

KENWOOD



ナビゲーションシステム

DVZ-2201

DVZ-2081M

DVZ-2201TV

DVZ-9191TV

取扱説明書

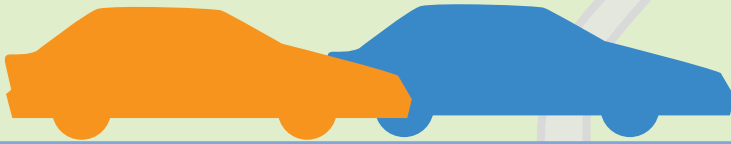
お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本機は日本国内の専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION



© PRINTED IN JAPAN B64-1934-10(+)
01/12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 00/12 11 10

正しい取付け
正しい操作で
安全運転



初めて使う方は ▶ ナビのナビ Road Map

ナビゲーションシステムは、いくつかの機能を組み合わせて使ってはじめてお役に立ちます。Road Mapには、ナビゲーションシステムの代表的な使いかたの流れが説明されています。また、そこから詳しい説明ページへジャンプできます。



ちょっと慣れてきたら ▶ 目的別索引

「こんなことをやりたい」といった目的をキーワードにして、その説明ページを探せます。



他のナビを使っていたかたは

▶ 用語別索引 | or 目的別索引

細部の操作手順はちがっても、操作の大きな流れはほぼ同じです。知っていることばを用語索引で探したり、やりたいことを目的別索引で探したりして説明ページをお読みください。



あれ～?と思ったら ▶ HELP?

ナビが思ったとおりに動かなかったときのお助けページ。HELP?で原因や対処方法を調べてください。



本機を完璧にマスターしたかたは

▶ とりあえず免許皆伝です

でも、それでもたまにはわからないこともあるでしょ！そんなときは、目的別索引、用語索引、目次などを活用して、説明ページを探してください。

◆ さらに

画面が切り替わると、その画面について声で教えてくれるボイスアドバイザー機能があります。この取扱説明書と併せてご使用ください。

ナビのナビ



ナビのナビ Road Map

YES 
NO 

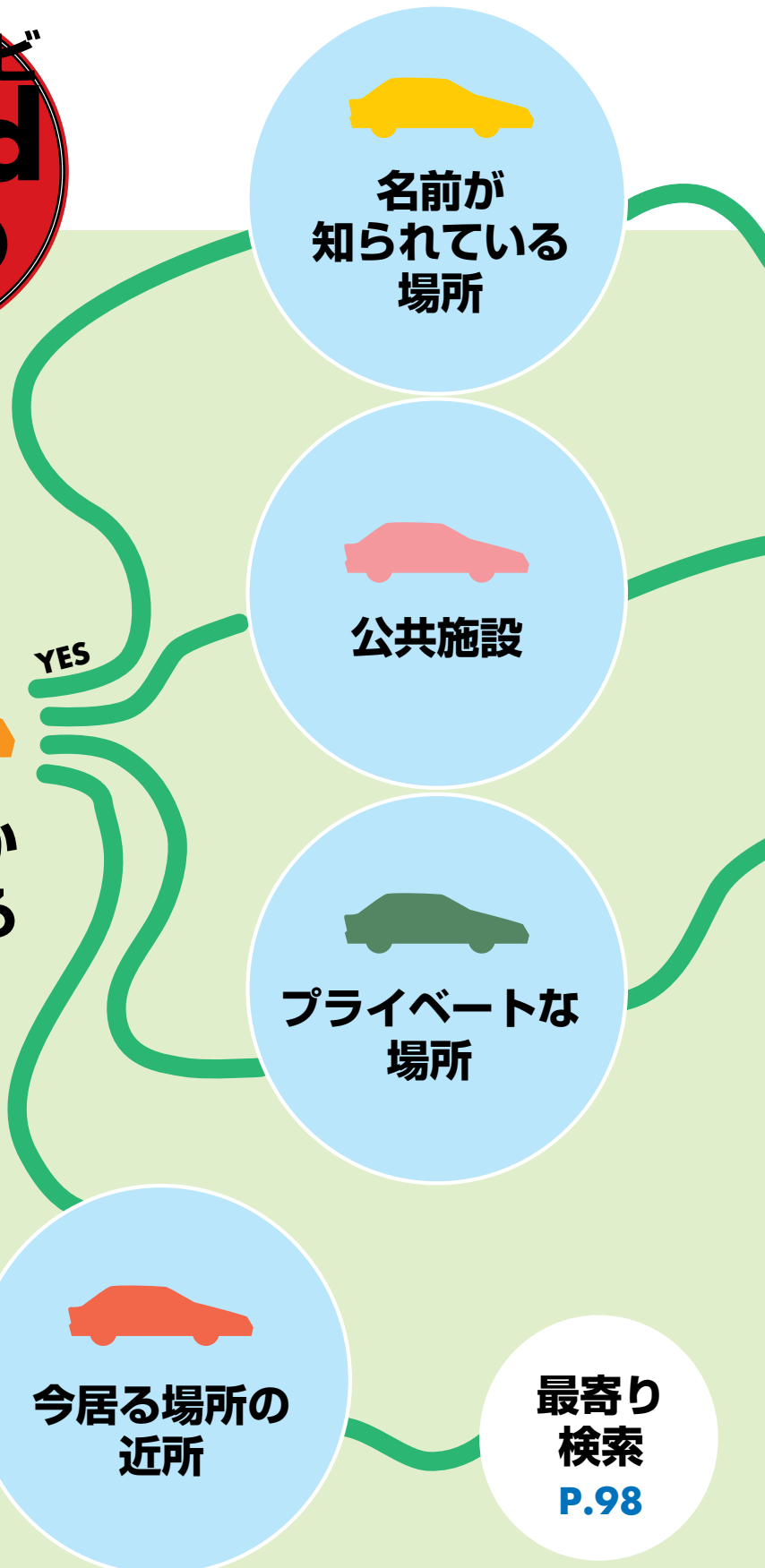


どこに行くか
決まっている

NO 

観光地
案内を
見てみよう

P.151



名前が
知られている
場所



公共施設



プライベートな
場所



今居る場所の
近所

最寄り
検索
P.98





目的地を
探す

TEL.No
で探す



電話番号を
選ぶ



キーワード
で探す



キーワードを
選ぶ



住所
で探す



住所を
選ぶ



地図
で探す



地図を
スクロール
する



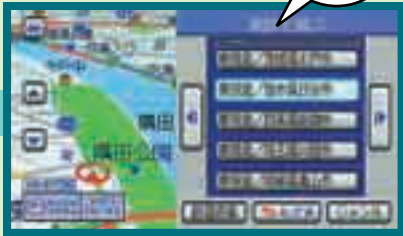
Road
Map



ルートを
探索する



施設を
選ぶ



目的地
として
設定



目的地
ルート探索
開始

目的地までの
住所を選ぶ



ルートの
種類を
選ぶ



案内
ルート案内
開始



道順を
おそわる



交差点
拡大図



踏切
案内

ドライブへ
出発



シティ
クルーズ
ビュー

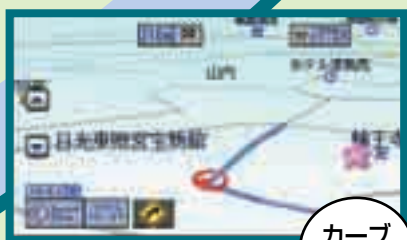


レーン
案内



Road
Map

Have a
Nice Trip



カーブ
案内



インターチェンジ
サービスエリア表示



高速入口
案内

ハイウェイモード

右からの
合流



ナビのナビ 目的別 INDEX

場所（行き先・通る場所・記憶させる場所など）を探す

住所で探す	86
電話番号で探す	95
個人名で探す	91
ジャンルで探す	89
キーワードで探す	82

通る場所を登録する 44

行き先を登録する 46

案内の見方 57

VICSの情報を見る 68

場所を記憶させる 70

インターネットの情報を見る 126

MONET-iの情報を見る 149

ETCを使う 152



KENWOOD

ナビゲーションシステム

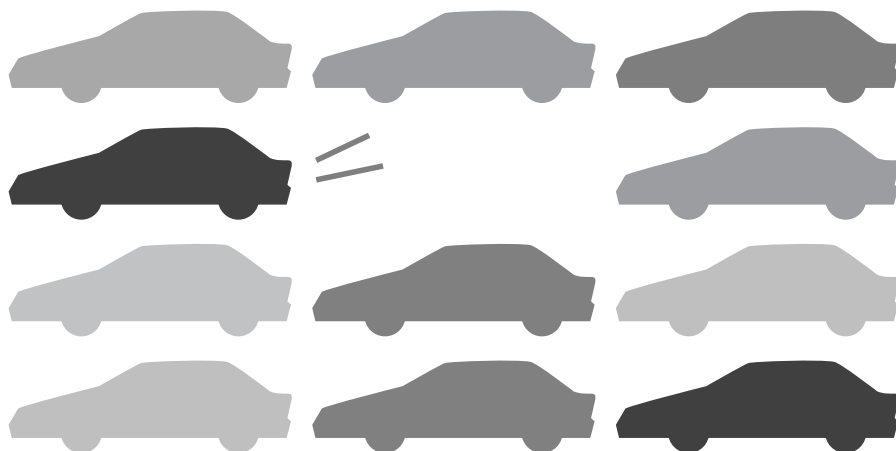
DVZ-2201

DVZ-2081M

DVZ-2201TV

DVZ-9191TV

取扱説明書



ナビの基本

場所を探す

情報を見る

編集する・設定する

レッスン

文字の入力

ボイスコントロール

Help?

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



⚠ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

警告



注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



実施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



注意

運転者は、ナビゲーションの画面に気を取られないでください。交通事故などの原因になります。走行中に画面を見るときは必要最小限（1秒以内）にしてください。また、本機の操作をするときは、必ず、安全な場所に車を停車させてから、行ってください。



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



注意

ナビゲーションシステムで探索された経路はあくまでも参考ルートで、道路状態や交通規則などと一致しない場合があります。実際の交通規則を守って走行してください。



実施

万一、〈異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど〉異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ず〈お買い上げの販売店〉にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



禁止

本製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。



禁止

修理は必ず〈お買い上げの販売店〉、ケンウッドサービスセンター、または営業所にご依頼ください。

注意



禁止

本製品を、車載用としての用途以外では使用しないでください。



禁止

指定の電池以外や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。また、電池の入れ替えは極性に注意し指示通りに入れてください。乾電池の破裂、液漏れなどにより、火災や怪我の原因となることがあります。

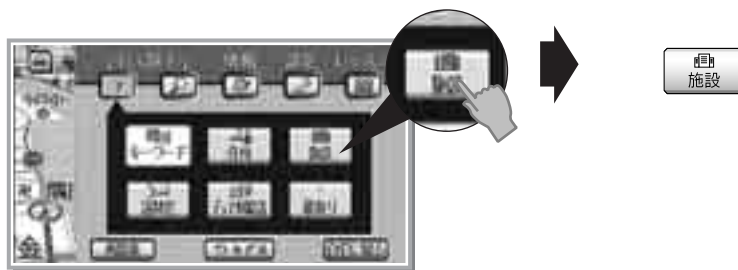
この取扱説明書の読みかた

この取扱説明書で用いられている表記方法について説明します。



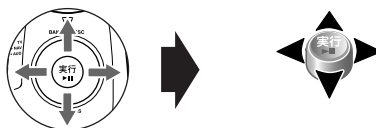
タッチパネルでの操作（タッチパネルコントロール）のあらわしかた

タッチパネルモニター（LZ-8000やLZ919など）を組み合わせているときに使用できます。

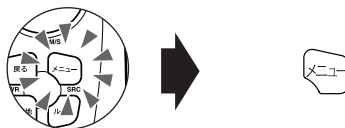


付属のジョイスティックリモコンでの操作のあらわしかた

ジョイスティックリモコンのジョイスティックを動かす（傾ける）方向は：



ジョイスティックリモコンのボタンを押すときは：



メニューなど、ジョイスティックで項目を選んで実行するときは、操作をまとめて：



MEMO

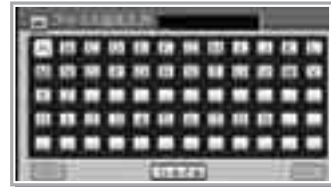
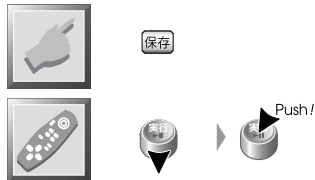
- この取扱説明書の画面や操作例は操作説明用に作成したものです。実際の画面とは異なる場合や実際には行えない検索例が記載されている場合があります。

手順の番号と操作

操作した結果の画面がここに
記載されています。
次のステップは、この画面を
見ながら操作をします。

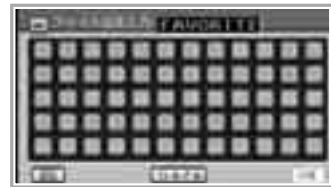
1 地点リスト画面で **カード** を選択します。

2 カード編集画面で **保存** を選択します。



ファイル保存画面

3 ファイル名を入力します。



ファイル保存画面

CAUTION

- すでに存在するメモリー地点ファイルと同じファイル名で登録すると、そのファイルが書き替わられてしまいます。

MEMO

- 入力をまちがえたときには **消去** を押してください。右端の文字が消去されます。
- メモリーカードに保存できるファイル数は5つまでです。ただし、容量が不足した場合には、保存できるファイル数が少なくなります。

操作上で特に気をつけて
いただきたいことが書いて
あります。

補足説明、使いかたのヒント、
参照していただきたいことが
書いてあります。

目次



Road Map	4
目的別INDEX	10
安全上のご注意	12
この取扱説明書の読みかた	14

ナビの基本

各部の名称とはたらき	22
リモコンの各部の名称とはたらき	23
ナビゲーションシステムを準備する	26
画面に表示されるもの	28
任意の場所の地図を表示する	30
現在地の地図の表示方法を変える	34
地図の向きを変える	34
地図の表示方法を変える	35
ルートを探索する	43
通過点を登録する	44
目的地を登録してルートを探索する	46
ルートを修正する	50
使用するインターチェンジを変更する	51
通過点を変更する	52
ルート案内	56
ルート上を走行しているとき	57
ルートからはずれたとき	62
ルートを再探索する	63
手でルートを探索しなおす	64
迂回ルートを探索する	65
他のルートを探索する	66
ルートに沿ってスクロールする	67
VICSのリアルタイム情報を表示する	68

メモリー地点を登録する	70
メニューの使いかた	73
タッチパネルで操作するときは	74
リモコンで操作するときは	76

場所を探す

ナビのリファレンス

情報を見る

場所を探す

場所を探す	80
キーワードで検索する	82
住所で検索する	86
施設のジャンルで検索する	89
個人の名前で検索する	91
電話番号で探す	95
最寄りの施設を探す・表示する	98
メモリー地点から検索する	100
ルート地点から検索する	101
過去の目的地から検索する	102
マップコードで検索する	103
郵便番号で検索する	105
緯度・経度で検索する	107

編集する・設定する

レッスン

情報を見る

VICS情報を選ぶ	110
表示する情報を選択する	112
VICS局を選局する	113
一般情報局を選局する	116
番組を選択する	123
VICSとは	124

文字の入力

ボイスコントロール

Help?

目次

インターネットの情報を見る	126
インターネットの接続とメールを設定する	127
ページを見る	134
登録ページの情報を編集する	139
電子メールを送受信する	141
アドレス帳を編集・消去する	146
MONET-iの情報を見る	149
MONET-iに接続する	150
ドライブガイドを利用する	151
ETCを使う	152
ETCガイド	153
課金情報を表示する	154
ETCカードに登録されている情報を表示する	155
ETCを設定する	156
電話をかける	157
JAFに電話する	158
リダイヤルする	159
交通情報を聞く	160
メモリー地点に電話する	161
目的地の施設に電話する	162
電話帳で電話をかける	163
任意の場所に電話する	165
ハンズフリーで電話をかける	166
ハンズフリーで電話を受ける	167
計測機能を使う	168

編集する・設定する

メモリー地点を編集する	172
メモリー地点のマークを変更する	173
メモリー地点に名前をつける	174
メモリー地点名に読み仮名をつける	175
メモリー地点に電話番号を登録する	176
メモリー地点の方向を設定する	177
メモリー地点の位置を変更する	178
メモリー地点を消去する	179

メモリーカードを使う	180
メモリー地点をメモリーカードに保存する	181
メモリーカードからメモリー地点を読み込む	182
メモリーカードのファイルを消去する	183
設定ルートを編集する	184
通過点の順番を変える	185
通過点の位置を変える	186
通過点を消去する	187
すべての通過点と目的地を消去する	188
過去の目的地を消去する	189
ショートカットを登録する	191
各種の機能を設定する	194
地図の色を設定する	195
音量を調整する	197
システムをチェックする	198
現在地を補正する	199
車速パルスの学習をリセットする	201
画面の表示方法を設定する	202
ルートガイドの機能を設定する	204
VICISの機能を設定する	206
自宅を登録する	207
目的地を消去する	208
電話帳を設定する	209
携帯電話から読み込む	210
電話帳に追加登録する	211
電話帳を編集する	213

場所を探す

情報を見る

編集する・設定する

レッスン

文字の入力

ボイスコントロール

Help?

レッスン

走行シミュレーションを見る	216
デモモードをオン/オフする	217
タッチパネルの操作を練習する	218
ボイスコントロールを練習する	219

目次

文字の入力

文字を入力する	222
漢字以外を入力する	223
漢字を入力する	224

ボイスコントロール

ボイスコントロール	228
基本的な使いかた	229
タクシー機能を使う	230
ボイスコントロールで施設名検索する	231
ボイスコントロールで住所検索する	232
ボイスコントロールで電話番号検索、マップコード検索、または郵便番号検索する	233
ボイスコマンド	234

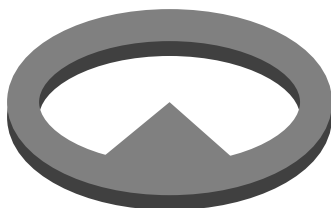
Help?

Help? Operation	240
Help? Word	244

付録

用語索引	246
目的別索引	248
付属リモコンによるテレビやオーディオの操作	251
地図ディスクの地図記号の凡例	252
こんなことに気をつけて	253
VICS情報有料サービス契約約款	254
保証とアフターサービス	256
仕様一覧	257

ナビの基本



最低限マスターしていただきたい
使いかたです。

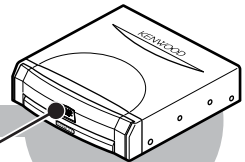
各部の 名称とはたらき

ナビゲーション本体

ナビゲーションシステムの中核となる部分です。

オープンボタン

地図ディスクの挿入口を開きます。

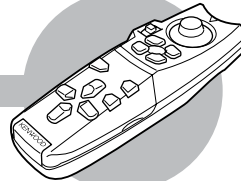


ジョイスティックリモコン

ナビゲーションシステムのすべての操作を行います。

MEMO

- ジョイスティックリモコンの詳細については23ページを参照してください。
- 以降、ジョイスティックリモコンを単に「リモコン」と呼びます。

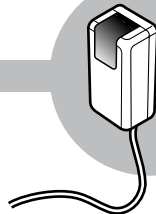


リモコン受光部

ケンウッド製TVモニターが接続されていないときに使用します。ケンウッド製TVモニターが接続されている場合は、リモコン受光部は使用しません（ケンウッド製TVモニターに内蔵されています）。

MEMO

- TVモニターが付属されている製品（DVZ-2201TV、DVZ-9191TV、DVZ-2081M）には付属していません。



地図／プログラムディスク

地図データとナビゲーションシステムのプログラムが収録されています。

CAUTION

- 付属の地図ディスク以外のディスクを本機に入れないでください。ディスクの記録面に傷がついたり、取り出せなくなる場合があります。

MEMO

- 以降、地図／プログラムディスクを「地図ディスク」と呼びます。
- 本機では、付属の地図ディスク以外は使用できません。
- 表示される情報や道路は、地図ディスク作成時点での情報のため、実際とは異なる場合があります。



リモコンの各部の名称とはたらき

リモコン発光部

リモコン受光部またはケンウッド製TVに向けて操作します。

操作モードスイッチ

リモコンの操作対象を切り換えます。
ナビゲーションシステムを操作するときは、「NAV」の位置で使用してください。

拡大／縮小キー

地図を拡大（詳細）／縮小（広域）表示します。

戻るキー

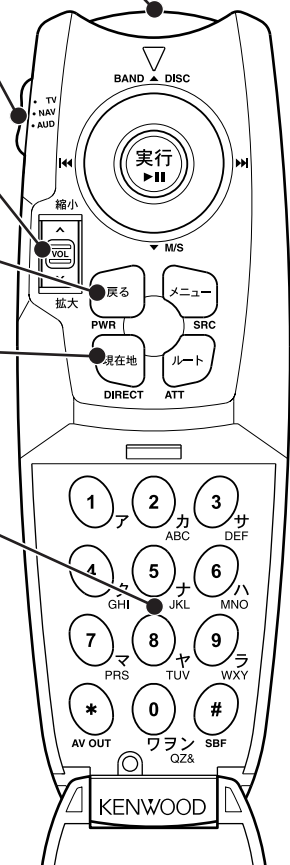
直前の画面に戻ります。

現在地キー

現在地の地図を表示します。

テンキー

数字を入力します。



リモコンは、ブレーキやハンドルの操作時などに移動しない場所に置いてください。
ブレーキペダルの下などに落ちると、運転操作に支障をきたして危険です。

MEMO

- 縮小キーまたは拡大キーを押し続けると、無段階に連続して地図を縮小／拡大できます。
- 市街地図（25mスケール）は、駐停車中または時速80km以下で走行しているときのみ表示されます。
- リモコンでTVやカーオーディオを操作するときには251ページを参照してください。

リモコンの各部の名称とはたらき

ジョイスティック

地図の画面では、8方向に動かすことによって、地図をスクロールできます（30ページ）。また、押すと、目的地やメモリー地点などを登録できる地点登録画面が表示されます（70ページ）。

メニュー画面などでは、上下左右に動かして項目を選択できます（74ページ）。また、押すと、選択されている項目を実行できます。

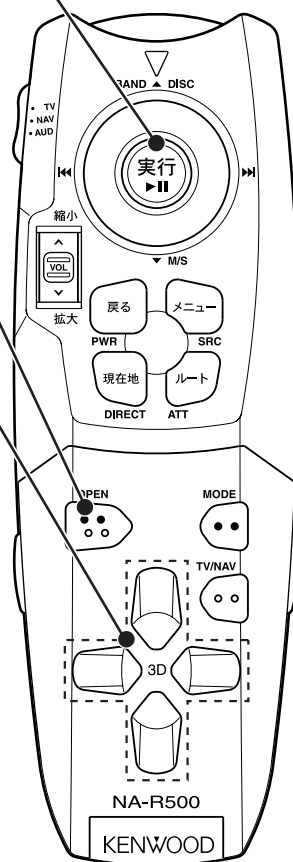


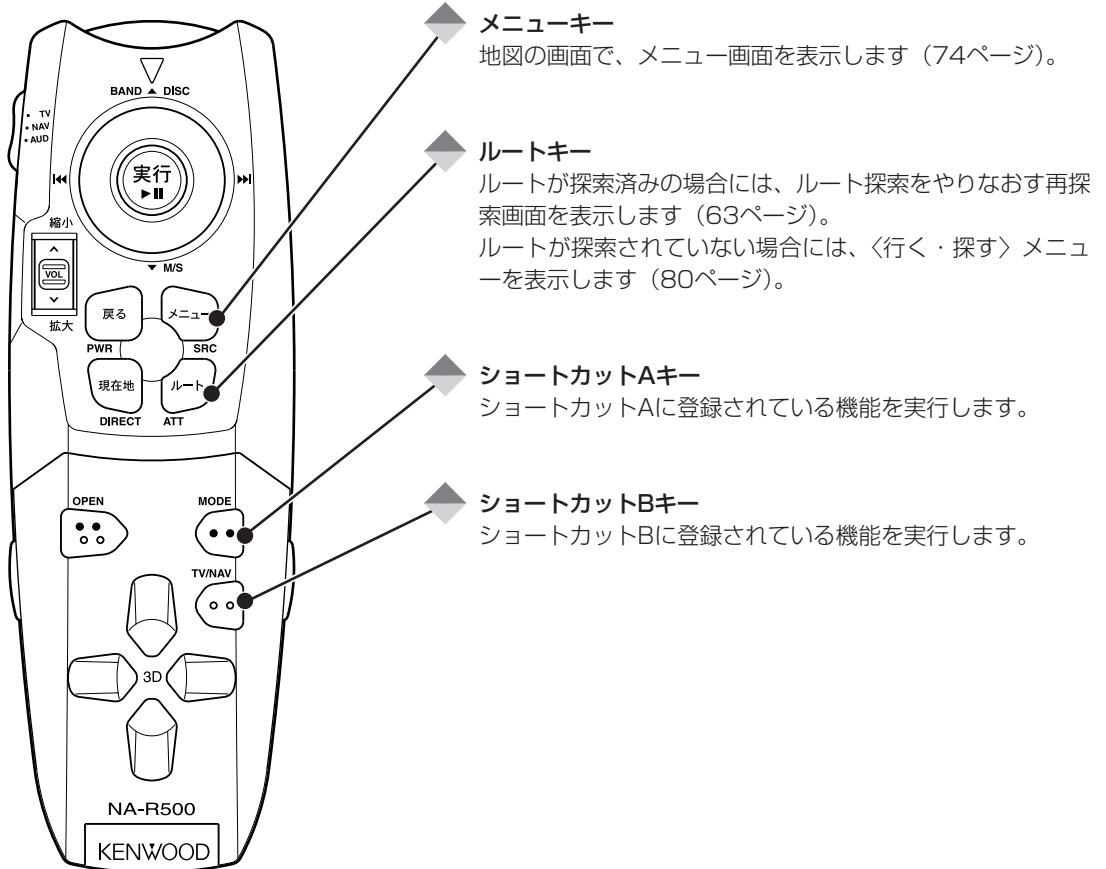
(ショートカット切替) キー

ショートカットA/Bキーに複数の機能が登録されているときに、キーが押されたときに実行する機能を切り換えます。

3Dキー

3D表示のときの俯角と視点を調整します。





MEMO

- ショートカットAキーおよびショートカットBキーへの機能の登録方法については191ページを参照してください。
- 工場出荷状態では、ショートカットAキーおよびショートカットBキーには次の機能が登録されています。

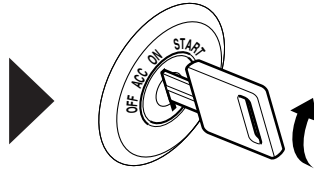
地図表示方法	地図表示状態	Aキー	Bキー
2D表示	現在地地図	地図の向きの切り替え	画面設定
	スクロール地図	(同上)	—
	ハイウェイモード	(同上)	2D/3D表示の切り替え
3D表示	現在地地図	—	画面設定
	スクロール地図	視点調整	ウォークスルー表示
	ハイウェイモード	—	2D/3D表示の切り替え
シティークルーズビュー	現在地地図	視点調整	画面設定
	スクロール地図	(同上)	ウォークスルー表示

ナビゲーションシステムを準備する

電源を入れる／切る

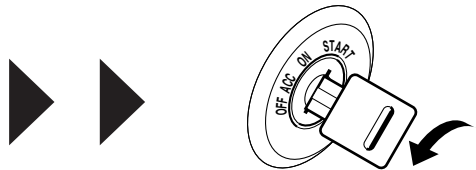
電源オン

イグニッションキーを“ACC”または“ON”にすると、ナビゲーションシステムの電源がオンになります。



電源オフ

イグニッションキーを“OFF”にすると、ナビゲーションシステムの電源もオフになります。



地図ディスクを入れる／出す

地図ディスクをセットする

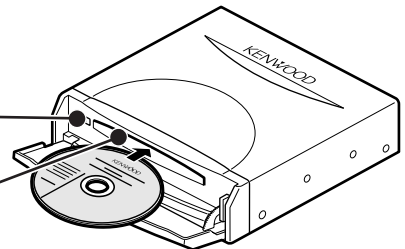
地図ディスクはレーベル面を上にしてセットします。

イジェクトボタン

1秒以上押し続けると、セットされている地図ディスクを取り出します。

地図ディスク挿入口

地図ディスクを挿入します。地図ディスクの先端を差し込むと、自動的に引き込まれます。



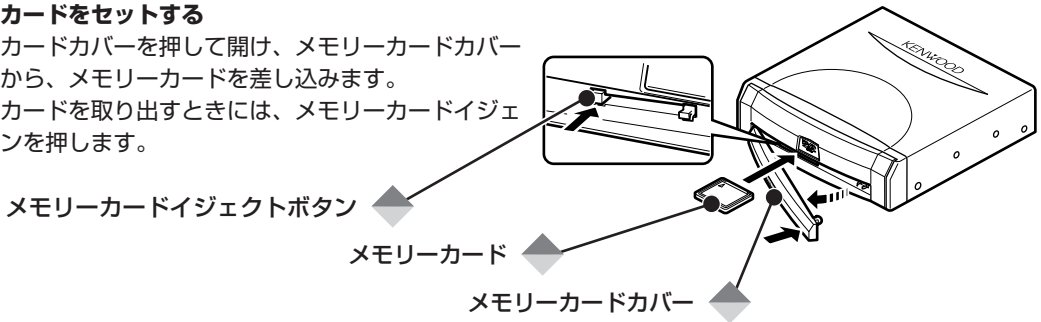
CAUTION

- ナビゲーションシステムの電源がオフのときには、地図ディスクは取り出せません。電源がオンのときに取り出してください。
- レンズクリーナーは使用しないでください。光学系部品に損傷を与えたり、イジェクトができなくなるなど故障の原因になります。

メモリーカードを入れる／出す

メモリーカードをセットする

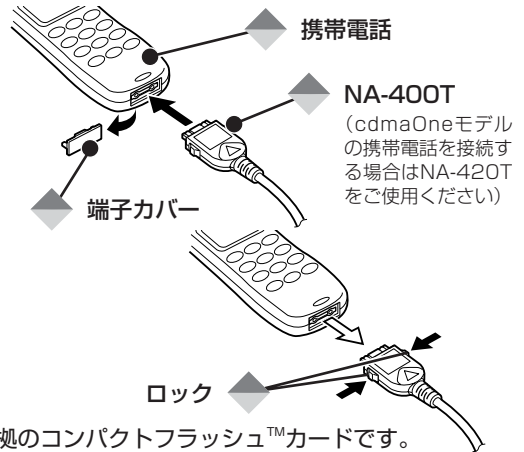
メモリーカードカバーを押して開け、メモリーカードカバーを外してから、メモリーカードを差し込みます。メモリーカードを取り出すときには、メモリーカードイジェクトボタンを押します。



携帯電話を接続する

携帯電話接続インターフェースケーブルNA-400T/NA-420T（別売品）を携帯電話にセットする

携帯電話の端子カバーをはずし、NA-400T（PDC用）/NA-420T（cdmaOne用）を携帯電話に接続します。携帯電話を取り外すときは、NA-400T/NA-420Tのロックを押しながら引き抜きます。



MEMO

- 本機で使用できるメモリーカードはCFA準拠のコンパクトフラッシュ™カードです。動作が確認されている推奨メモリーカードは次のとおりです。
SanDisk社製：SDCFB-16、-32
IO-DATA社製：PCCF-16MS、-20MS
※「コンパクトフラッシュ」はサンディスク（株）の登録商標です。
- 携帯電話をナビゲーションシステムに接続して通信を行っているとき、ナビゲーションシステムをオフにしても携帯電話の回線が自動的に切れない場合があります。切れていない場合は、携帯電話で切断してください。
- 携帯電話をナビゲーションシステムに接続したり、取り外したときなどに、携帯電話の操作やナビゲーションシステムからの携帯電話のコントロールが正常にできない場合があります。このような場合は、携帯電話の電源をいったんオフにしてから再びオンにしてください。正常に使用できるようになります。
- 携帯電話をナビゲーションシステムに接続しているときは、携帯電話側からダイヤルすることはできません。

CAUTION

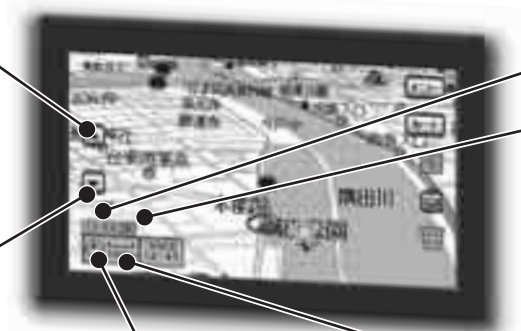
- 推奨以外のメモリーカードを使用すると、正しく動作しなかったり、故障の原因となることがあります。

画面に 表示されるもの

初めてナビゲーションシステムの電源をオンにすると、プログラム読み込み中の画面が表示されたのちに、GPS情報を受信すると現在の場所（現在地）付近の地図が表示されます（現在地図画面）。GPS情報を受信できる状態でしばらく走行すると、地図が自動的にスクロールされて、現在の位置が常に画面の中央付近に表示されます。2回目以降の使用時にはすぐに現在地が表示されます。



NOW LOADING
画面



現在地図画面

縮小ボタン

タッチすると、地図が1段階縮小（広域）表示されます。このボタンが薄く表示されているときは最も縮小表示されています。リモコンの拡大／縮小キーの縮小側に対応しています。

拡大ボタン

タッチすると、地図が1段階拡大（詳細）表示されます。このボタンが薄く表示されているときは最も拡大表示されています。リモコンの拡大／縮小キーの拡大側に対応しています。

現在時刻

GPSマーク
GPSによる測位が行われているときに表示されます。

地図の向き・方位

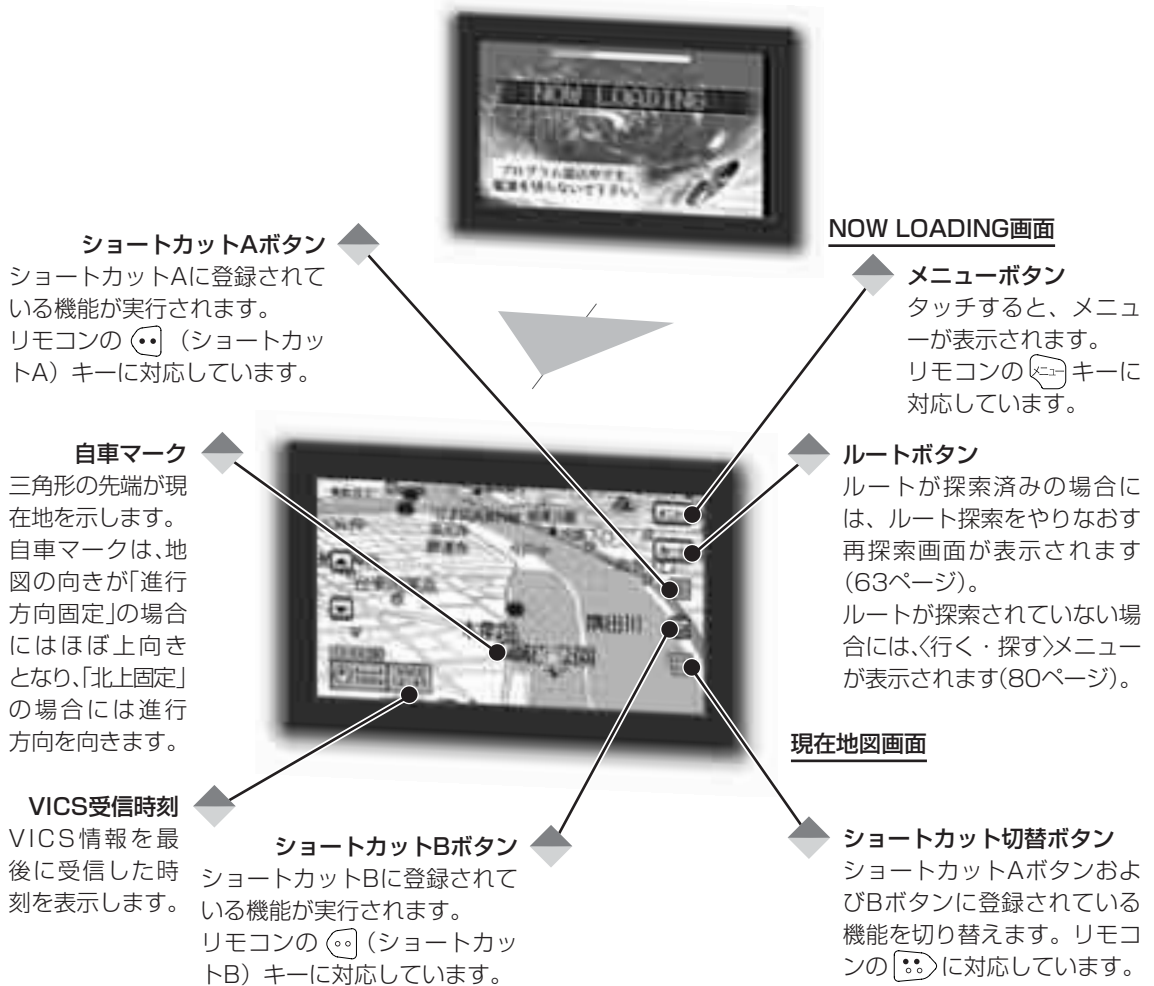
📍：地図の向きが「進行方向固定」（ヘディングアップ）であることを表します。
このとき、赤の針が北を示します。
📍：地図の向きが「北上固定」（ノースアップ）であることを表します。

スケール

現在表示している地図のスケールを表示します。

MEMO

- 使用状況や電源電圧の変動によってプログラムが消去されてしまい、電源をオンにしたときにプログラムの読み込みから始まる場合があります。このような場合には、各種の設定も消去されている場合があります。
- タッチパネルTVの接続時には、「〇〇ボタン」と呼ばれているアイコンにタッチすることによって操作できます。タッチパネルTVが接続されていないときには、リモコンの対応キーで操作してください。
- 縮小ボタンまたは拡大ボタンを押し続けると、無段階に連続して地図を縮小／拡大できます。
- 市街地図（25mスケール）は、駐停車中または時速80km以下で走行中のみ表示されます。
- GPSマークは、シミュレーション中は常に表示されます。
- 表示される道路は地図のスケールにより異なります。
- 細街路（幅員5.5m未満の道路）は、細街路以外の道路を走行中は表示されません。



MEMO

- ショートカットAボタンおよびショートカットBボタンへの機能の登録方法については191ページを参照してください。
- 工場出荷状態では、ショートカットAボタンおよびショートカットBボタンには次の機能が登録されています。

地図表示方法	地図表示状態	Aキー	Bキー
2D表示	現在地地図	地図の向きの切り替え	画面設定
	スクロール地図	(同上)	—
	ハイウェイモード	(同上)	2D/3D表示の切り替え
3D表示	現在地地図	—	画面設定
	スクロール地図	視点調整	ウォークスルー表示
	ハイウェイモード	—	2D/3D表示の切り替え
シティークルーズビュー	現在地地図	視点調整	画面設定
	スクロール地図	(同上)	ウォークスルー表示

任意の場所の 地図を表示する

自車マークの周囲をタッチするか、ジョイスティックを動かすと、地図がスクロールされて任意の場所を表示できます。

スクロールできる方向は8方向です。

スクロールした地図の画面をスクロール地図画面と呼びます。



現在地図画面

スクロール

スクロールボタン
矢印の方向に地図をスクロールします(タッチ用)。リモコンのジョイスティックに対応します。



現在地ボタン

カーソル





スクロール地図画面

現在地の表示に戻るときは

画面の  にタッチするか、リモコンの  を押します。



MEMO

- 現在地図画面の画面やスクロール地図画面のスクロールボタンの外側にタッチすると、その位置がカーソル ⊕ に合うように地図がスクロールされます（ピンポイントスクロール）。リモコンでは、ピンポイントスクロールの機能は使用できません。
- スクロール地図画面にかぎらず、画面の左上に  が表示されている場合には、リモコンの現在地ボタンを押すか、画面の  にタッチすると現在地図画面に戻れます。
- シティクルーズビュー表示時と2D/3D表示時とでは、スクロール時の移動量が異なる場合があります。

任意の場所の 地図の表示

地点情報を見るときは

ランドマークが表示されている地点の詳しい情報や、建物内のテナント情報、VICS情報を見ることができます。

1 地点情報を表示するランドマークや建物をカーソル ⊕ に合わせます。



スクロールする方向に
タッチ



スクロール地図画面

2 セット を選択します。



セット

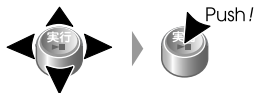


地点登録画面

3 詳細情報 を選択します。



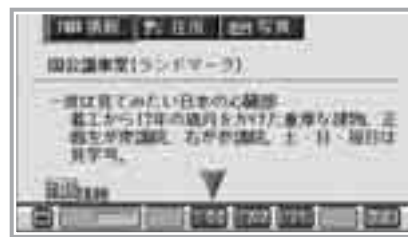
詳細情報



詳細情報画面

ランドマークにカーソル ⊕ を合わせたときは、詳細情報画面に詳しい情報が表示されます。

3Dランドマークでは、ブラウザ画面に詳しい情報が表示されます。



ブラウザ画面（詳細情報）

25mスケールの地図の建物では、テナントリスト画面が表示されます。



テナントリスト画面

4 テナントを選択します。




テナントのボタン



詳細情報画面に詳しい情報が表示されます。

MEMO

- 手順2で  を選択すると、スクロール地図画面に戻ります。
- ランドマークには、詳しい情報やテナント情報が無いものもあります。

現在地の 地図の表示方法

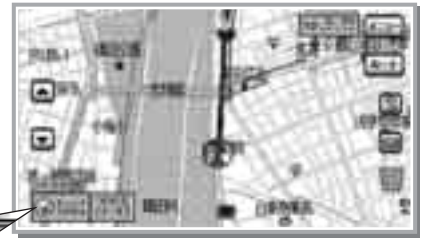
地図の向きを 変える

現在地図画面の地図は、進行方向を上、または北を上にして表示できます。

進行方向固定（ヘディングアップ）

車がどちらを向いていても、車の進行方向が画面の「上」になるように地図を表示します。

カーブや交差点などで車の向きが変わると、進行方向が上になるように、自動的に地図が回転されます。



現在地図画面（進行方向固定）

針の赤い方が
北を指します



北上固定（ノースアップ）




車の進行方向にかかわらず、地図の北が画面の上になるように地図を表示します。

これはロードマップなどと同じですので、地図帳などと同じ感覚で場所を探すときに便利です。






現在地図画面（北上固定）



地図の向きを切り替えるときには、が表示されているときに、リモコンのを押すか、にタッチします。

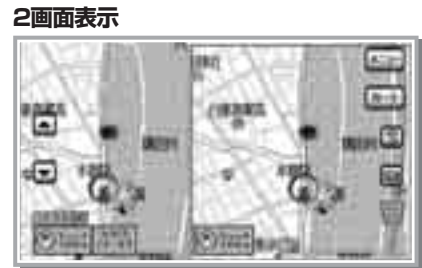
進行方向固定と北上固定が交互に切り替わります。

MEMO

- 2画面表示時には、左右の画面で個々に地図の向きを設定できます。
なお、1画面/2画面表示の切り替え方法は36ページを参照してください。
- スクロール地図画面での地図の向きは、その直前に表示されていた現在地図画面と同じになります。
- ショートカットの登録を変更した場合には、が表示されていない場合があります。表示されるまで、リモコンのを押すか、にタッチしてください。
- 3Dまたはシティークルーズビュー表示時には、地図の向きは進行方向固定のみで、北上固定には切り替えられません。

地図の表示方法を変える

地図の1画面表示／2画面表示を切り替えることができます。
また、地図を2D（平面）表示／3D（鳥瞰図）表示を切り替えることもできます。



2画面表示時には、左右の画面で、地図のスケール、地図の向き、2D／3D表示を独立して設定できます。
3D表示の地図を拡大すると、実際の風景のように建物等まで表示されます（シティークルーズビュー）。



シティークルーズビュー

CAUTION

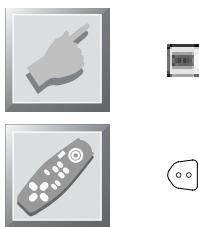
- シティークルーズビューの建物はその存在の目安を示すもので、実際の建物の概観や形状とは異なります。また、立体道路などは表示されません。

MEMO

- 2画面表示時のアクティブ画面の切り替え方法については38ページを参照してください。
- 2画面表示時にシティークルーズビュー表示できるのは左画面のみです。

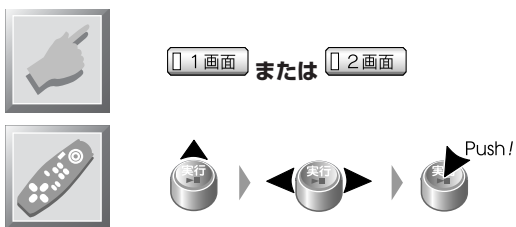
地図の表示方法を変える

1 現在地図画面で  を選択します。

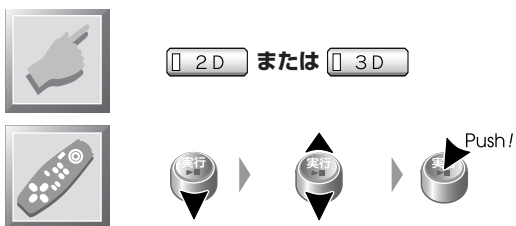


画面設定画面

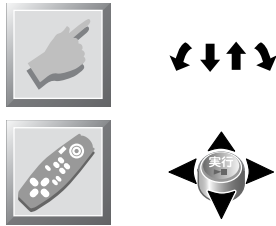
2  または  を表示します。



3 表示方法 (2Dまたは3D) を表示します。

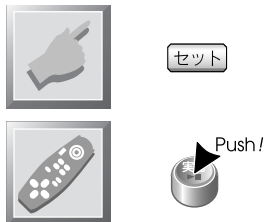


4 3Dを選択した場合のみ 俯角を設定します。



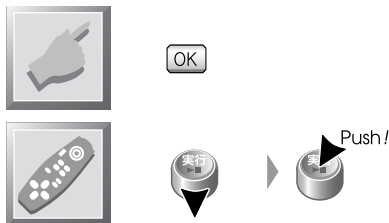
画面設定画面

5 セットを選択します。



画面設定画面に戻ります。

6 OKを選択します。



現在地図画面に戻ります。

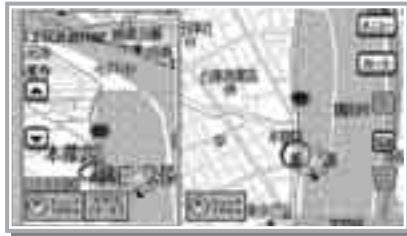
MEMO

- シティークルーズビューは、市街地図（25mスケール）のあるエリアで、駐停車中または時速80km以下で一般道路を走行中の場合にのみ表示されます。
- ショートカットの登録を変更した場合には [] が表示されていない場合があります。表示されるまで、リモコンの [] を押すか、[] にタッチしてください。

地図の表示方法を変える

アクティブ画面を切り替えるときは

2画面表示時には、左右の画面で、地図のスケール、地図の向き、2D/3D表示を独立して設定できます。その操作の対象となる画面（アクティブ画面）を切り替えます。タッチパネルTVでは、地図を直接タッチすることによりアクティブ画面を切り替えることができます。



左画面アクティブ



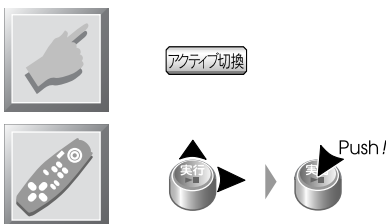
右画面アクティブ

1 現在地図画面で を選択します。

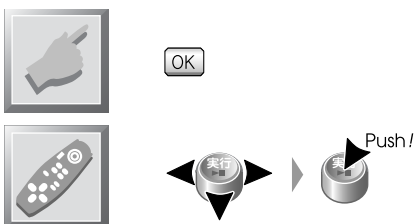


画面設定画面

2 を選択します。



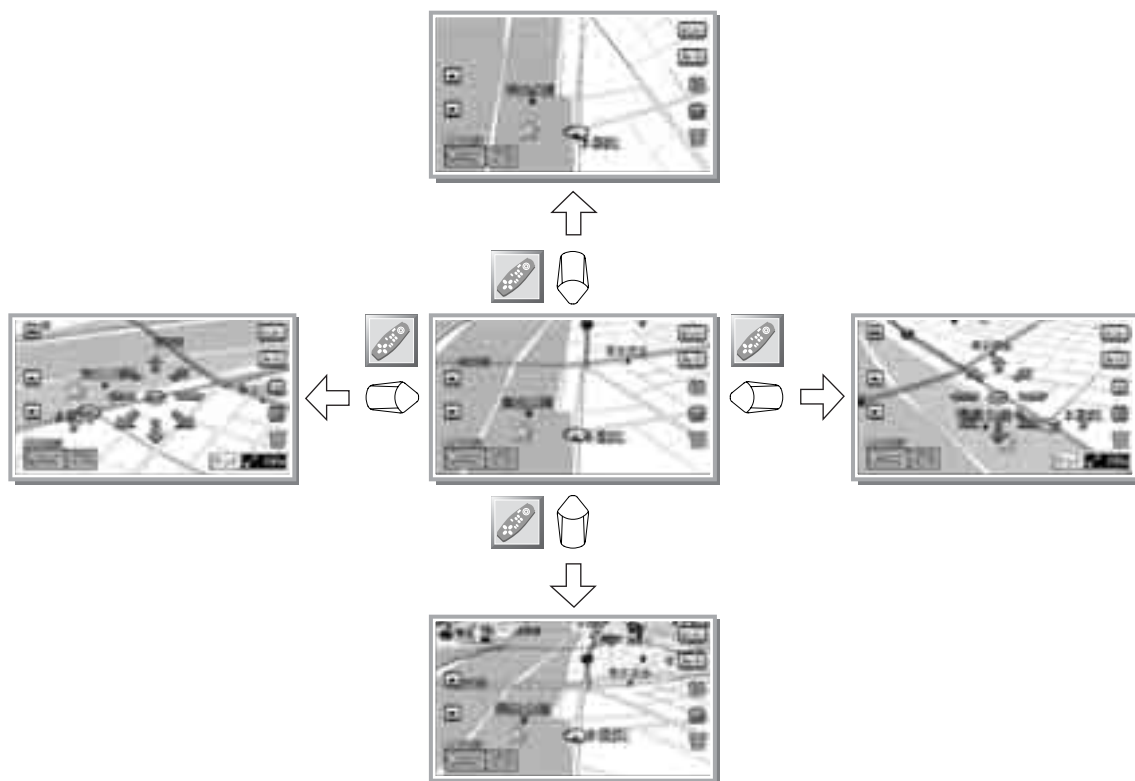
3 を選択します。



現在地図画面に戻ります。

3Dの俯角をダイレクトに調整するときは

リモコンでダイレクトに3D表示の俯角と視点を調整できます



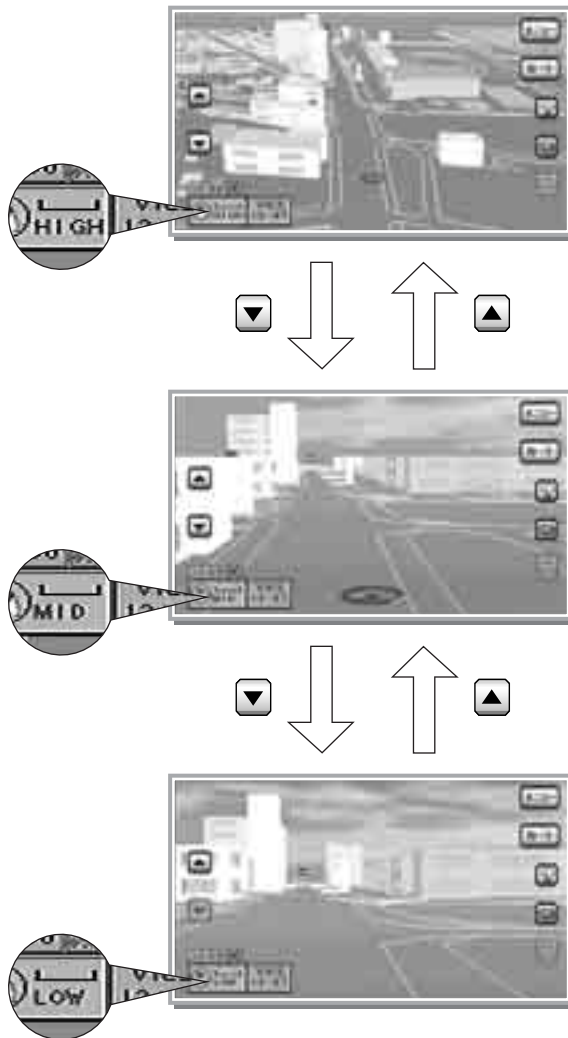
MEMO

- 地図スクロール設定（202ページ）が「2D」に設定されているときには、  による調整はできません。


地図の表示方法を変える

シティークルーズビューの角度を調整するときは


地図を拡大すると、市街図の次にシティークルーズビューが表示されます。
さらに拡大すると、スケールと俯角を次の3段階で変更できます。




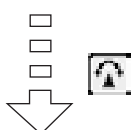
MEMO

- スケールを変えずに俯角だけを変えるときは視点調整  を使ってください。
- ▼ または ▲ を押し続けるとスケールと俯角は連続的に変わります。


シティークルーズビューの視点を調整するときは

視点調整  を使うと、俯角を10段階で調整できます。

 を押すたびに、視点は次のように変化します。



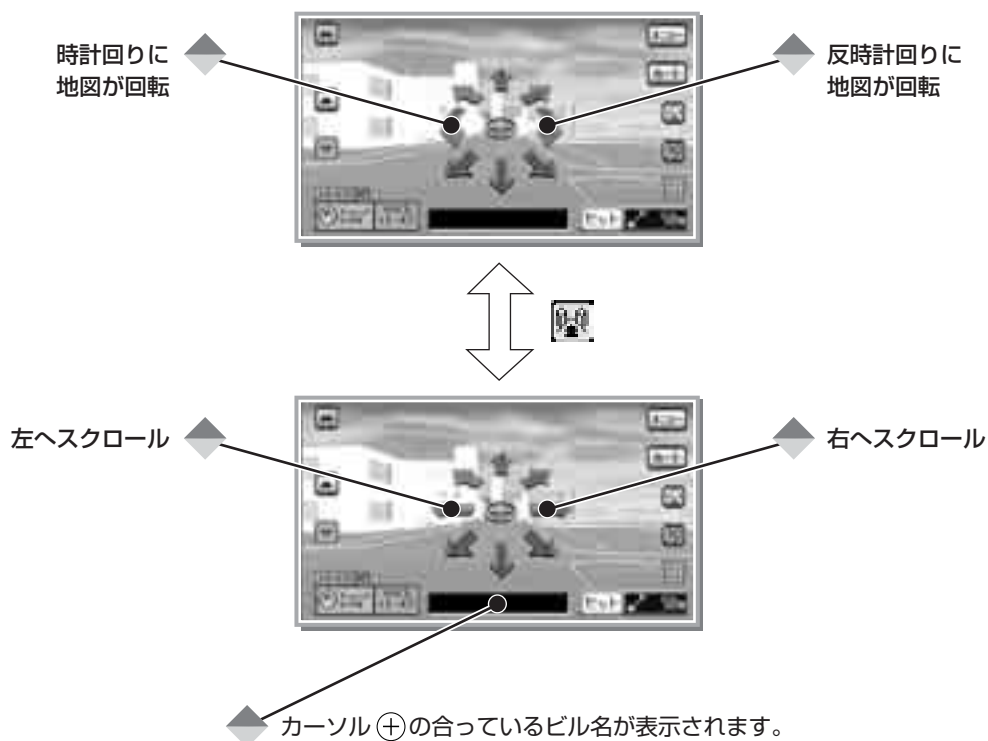
MEMO

-  は、初期状態時にショートカットAボタン（シティークルーズビュー時のみ）に登録されています。
- 視点は、低→高→低とサイクリックに変化します。

地図の表示方法を変える

ウォークスルーモードの画面を表示するときは

3D表示またはシティークルーズビュー表示のときに地図をスクロールすると、ウォークスルーモード（スクロール地図画面）になります。



MEMO

- 地図ディスクに収録されていないビル of 名称は表示されません。

ルートを探索する

行きたい場所（目的地）や途中で立ち寄りたい場所（通過点）をナビゲーションシステムに登録して、その道筋を探すことをルート探索といいます。



現在地図画面

スクロール



スクロール地図画面

目的地などとして登録します。

この位置を登録します

通過点を登録する

通過点とはドライブの途中で立ち寄りたい場所や通りたい場所などです。
たとえば、東京駅で友人を乗せて東京ビッグサイトに行くときは、通過点として東京駅を登録します。
通過点は5か所まで登録できます

1 地図をスクロールして、通過点として登録する場所をカーソル ⊕ に合わせます。



画面のスクロールする
方向にタッチ



スクロール地図画面

2 セット を選択します。



セット



登録表示画面

3 通過点 を選択します。



通過点



登録確認画面

登録確認画面が表示されたあと、登録表示画面に戻ります。

4 スクロール地図画面に戻ります。



← もどる



戻る

スクロール地図画面に戻ります。

手順1～4を繰り返して次の通過点を登録します。
次に目的地を登録する場合は46ページを参照してください。

MEMO

- 通過点とする場所は、検索機能を使って、名称や住所、電話番号などで探し出すこともできます（80ページ）。
- 登録した順に通過点1～通過点5となり、ルート探索時にはその順に通過する道筋が探索されます。
- 通過点の順番はあとから変更できます（185ページ）。また、通過点の場所を変更したり（186ページ）、消去することもできます（187ページ）。
- すでに目的地が登録されている場合には、自動的にルート探索が開始されます。

目的地を登録して ルートを探る

目的地とはドライブの行き先で、ルート探索の終点となります。

たとえば、東京駅で友人を乗せて東京ビッグサイトに行くときは、目的地として東京ビッグサイトを登録します。

1 地図をスクロールして、目的地として登録する場所をカーソルに ⊕ 合わせます。



画面のスクロールする
方向にタッチ



スクロール地図画面

2 セット を選択します。



セット

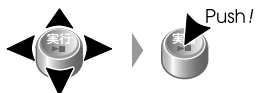


登録表示画面

3 目的地 を選択します。



目的地

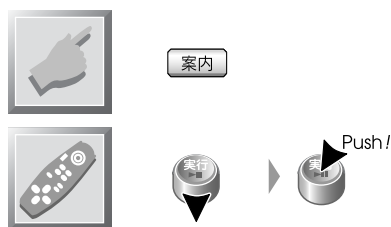


探索結果画面

登録確認画面が表示されたあと、自動的にルート探索が開始されます。


ルート探索が終了すると、探索結果画面が表示されます。

4 ルートガイドを開始します。



現在地画面

MEMO

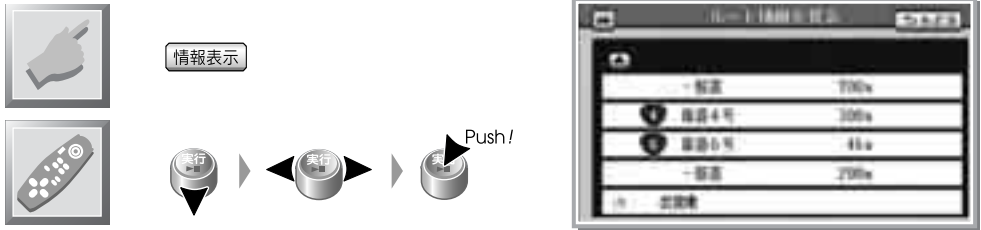
- ルートの種類を選択することもできます。詳しくは49ページを参照してください。
- 目的地とする場所は、検索機能を使って、名称や住所、電話番号などで探し出すこともできます（80ページ）。
- 目的地として登録できる場所は1か所のみです。目的地が登録されていないときにはルート探索できません。
- 目的地を登録すると自動的にルート探索が開始されますので、通過点と目的地を登録する場合には通過点を先に登録することをお勧めします。
- ルート探索が完了したあと（探索結果画面）で通過点を追加するときは、 を選択してください。ルート編集選択画面が表示されます。

目的地を登録して ルートを探索する

ルートの情報を見るときは

ルートの詳細な情報（道路名、距離、乗降インターチェンジ等）を見ることができます。

1 探索結果画面で、**情報表示** を選択します。



ルート情報表示画面

2 情報を見ます。



3 探索結果画面に戻ります。



MEMO

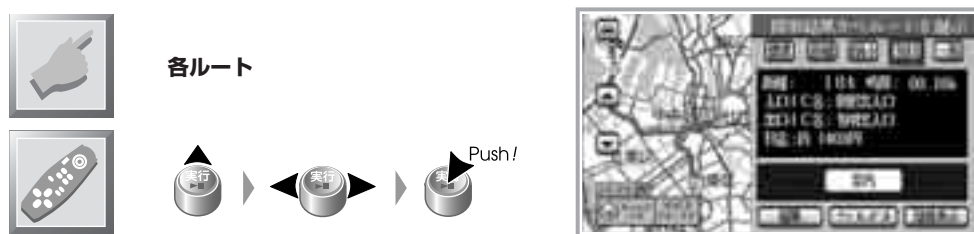
- 探索ルートの走行をシミュレーションすることもできます（216ページ）。

ルートの種類を選択するには

探索時には5種類のルートが同時に探索され、その中から使用するルートを選択できます。

標準	所要時間の短いルートです。
距離	距離の短いルートです。
別ルート	標準ルートと異なるルートです。
有料	有料道路を優先して使用するルートです。
一般	一般道を優先して使用するルートです。

探索結果画面で、ルートを選択します。



各ルートが色分けされて表示されます。
青色のルートが、現在選択されている種類のルートです。

MEMO

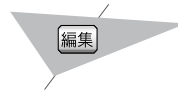
- 出発地（現在地）と目的地の位置関係によっては、5種類のルートが異なるものにならない場合があります。
- ルートを選択したあとでルートの種類を変更したいときは、再探索画面で **案内中止** を選択してルートを消去してから探索しなおしてください（63ページ）。
- 通過点が登録されているときは、1ルートずつ探索されます。
- ドライブガイドのコースは標準ルートのみ探索できます。
- 幅員5.5m未満の道路（細街路）はルートとして探索されません。ただし、現在地からルート探索対象道路までと、ルート探索対象道路から目的地までの細街路は探索を行います。
- 表示される料金は普通車のもので、料金は地図ディスク作成時点でのデータに基づいて表示されるため、実際とは異なる場合があります。

ルートを 修正する

探索されたルートで使用する高速道路の乗降インターチェンジや、通過点を変更できます。



探索結果画面



ルート編集選択画面

使用するインターチェンジを変更する

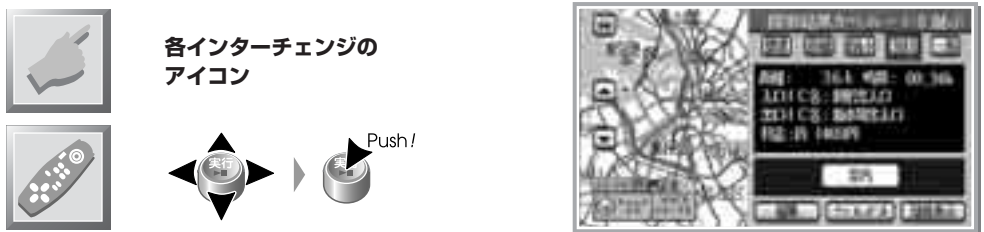
高速道路を使用する場合、高速道路に入るインターチェンジ（入口IC）や高速道路から出るインターチェンジ（出口IC）を変更できる場合があります。選択できるインターチェンジは、探索されたインターチェンジの前後3か所です。

1 ルート編集選択画面で **入口IC変更** または **出口IC変更** を選択します。



乗降IC画面

2 使用する入口ICまたは出口ICを選択します。



探索結果画面

ルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

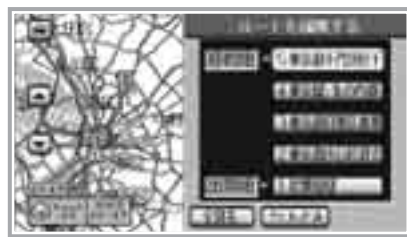
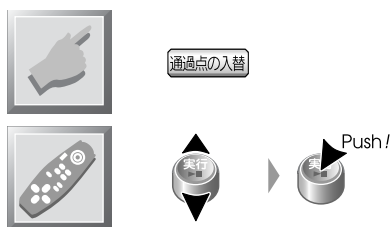
MEMO

- **入口指定解除** または **出口指定解除** を選択すると、上記の操作による変更を元に戻すことができます。
- ******** を選択すると、表示されていないインターチェンジを表示できます。
- 指定した入口IC／出口ICは1つの通過点として処理されます。このため、すでに5つの通過点が登録されているルートでは、入口IC／出口ICは変更できません。また、4つの通過点が登録されているルートでは、入口ICまたは出口ICのどちらか一方しか変更できません。
- 探索されたルートにより、インターチェンジの変更ができない場合があります。その場合は、使用したいインターチェンジを通過点として登録してください。

通過点を変更する

通過点の順番を変更するときには

1 ルート編集選択画面で **通過点の入替** を選択します。



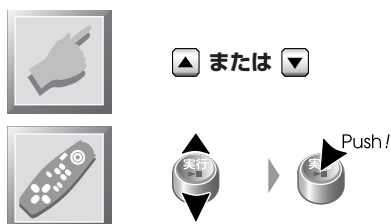
ルート編集画面

2 順番を変更する通過点を選択します。



ルート修正画面

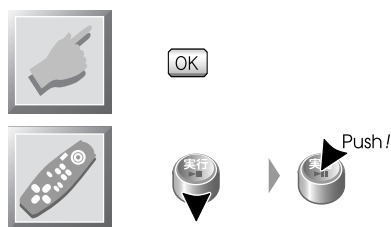
3 ▲または▼で移動します。



ルート修正画面

4

OK を選択します。



探索結果画面

目的地が設定されている場合はルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

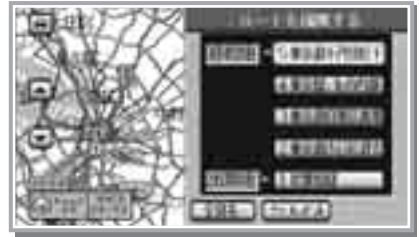
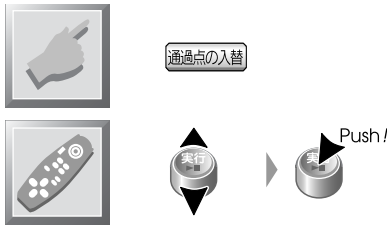
MEMO

- ルート編集画面で **全消去** を選択すると、すべての通過点と目的地を削除できます。
- ルート修正画面で **消去** を選択すると、そのときに選択されていた通過点を削除できます。
- 手順4で **もどる** を選択すると、ルート修正画面での通過点の順番の変更を取り消してルート編集画面に戻ります。

通過点を変更する

通過点の場所を変更するときは

1 ルート編集選択画面で **通過点の入替** を選択します。



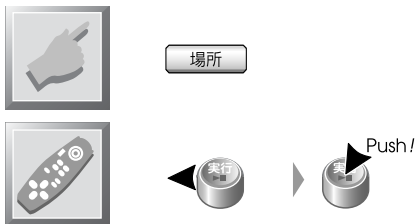
ルート編集画面

2 場所を変更する通過点を選択します。



ルート修正画面

3 **場所** を選択します。

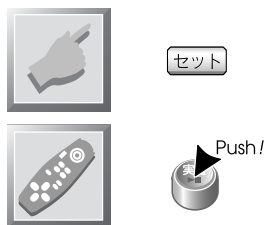


4 地図をスクロールして、通過点として登録する場所をカーソル ⊕ に合わせます。



5

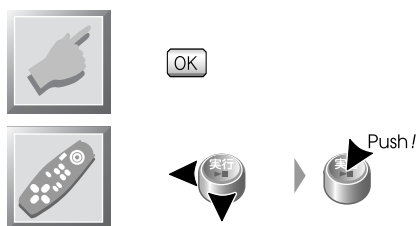
セット を選択します。



ルート修正画面に戻ります。

6

OK を選択します。



探索結果画面

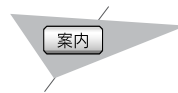
目的地が設定されている場合はルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

ルート案内

ルート探索が完了して探索結果画面で **案内** を選択すると、現在地図画面に戻り、画面表示と音声によるルート案内が開始されます。



探索結果画面



現在地図画面

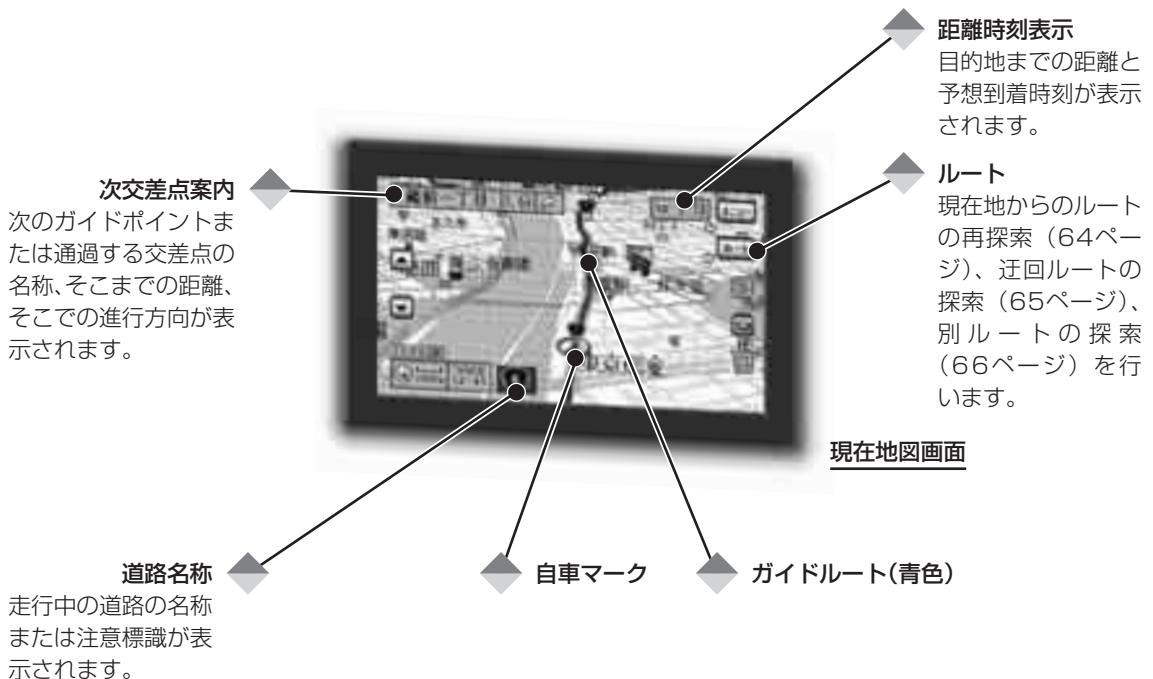
MEMO

- **案内** を選択する前に、**もどる** を選択したりナビゲーションシステムの電源をオフにすると、探索されたルートは失われます（登録した通過点や目的地は失われません）。**ルート** を選択するなどして、もう一度ルート探索してください。
- 目的地周辺に近づくと、「目的地周辺です。ルート案内を終了します。」というガイドとともに、ルートが消えてルート案内は終了します。

ルート上を 走行しているとき

ルート上の一般道を走行しているとき

ルート上の一般道を走行しているときには、次の各種の情報が画面上に表示されます。



CAUTION

- 画面表示や音声で案内されるルートや進行方向は、実際の道路の状況や交通規制等と異なる場合があります。これは、地図ディスクの作成時期の関係により、収録されている地図データ、交差点情報、交通規制情報などと実際のもので多少の差異が生じていることによりです。
走行時には、実際の道路や交通規制などに従って運転してください。
- ルート探索時には、細街路（幅員5.5m未満）での交通規制は考慮されていません。
このため、探索ルートで目的地に到達できない場合があります。

MEMO

- 交差点情報に交差点名のない交差点は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。
- 次交差点案内、距離時刻表示をオフにすることもできます (204ページ)。
- 都道府県境を越えたときには越境の音声案内と表示がされます。この表示はオフにすることもできます (204ページ)。

ルート上を 走行しているとき

通過交差点案内
通過する交差点の名称が表示されます。



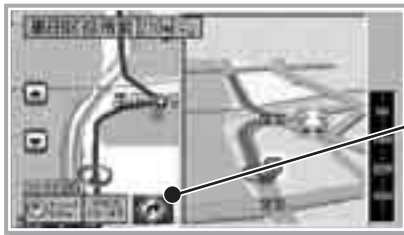
レーン案内
通過交差点の通行区分（進行方向のみ）が表示されます。

現在地図画面（シティークルーズビュー）

レーン案内では、推奨レーンに白い矢印が表示されます。
また、レーン案内がオンのときには、「左端にお寄りください」などと音声でガイドされます。

MEMO

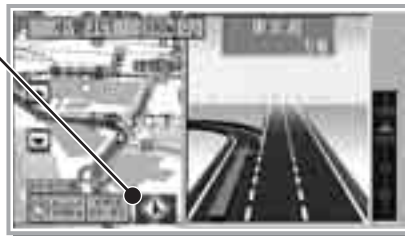
- 通過交差点案内、レーン案内をオフにすることもできます（204ページ）。
- レーン案内される交差点に信号機がない場合には [] が表示されます。
- 交差点情報に交差点名のない交差点は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。
また、交差点と認識されない十字路もあります。



現在地図画面（カーブ警告）

カーブ警告
先に急カーブがある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。

合流警告
左右からの合流がある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。



現在地図画面（合流警告）

踏切警告
踏切がある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。



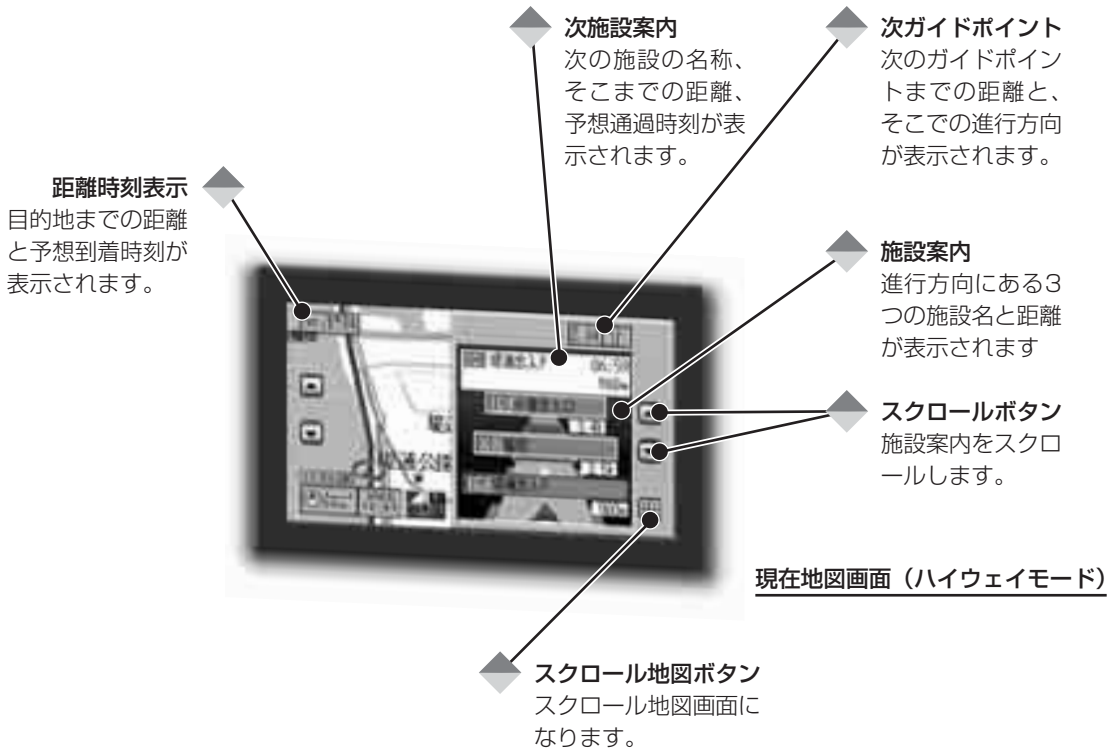
現在地図画面（踏切警告）

MEMO

- カーブ警告、合流案内、または踏み切り案内がガイドポイント等のガイドと重なった場合には、ガイドポイント等のガイドが優先されます。

ルート上の高速道路（有料道路）を走行しているとき

ルート上の高速道路（有料道路）を走行しているときには、次の各種の情報が画面上に表示されま
す（ハイウェイモード）。



MEMO

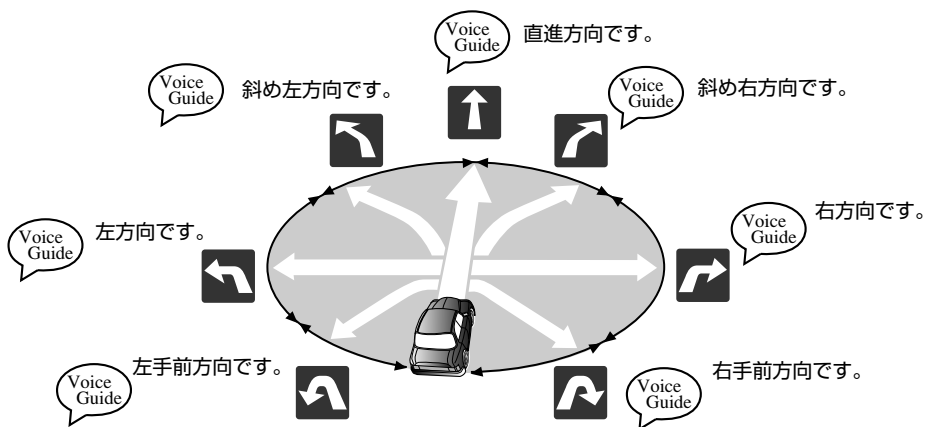
- ハイウェイモードを表示しないように設定しておくことができます（204ページ）。

ルート上を 走行しているとき

ガイドポイントに近づくと

ボイスガイド

ガイドポイントに近づくと、音声によるガイドが行われます。

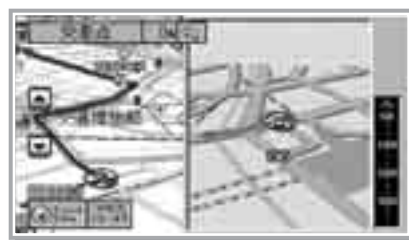


MEMO

- 本線を直進するときでも、左（または右）に分岐路がある場合には「斜め右（または左）方向です」とガイドされる場合があります。

画面表示

一般道では、ガイドポイントの約300m手前に近づくと交差点拡大図が表示され、ガイドポイントでの進行方向が表示されます。




現在地図画面（交差点拡大図）

また、高速道路では、約1km手前に近づくとIC/JCT拡大図が表示され、ガイドポイントでの進行方向が表示されます。



現在地図画面（IC/JCT拡大図）

なお、交差点拡大図やIC/JCT拡大図は、ガイドポイントを通過すると自動的に消えます。ガイドポイントの通過前にそれらを消すときは、リモコンの  を押すか、表示されている交差点拡大図またはIC/JCT拡大図にタッチします。

さらに、東名・阪神・名神高速道路の入口では、入口付近の3D拡大図が表示されます（ハイウェイエントランスガイド）。



現在地図画面（入口拡大図）

MEMO

- 交差点情報に交差点名のない場合は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。また交差点とは認識されない十字路もあります。

ルートからはずれたとき

ルートからはずれたまましばらく走行すると、もとのルートに戻る道筋が自動的に探索されて表示されます。



現在地図画面（オートリルート前）



現在地図画面（オートリルート後）

MEMO

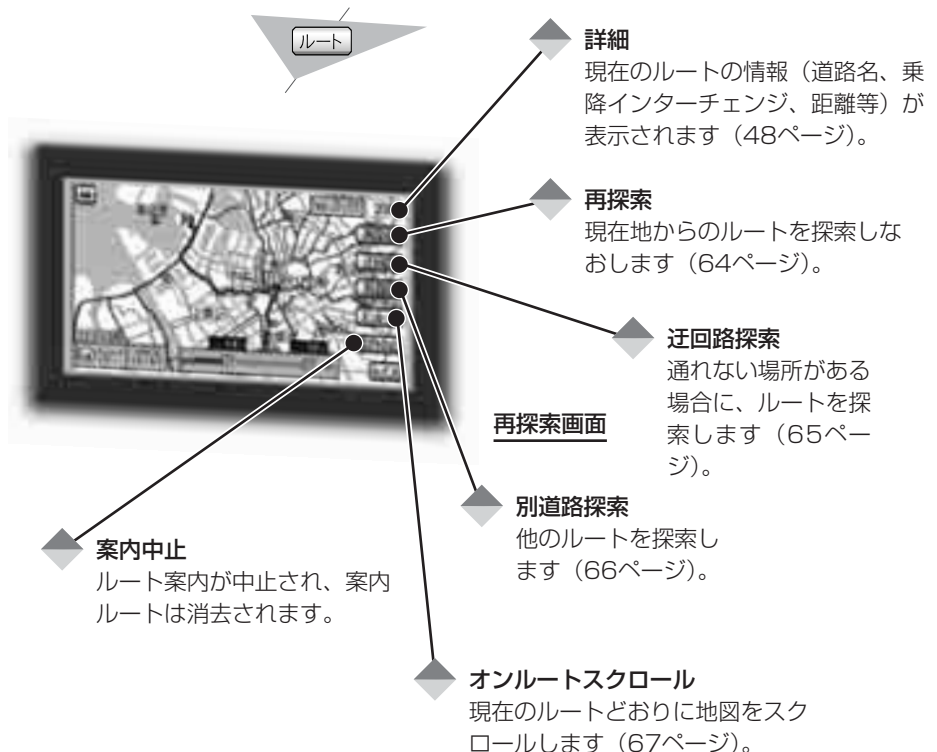
- オートリルートをオフにすることもできます（204ページ）。
- オートリルートがオンのときにルートからはずれたまま走行を続けると、ルート探索がくりかえし行われます。
意図的にルートをはずれる場合は、オートリルートをオフにしてください。
- ルートガイド中に、いつも同じ場所でルートからはずれ同じ場所でルートに復帰することがくりかえされると、ルートからはずれて走行した道筋が学習されてルート探索に反映されるようになります。
学習が反映されたガイドルートの道筋は水色で表示されます。
ただし、本来のルートの目的地に到達していない場合、または目的地に到達する前に本来のルートに復帰していない場合は学習されません。
- 細街路（幅員 5.5 m 未満の道路）を走行中はオートリルートは作動しません。

ルートを再探索する

ルートを探索しなおします。



現在地図画面（ルート案内中）



CAUTION

- **再探索**、**迂回路**、または**別道路**でルートを探索しなおすと、すでに探索されているそれまでのルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。

MEMO

- ルートが探索されていないときに**ルート**を選択すると、〈行く・探す〉メニューが表示されます（80ページ）。

手動でルートを探索しなおす

ルートから大きくはずれたときなど、現在地から残りの通過点を通して目的地までのルートを探索しなおすことができます。

再探索画面で **再探索** **を選択します。**



再探索



再探索中

ルートが探索しなおされます。

再探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

MEMO

- **再探索** で探索されるルートは、探索結果画面で選択したルートの種類と同じです（49ページ）。
- 再探索すると、新しいルートが上書きされて、もとのルートは消去されます。

迂回ルートを探る

工事や臨時の交通規制等で通れない場所がある場合には、そこを迂回するルートを探るできます。

再探索画面で **迂回路** を選択します。



ルートが探索しなおされます。
再探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

MEMO

- 迂回ルート探索すると、新しいルートが書き換えられて、もとのルートは消去されます。

他のルートを探索する

現在地付近の一般道路と高速道路を入れ替えて、ルートを探索しなおすことができます。

再探索画面で **別道路** を選択します。



ルートが探索しなおされます。
再探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。

MEMO

- 場所によっては、一般道路と高速道路を入れ替えることができない場合があります。
- 別道路探索すると、新しいルートが上書きされて、もとのルートは消去されます。

ルートに沿ってスクロールする

ルートに沿って、順方向または逆方向に地図をスクロールできます。

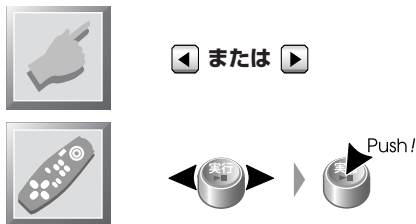
1 再探索画面で **オンルート** を選択します。



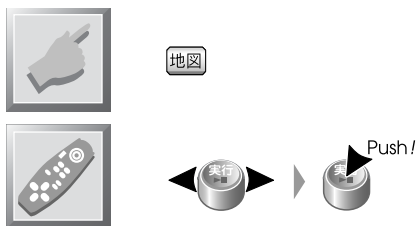
進行方向にオートスクロールが開始されます。

オンルートスクロール画面

2 スクロールの方向（順方向または逆方向）を選択します。



3 **地図** を選択します。



オンルートスクロールが止まり、地図が表示されます。

MEMO

- **||** を選択すると、オンルートスクロールが一時停止されます。**← または →** で再開できます。
- **← もどる** を選択すると、再探索画面に戻ります。
- オンルートスクロール画面で表示できる地図スケールは50m～3kmです。

VICSのリアルタイム情報を表示する

地図表示型（レベル3）のVICS情報は、地図画面上に表示されます。

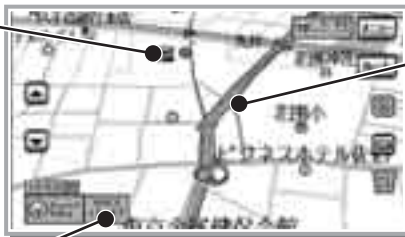
また、電波/光ビーコンで受信した文字表示（レベル1）または簡易図形表示（レベル2）のVICS情報はVICS割込画面に表示されます。

地図表示情報を受信すると

内蔵のFM多重チューナーで地図表示情報（渋滞情報、規制情報、駐車場情報）を受信すると、現在地図画面に表示されます。

駐車場情報

赤：満車
 橙：混雑
 青：空車
 黒：不明



渋滞情報

赤：渋滞
 橙：混雑
 緑：渋滞・混雑なし

現在地図画面

VICS情報時刻

表示されている地図表示情報の取得時刻が表示されます。

MEMO

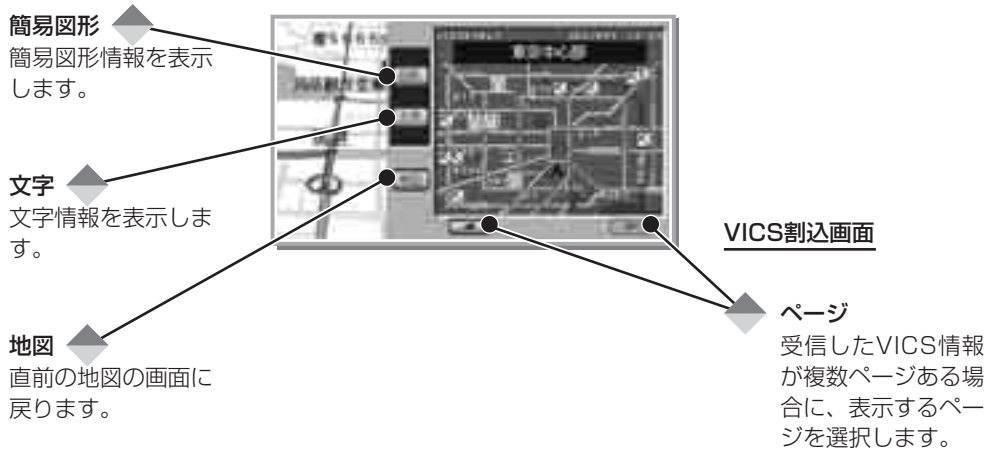
- 規制情報および駐車場情報の表示はオン/オフできます（206ページ）。
- 規制情報および駐車場情報に使用されている主要なマークは次のとおりです。

速度制限 10Km/h	速度制限 20Km/h	速度制限 30Km/h	速度制限 40Km/h	速度制限 50Km/h	速度制限 60Km/h	速度制限 70Km/h	速度制限 80Km/h	徐行	通行止め /閉鎖
進入禁止	大型 通行止め	車線規制	片側 交互通行	対面通行	入り口 閉鎖	入り口 制限	チェーン 規制	凍結	事故
故障車	路上障害	工事	作業	駐車場 満車	駐車場 混雑	駐車場 空き	駐車場 不明	駐車場閉	
				背景赤色	背景橙色	背景青色	背景黒色		

VICSセンターによっては、マークの形状が変更されていたり、マークが追加になっている場合があります。

ビーコンで文字情報または簡易図形情報を受信すると

電波または光ビーコンで文字情報（レベル1）または簡易図形情報（レベル2）を受信すると、これらのVICS情報がVICS割込画面に表示されます。



MEMO

- 電波または光ビーコンで文字情報または簡易図形情報を受信するためには、電波／光ビーコンレシーバーVF-B2200（別売品）が必要です。
- 文字情報または簡易図形情報を表示しないように設定しておくこともできます（206ページ）。
- VICS割込画面の表示時間は変更できます（206ページ）。
- VICS割込画面のどこにタッチしても、元の地図の画面にすぐに戻ります。
- 緊急情報または注意警戒情報を受信すると、機能設定の「VICS文字割込」や「VICS図形割込」の設定に関係なく、VICS割込画面が表示されてその情報が表示されます。
- メニューや交差点拡大図、IC／JCT拡大図、スクロール地図画面を表示中は、VICS割込画面は表示されません。

メモリー地点を登録する

メモリー地点とは、本機に記憶させておく場所です。頻繁に目的地や通過点とする場所をメモリー地点として登録しておくことで、その都度場所を探す手間が省けます。また、注意しなくてはならない場所や気に入った場所など、場所をメモしておくためにも利用できます。



現在地図画面

スクロール



スクロール地図画面

この位置を登録します。

1 地図をスクロールして、メモリー地点として登録する場所をカーソルに合わせます。



地図をスクロールする
方向にタッチ



スクロール地図画面

タッチパネルTVでは、タッチした場所がカーソル⊕
に合うようにスクロールされます。
連続して地図をスクロールするときは、カーソル⊕の
周囲に表示されている矢印にタッチしてください。

2 **セット** を選択します。



セット



地点登録画面

3 **地点** を選択します。



地点



メモリー地点の登録

4 登録を終了する場合は **←もどる** を選択します。



←もどる



戻る

スクロール地図画面に戻ります。

MEMO

- メモリー地点登録機能をショートカットキーに登録しておくと、現在の地図で現在地をメモリー地点として登録できます。ショートカットキーへの登録方法については191ページを参照してください。
- 住所や電話番号などがわかる場合には、登録する場所を地点検索で探し出すこともできます(80ページ)。
- メモリー地点には、マーク(173ページ)、地点名(174ページ)、電話番号(176ページ)を登録できます。
- メモリー地点は100か所まで登録できます。それ以上の数のメモリー地点を登録する場合にはメモリーカード(推奨市販品)を使用してください。
- メモリー地点は、本機の電源をオフにしても消去されません。まちがえて登録した場合や不要になった場合など、メモリー地点を消去するときは179ページを参照してください。

メニューの 使いかた

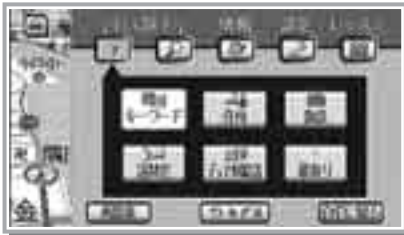
ナビゲーションシステムの設定やいろいろな場所を探するときなど、多くの場合にメニューを使用します。

メニューの種類

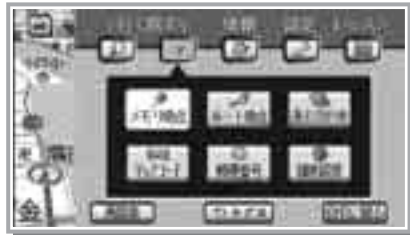
ナビゲーションシステムには次の5つのメニューがあります。

〈行く・探す〉メニュー

行きたい場所などを探します。



〈行く・探す (1)〉メニュー画面



〈行く・探す (2)〉メニュー画面

〈情報〉メニュー

VICSやインターネットなどの情報を表示します。



〈情報〉メニュー画面

〈設定〉メニュー

ナビゲーションシステムの機能や表示方法などを設定します。



〈設定〉メニュー画面

〈レッスン〉メニュー

探索したルートの走行シミュレーションや、操作（タッチ、ボイス）の練習などを行います。



〈レッスン〉メニュー画面

タッチパネルで操作するとき

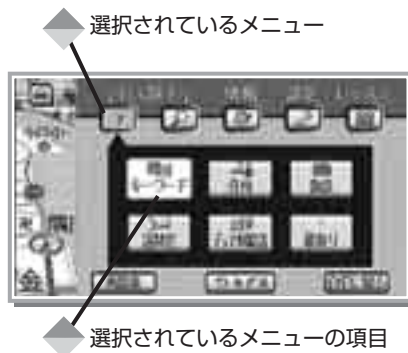
道路名称の表示を消すことを例に、メニューの簡単な使いかたを説明します。なお、各種機能を設定する機能設定メニューは、設定メニューにあります。

1 メニュー画面を表示する


メニュー にタッチします。



初めて使用する場合には〈設定〉メニュー、それ以外の場合は最後に使用したメニューの画面が表示されます。



2 メニューを選びます

使用するメニューのアイコン  にタッチします。



タッチしたメニュー（〈設定〉メニュー）の項目が表示されます。



3 メニューの項目を選択します

実行する項目（  ）にタッチします。



4 機能の設定 をします

設定する項目「道路名称」の
 ON OFF にタッチします。



ON OFF

道路名称 が表示されていないときは、左右の にタッチして

道路名称 を表示させます。

ON OFF にタッチするたびにオンと
オフとが切り替わります。

水色のインジケーターが点灯している方が
選択されている設定です。「OFF」の
方にインジケーターが点灯するようにし
ます。



5 設定を 確定します

にタッチします。



メニュー表示に戻ります。

6 現在地図画面 に戻る

にタッチします。



現在地図画面に戻り、道路名称の表示は
消えています。

MEMO

- メニューの操作を中止する場合は にタッチしてください。
 を選択せずに を選択した場合は、設定の変更は無効となります。

リモコンで 操作するとき

道路名称の表示を消すことを例に、メニューの簡単な使いかたを説明します。なお、各種機能を設定する機能設定メニューは、設定メニューにあります。

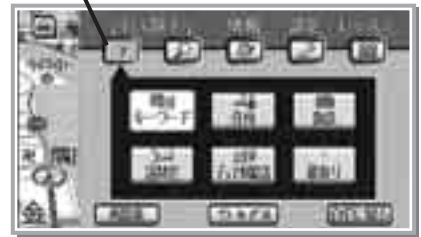
1 メニュー画面 を表示する

リモコンの を押します。



初めて使用する場合には〈設定〉メニュー、それ以外の場合は最後に使用したメニューの画面が表示されます。

選択されているメニュー



2 メニューを 選択します

が になるまで を押します。



選択されているメニュー（〈設定〉メニュー）の設定項目が表示されます。

ポインターのあるメニュー



3 メニューの 項目を 選択します

が水色になるまでジョイスティックを上下左右に動かし、 を押します。



ポインターのあるメニュー項目（「機能設定」）の設定項目が表示されます。



4 機能項目を 選択します

「道路名称」項目の ON OFF が青くなるまでジョイスティックを上下に動かします。



「道路名称」項目が表示されていないときは、ジョイスティックを左右に動かして「道路名称」項目を表示させます。



5 機能の設定を します

実行を押します。



実行を押すたびに、オンとオフとが切り替わります。
水色のインジケーターが点灯している方が選択されている設定です。「OFF」の方にインジケーターが点灯するようにします。



6 設定を 確定します

OKが青くなるまでジョイスティックを下に動かし、**実行**を押します。



メニュー表示に戻ります。

7 現在地図画面 に戻ります

現在地を押します。



現在地図画面に戻り、道路名称の表示は消えています。

MEMO

- メニューの操作を中止する場合は **戻る** を押してください。
OK を選択せずに **戻る** を押した場合は、設定の変更は無効となります。

ナビのリファレンス

場所を探す



目的地や通過点などを探します。

場所を探す

本機では、次の12種類の方法で場所を探せます。

キーワード検索

名前で場所を探します（例：「東京ビッグサイト」）。名前が完全にわからなくても使用できます。指定した文字列を含む場所が探し出されます。たとえば、「びっぐ」を指定すると、名前に「びっぐ」が含まれている場所が探し出されます。探し出された場所がたくさんある場合には、所在地や施設の種類（ジャンル）で絞り込むことができます。

訪問宅検索

住所と氏名で個人宅を探します。

再探索

現在地から通過点を通して目的地に至るルートを探します。なお、目的地が登録されていない場合は選択できません。

MEMO

- 上の画面を「<行く・探す1>メニュー画面」と呼びます。
- 他の検索で場所（通過点、目的地、メモリー地点、任意の場所など）を探し、その周囲にある施設を検索することもできます。

住所検索

住所で場所を探します（例：「東京都江東区有明3-21-1」）。知人宅など、住所のわかる個人宅を探す場合に便利です。建物番号までわかるとピンポイントで検索できます。

施設検索

ジャンルで施設と場所を探します（例：「ホール」）。

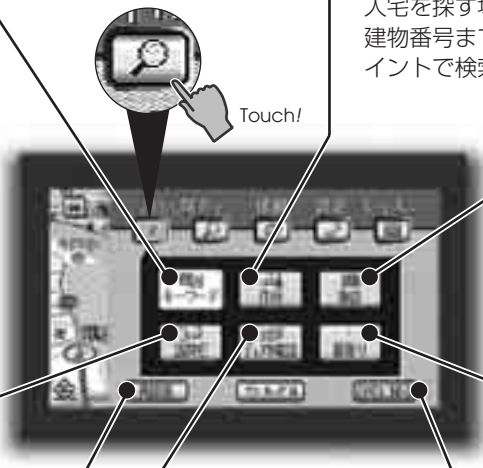
<行く・探す1>メニュー画面

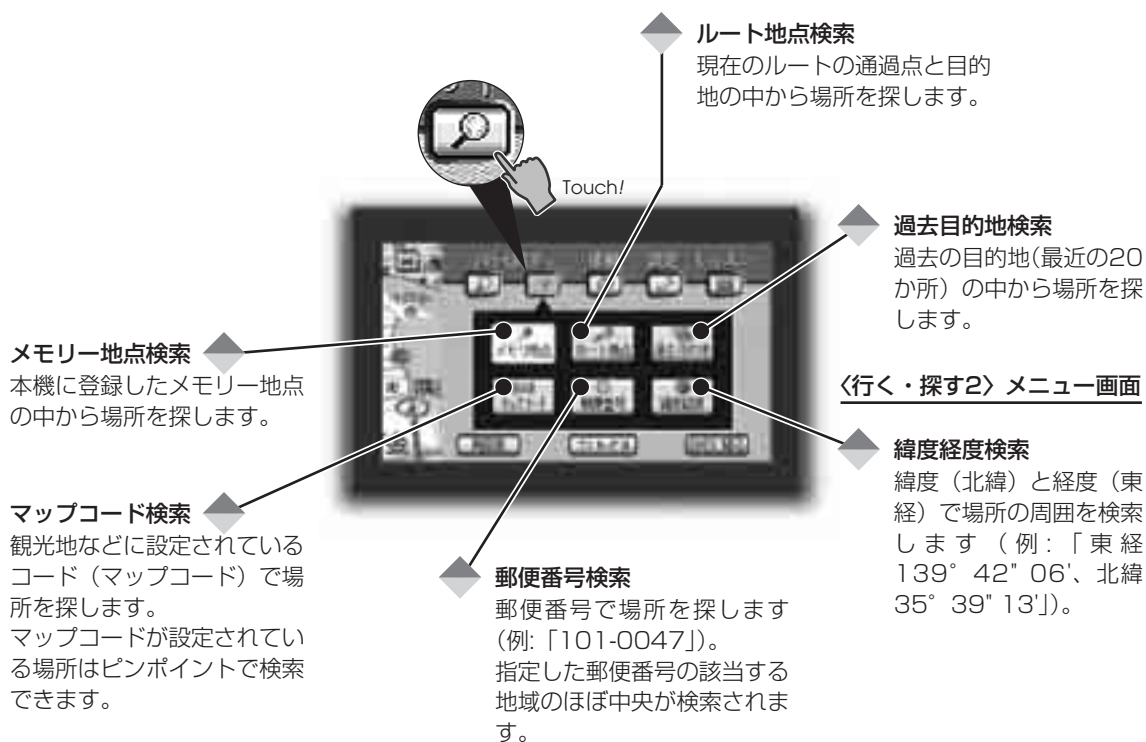
最寄り施設検索

現在地またはカーソルの周囲にある施設を検索します。たとえば、現在地の近くのガソリンスタンドを探す場合に便利です。

自宅に帰る

現在地から自宅に帰るルートを探索します。なお、自宅が登録されていない場合は選択できません。





MEMO

- 上の画面を「〈行く・探す2〉メニュー画面」と呼びます。
- マップコードは、下記の書籍や雑誌などを参照してください。

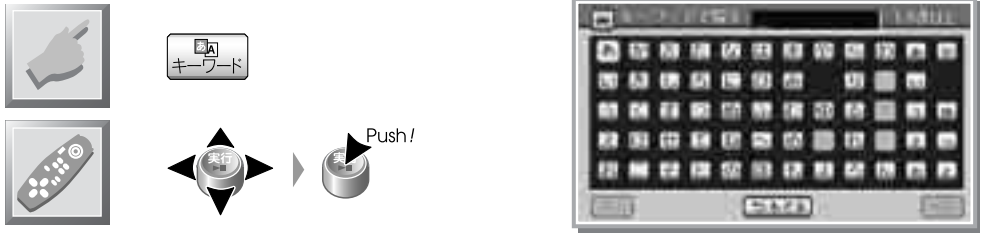
昭文社 『家族でおでかけ』シリーズ
『SKI MAPPLE』シリーズ
『オートキャンプ場ガイド』シリーズ
『キャンプ場ガイド』シリーズ
『キャンプ&アウトドア』

JTB 『るるぶ』誌

キーワードで 検索する

施設の名前などで検索します。

1 <行く・探す1>メニュー画面で キーワード を選択します。

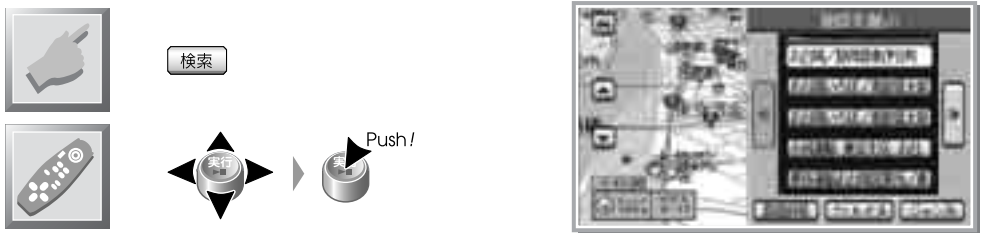


50音入力画面

2 キーワード（施設名の読みなど）を入力します。

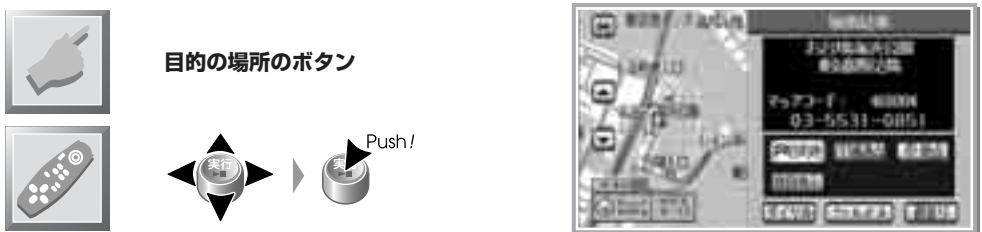
キーワードはひらがな8文字まで入力できます。
文字の入力方法は222ページを参照してください。
文字を入力するたびに、右上に該当件数が表示されます。
また、収録されている施設名に一致する文字のみが入力可能になります。

3 検索 を選択します。









施設リスト画面

4 目的の場所を選択します。



検索結果画面

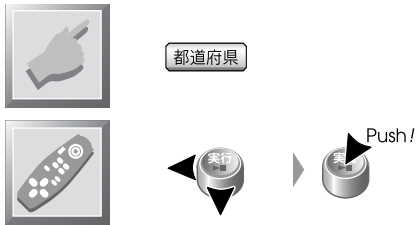
MEMO

- キーワードだけでは件数が多い場合には、所在地の都道府県名（84ページ）または施設のジャンル（85ページ）で絞り込むことができます。
 - 検索した場所を通過点として登録する場合には  を選択します。（44ページ）
目的地として登録する場合には  を選択します。ルート探索が開始されます（46ページ）。
- メモリー地点として登録する場合には  を選択します。（70ページ）。
-  を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
 -  を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
 -  を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（98ページ）。

キーワードで 検索する

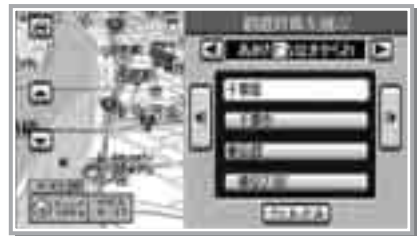
都道府県で絞り込むときは

1 施設リスト画面で **都道府県** を選択します。



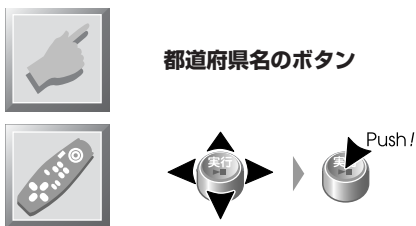
都道府県リスト画面

2 ◀ または ▶ で都道府県名の先頭の文字を選択します。



都道府県リスト画面

3 都道府県を選択します。



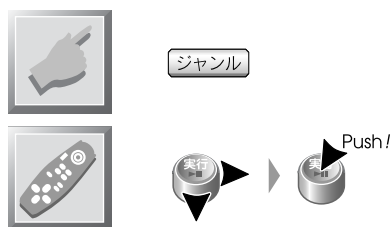
施設リスト画面

施設リスト画面に戻ります。

MEMO

- 都道府県リスト画面で **◀ もどる** を選択すると、都道府県で絞り込まずに施設リスト画面に戻ります。
- **県全域** を選択すると、選択中の都道府県の全域での検索を行います。

ジャンルで絞り込むときは
施設リスト画面で **ジャンル** を選択します。



ジャンルリスト画面

ジャンルを選択します。



施設リスト画面

施設リスト画面に戻ります。

MEMO

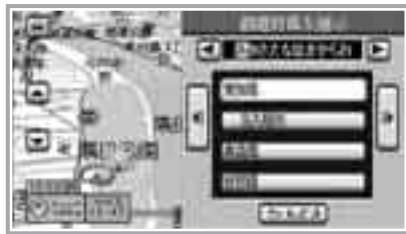
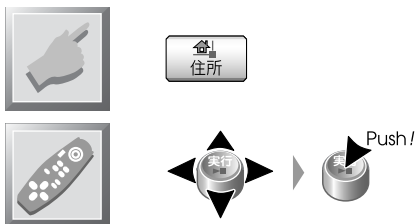
- ジャンルリスト画面で **戻る** を選択すると、ジャンルで絞り込まずに施設リスト画面に戻ります。

住所で 検索する

住所で場所を検索します。

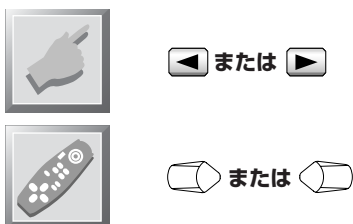
指定できる住所は、都道府県（例：「東京都」）、市区町村（例：「江東区」）、住所（大字相当、例：「有明」）、丁目・番・地（戸建番号）です。

1 <行く・探す1> メニュー画面で を選択します。



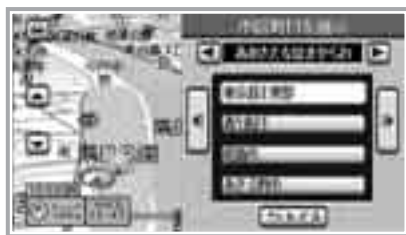
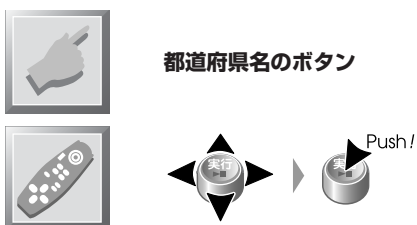
都道府県リスト画面

2 ◀ または ▶ で都道府県名の先頭の文字を選択します。



都道府県リスト画面

3 都道府県を選択します。



市区町村リスト画面

4

◀ または ▶ で市区町村名の先頭の文字を選択します。



◀ または ▶



◀ または ▶



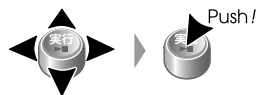
市区町村リスト画面

5

市区町村を選択します。



市区町村名のボタン



住所リスト画面

6

◀ または ▶ で住所（大字相当）の先頭の文字を選択します。



◀ または ▶



◀ または ▶



住所リスト画面

7 住所を選択します。



住所のボタン



戸建番号リスト画面

8 戸建番号を選択します



戸建番号のボタン



検索結果画面

MEMO

- 主要部 を選択すると、それ以降の指定を省略して検索できます。この場合、指定されている住所のほぼ中央が検索されます。
- 地域によっては戸建番号を指定できない場合があります。
- 検索される場所は、指定した住所のほぼ中央が表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には 通過点 を選択します（44ページ）。
目的地として登録する場合には 目的地 を選択します。ルート探索が開始されます（46ページ）。

メモリー地点として登録する場合には 地点 を選択します。（70ページ）。

地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。

ダイヤル を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

最寄り を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（98ページ）。

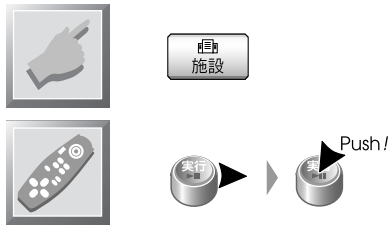
施設のジャンルで 検索する

施設の種類の場所を検索します。

場所を探す

1

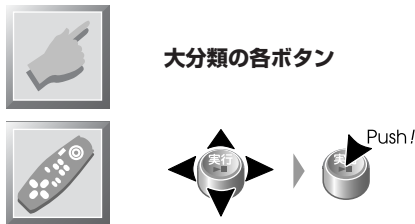
〈行く・探す1〉メニュー画面で  を選択します。



大分類リスト画面

2

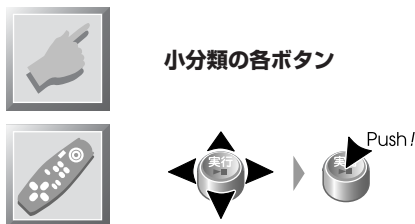
大分類を選択します。



小分類リスト画面

3

小分類を選択します。



都道府県リスト画面

4

◀ または ▶ で都道府県名の先頭の文字を選択します。



都道府県リスト画面

施設のジャンルで 検索する

5 都道府県を選択します。



都道府県名のボタン



施設リスト画面

6 目的の場所を選択します。



目的の場所のボタン



検索結果画面

MEMO

- 検索した場所を通過点として登録する場合には 通過点 を選択します。(44ページ)
目的地として登録する場合には 目的地 を選択します。ルート探索が開始されます(46ページ)。

メモリー地点として登録する場合には 地点 を選択します。(70ページ)。

地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。

ダイヤル を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

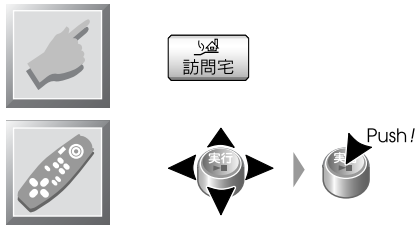
最寄り を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します(98ページ)。

個人の名前で 検索する

個人名で個人宅の場所を探します（たとえば、「埼玉県東松山市のあんどみゆる」）。

1

〈行く・探す〉メニューで  を選択します。



都道府県リスト画面

場所を探す

2

◀ または ▶ で都道府県名の先頭の文字を選択します。



都道府県リスト画面

3

所在地の都道府県を選択します。



市町村リスト画面

個人の名前で
検索する

4

◀ または ▶ で市町村名の先頭の文字を選択します。



◀ または ▶



◁ または ▷



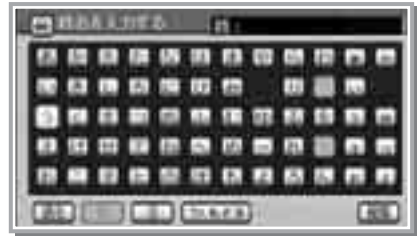
市町村リスト画面

5

所在地の市町村名を選択します。



市町村名のボタン



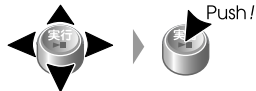
個人名入力画面

6

姓の読みをひらがなで入力します。



各文字のボタン



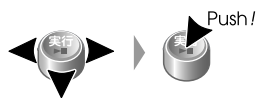
個人名入力画面

7

名 を選択します。



各文字のボタン



個人名入力画面

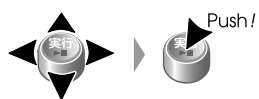
場所を探す・行く

8

名前の読みをひらがなで入力します。



各文字のボタン



個人名入力画面

9

検索 を選択します。



検索



検索結果画面

個人の名前で 検索する

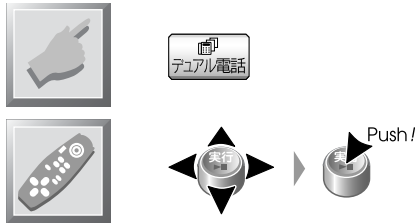
MEMO

- 手順7および8を省略して、姓または名だけで検索することもできます。
- 氏名の読みの入力をまちがえた場合は **消去** を選択してください。最後に入力した文字（右端の文字）が1文字ずつ消去されます。
- 検索した結果が複数ある場合にはリストの画面が表示されます。その中から目的の訪問宅を選択してください。
- 本検索には、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。
- 収録されているデータによっては、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 収録されているデータで氏名の読みが実際と異なる場合があります。この場合、実際の読みを指定しても検索できません。
- 検索した個人宅のデータに戸建番号まで収録されていない場合は、収録されているデータにしたがって地図表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には **通過点** を選択します。（44ページ）
目的地として登録する場合には **目的地** を選択します。ルート探索が開始されます（46ページ）。
- メモリー地点として登録する場合には **地点** を選択します。（70ページ）。
- **地図表示** を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
- **最寄り** を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（98ページ）。
- 検索結果画面には、電話番号は表示されません。
- 検索結果から電話をかけることはできません。

電話番号で 探す

電話番号（市外局番、市内局番、および電話番号）で場所を探します。
地図ディスクに収録されている電話番号データと登録済みのメモリー地点の中から検索されます。

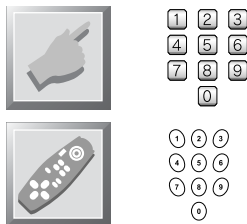
1 <行く・探す1>メニュー画面で を選択します。



電話番号入力画面

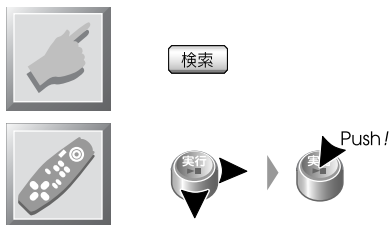
場所を探す・行く

2 電話番号を入力します。



電話番号入力画面

3 を選択します。



検索結果画面

複数のデータが検索された場合は、検索結果のリストが表示されます。手順4に進みます。

また、個人宅だけが検索された場合は、検索結果リスト画面は表示されず、個人名入力画面が表示されます。手順5に進みます。



検索結果リスト画面

4 複数のデータが検索された場合 検索結果リストから目的の場所を選択します。



場所のボタン



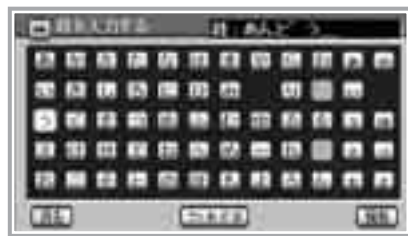
検索結果画面

選択したデータが個人宅だった場合は、個人名入力画面が表示されます。手順5に進みます。

5 個人宅が検索された場合 姓の読みをひらがなで入力します。



各文字のボタン



個人名入力画面

6 検索 を選択します。



検索



検索結果画面

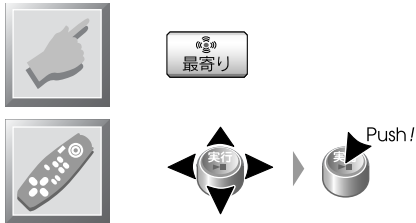
MEMO

- 最低限、市外局番と市内局番を指定すると検索できます。
 - 個人宅の電話番号で検索する場合、検索する電話番号の加入者の姓（読み）を指定する必要があります。姓がわからない場合には検索できません。
 - 本検索には、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。
 - タウンページは、日本電信電話株式会社の登録商標です。
 - 電話番号がデータに収録されていない場合は、指定した市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
 - 電話番号がデータに収録されていても、ピンポイントで検索できない場合があります。
 - 電話番号の入力をまちがえた場合には で右端の数字を消去できます。
 - 指定した電話番号の対象となる施設が複数ある場合、検索結果画面の前に対象施設のリストが表示されます。
 - 指定した電話番号と一致するデータがない場合、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
 - 検索した場所を通過点として登録する場合には を選択します。（44ページ）
目的地として登録する場合には を選択します。ルート探索が開始されます（46ページ）。
- メモリー地点として登録する場合には を選択します。（70ページ）。
- を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
- を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
- を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（98ページ）。

最寄りの施設を 探す・表示する

現在地またはカーソル位置の最寄りにある施設を検索します。
また、表示する施設の種類（ジャンル）を指定できます。

1 <行く・探す1> メニュー画面で を選択します。



ランドマークジャンルリスト画面

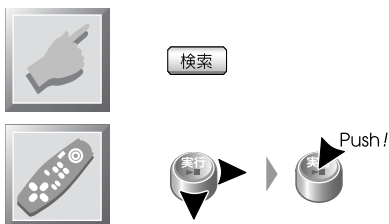
2 表示するランドマークを選択します。



ランドマークジャンルリスト画面

選択されているランドマークには水色のインジケーターが点灯します。
マークのついているランドマークを選択すると解除されます。

3 を選択します。



ランドマークリスト画面

現在地またはカーソル位置からの距離が表示されます。

4 表示する施設を選択します。



施設名のボタン



検索結果画面

MEMO

- 任意の場所を起点とした最寄り検索を行うこともできます。あらかじめカーソルを任意の場所に移動してから操作してください。
- 手順2で表示するランドマークを設定したあと、**検索** を選択しなくても、現在地図にすると選択したランドマークが表示されます。
- 検索結果画面や地点登録画面で **最寄り** を選択しても同様に最寄りの施設を探すことができます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には **通過点** を選択します (44ページ)。目的地として登録する場合には **目的地** を選択します。ルート探索が開始されます (46ページ)。
メモリ地点として登録する場合には **地点** を選択します。(70ページ)。
地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図 (スクロール地図画面) が表示されます。
ダイヤル を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

メモリー地点から 検索する

登録したメモリー地点の中から場所を探します。

1 <行く・探す2> メニュー画面で **メモリー地点** を選択します。



メモリー地点リスト画面

2 メモリー地点を選択します。



検索結果画面

MEMO

- メモリー地点がまったく登録されていない場合には、**メモリー地点** は選択できません。
- メモリーカードに保存されているメモリー地点から探す場合には、あらかじめ本機に読み込んでおく必要があります (182ページ)。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には **通過点** を選択します (44ページ)。
目的地として登録する場合には **目的地** を選択します。ルート探索が開始されます (46ページ)。

地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図 (スクロール地図画面) が表示されます。

ダイヤル を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

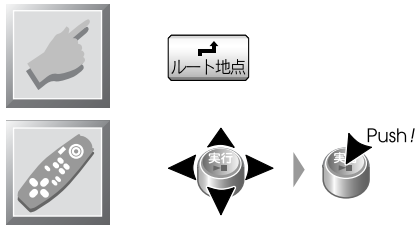
最寄り を選択すると、検索した場所付近で最寄り検索します (98ページ)。

ルート地点から 検索する

現在のルートのルート地点（5か所の通過点、目的地）の中から場所を探します。

1

〈行く・探す2〉メニュー画面で **ルート地点** を選択します。

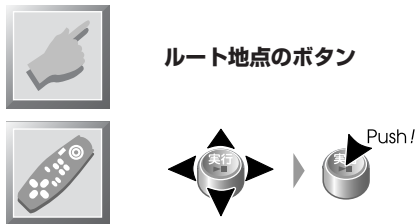


ルート地点リスト画面

場所を探す

2

ルート地点を選択します。



検索結果画面

MEMO

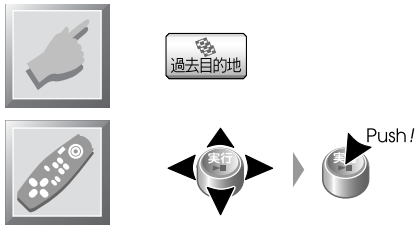
- ルート地点がまったく登録されていない場合には、**ルート地点** は選択できません。
- 検索した場所をメモリー地点として登録する場合には **地点** を選択します。（70ページ）
 - 地図表示** を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
 - ダイヤル** を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
 - 最寄り** を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（98ページ）。

過去の目的地から 検索する

過去の目的地の中から場所を探します。

1

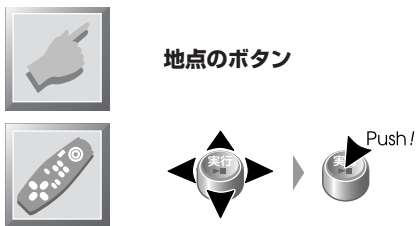
〈行く・探す2〉メニュー画面で  を選択します。



目的地リスト画面



2

地点を選択します。




検索結果画面

MEMO

- ルート探索して、実際に目的地に到達した場所が過去の目的地として記憶されます。ルート探索しただけでは過去の目的地とはなりません。
- 過去の目的地は、最新の20か所が記憶されています。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には  を選択します（44ページ）。目的地として登録する場合には  を選択します。ルート探索が開始されます（46ページ）。

メモリー地点として登録する場合には  を選択します。（70ページ）。

 を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。

 を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

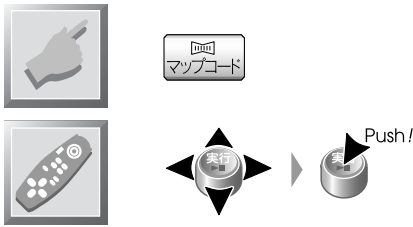
 を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（98ページ）。

マップコードで 検索する

マップコードで場所を探します。

1

〈行く・探す2〉メニュー画面で **マップコード** を選択します。

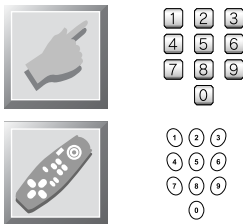


マップコード入力画面

場所を探す

2

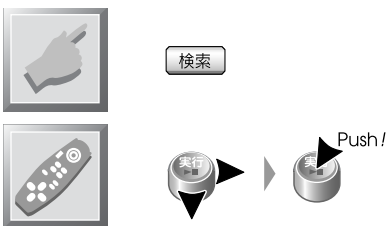
マップコードを入力します。



マップコード入力画面

3

検索 を選択します。



検索結果画面

マップコードで 検索する

MEMO

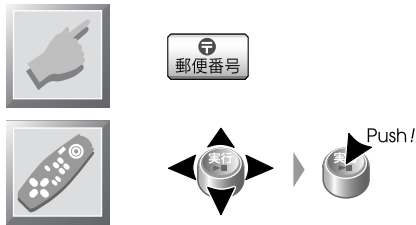
- マップコード入力画面が表示されたときには、現在地またはカーソル位置のマップコードが表示されています。
- マップコードの入力をまちがえた場合には で右端の数字を消去できます。
- マップコードは、下記の書籍や雑誌などを参照してください。
 - 昭文社 『家族でおでかけ』シリーズ
 - 『SKI MAPPLE』シリーズ
 - 『オートキャンプ場ガイド』シリーズ
 - 『キャンプ場ガイド』シリーズ
 - 『キャンプ&アウトドア』
- JTB 『るるぶ』誌
- 検索した場所を通過点として登録する場合には を選択します（44ページ）。
目的地として登録する場合には を選択します。ルート探索が開始されます（46ページ）。
メモリー地点として登録する場合には を選択します。（70ページ）。
 - を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
 - を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
 - を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（98ページ）。

郵便番号で 検索する

郵便番号で場所を探します。

1

〈行く・探す2〉メニュー画面で  を選択します。

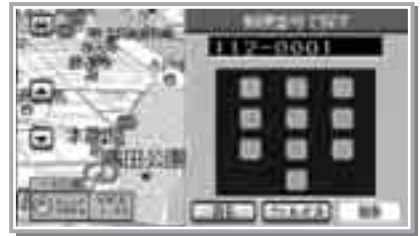
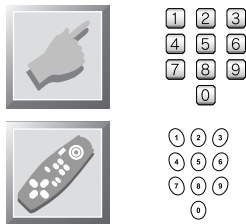


郵便番号入力画面

場所を探す

2

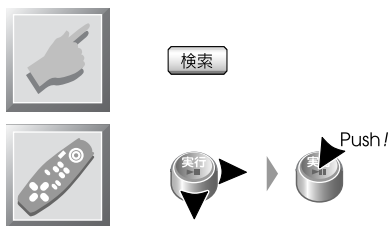
郵便番号を入力します。



郵便番号入力画面

3

 を選択します。



検索結果画面

郵便番号で 検索する

MEMO

- 郵便番号ではピンポイントで場所を探すことはできません。指定した郵便番号が使用されている地域の地図が表示されます。
 - 郵便番号の入力をまちがえた場合には で右端の数字を消去できます。
 - 検索した場所を通過点として登録する場合には を選択します（44ページ）。
目的地として登録する場合には を選択します。ルート探索が開始されます（46ページ）。
メモリー地点として登録する場合には を選択します。（70ページ）。
- を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
- を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
- を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（98ページ）。

緯度・経度で 検索する

緯度と経度で場所を探します。

場所を探す

1

「行く・探す2」メニュー画面で  を選択します。



緯度経度入力画面

2

経度を入力するときは 、緯度を入力するときは  を選択します。



緯度経度入力画面

3

経度または緯度を入力します。

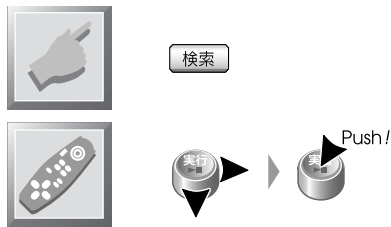


緯度経度入力画面

緯度・経度で 検索する

4

検索 を選択します。

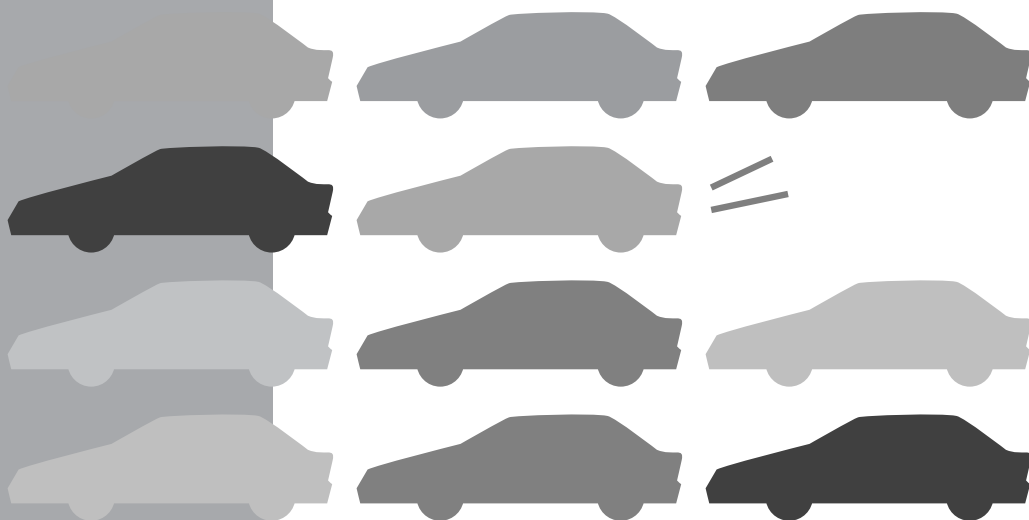


検索結果画面

MEMO

- 緯度経度入力画面が表示されたときには、現在地またはカーソル位置の緯度・経度が表示されています。
 - 手順2と3を繰り返して、緯度と経度の両方を入力してください。
 - 緯度経度の入力をまちがえた場合には **消去** で右端の数字を消去できます。
 - 検索した場所を通過点として登録する場合には **通過点** を選択します (44ページ)。
目的地として登録する場合には **目的地** を選択します。ルート探索が開始されます (46ページ)。
メモリー地点として登録する場合には **地点** を選択します。(70ページ)。
- 地図表示** を選択すると、検索した場所付近の地図 (スクロール地図画面) が表示されます。
- ダイヤル** を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
- 最寄り** を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します (98ページ)。

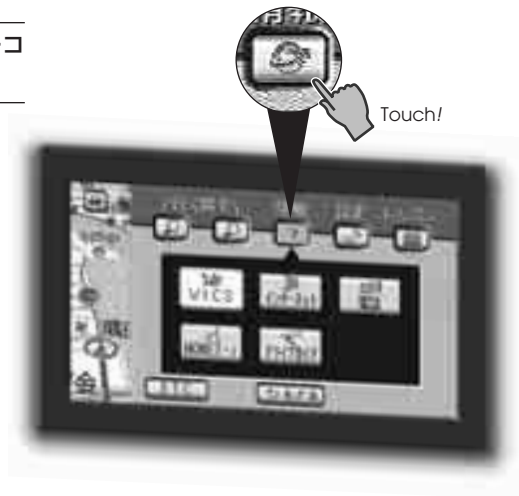
ナビのリファレンス 情報を見る



VICS、インターネット、モネなどの情報を見ます。
また、接続している携帯電話で電話をかけます。

VICS情報を 選ぶ

内蔵のFM多重チューナーまたは電波／光ビーコンレシーバーで受信した情報を見ます。



〈情報〉
メニュー画面



情報種別

表示する情報の種別（VICS情報／一般情報）を選択します。

メディア

情報を受信するメディア（FM多重／ビーコン）を選択します。

選局

FM多重放送局を選局します。



VICS情報表示画面

情報分類

表示するVICS情報のレベル（文字情報／簡易図形情報）を選択します。

VICS情報を 見る



VICS情報表示画面（一般情報）



VICS情報表示画面
（簡易図形情報）



VICS情報表示画面（文字情報）

前ページ
番組の前のページに
戻ります。

次ページ
番組の次のページに
進みます。

トップ
最初の番組メニューに
戻ります。

情報を見る

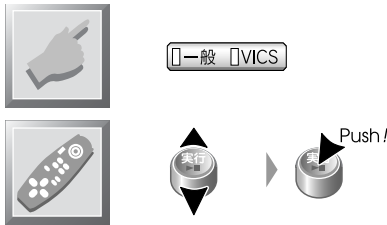
MEMO

- 電波または光ビーコンで文字情報または簡易図形情報を受信するためには、電波／光ビーコンレシーバーVF-B2200（別売品）が必要です。
- VICSの地図表示情報（レベル3）は地図上に表示されます。

表示する情報を選択する

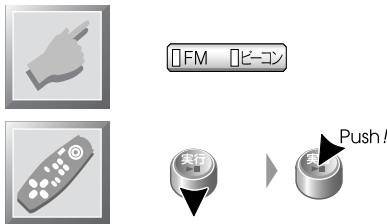
VICS情報表示画面に表示する情報を選択します。

1 VICS情報表示画面で、情報の種別（「一般」または「VICS」）を選択します。



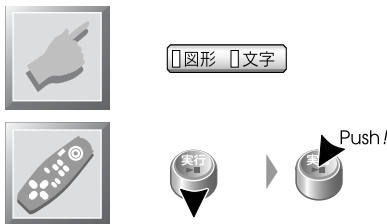
VICS情報表示画面

2 VICS情報のメディア（「FM」または「ビーコン」）を選択します。



VICS情報表示画面

3 VICS情報の分類（「図形」または「文字」）を選択します。



VICS情報表示画面

VICS局を 選局する

FM多重放送のVICS局は次の3種類の方法で選局できます。

自動 自動選局

どこにいても、現在地に合わせて適切なVICS局が選局されます。

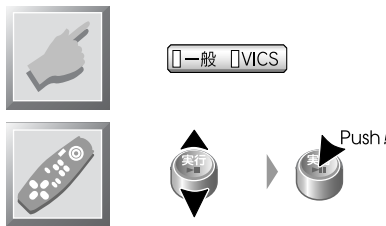
エリア固定 エリア固定選局

一定のエリア内のVICS局（キー局または中継局）が自動的に選局されます。エリア固定選局時には、エリアが変わると受信できなくなる場合があります。

手動 手動選局

VICS局の周波数を指定して選局します。手動選局時には、指定した周波数のVICS局からの電波を受信できなくなると、VICS情報を受け取れなくなります。

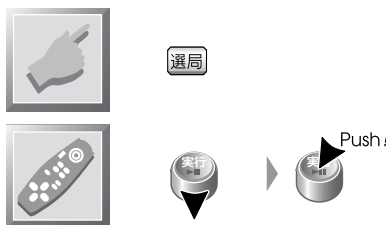
1 VICS情報表示画面で、種別の「VICS」を選択します。



VICS情報表示画面

情報を見る

2 選局を選択します。

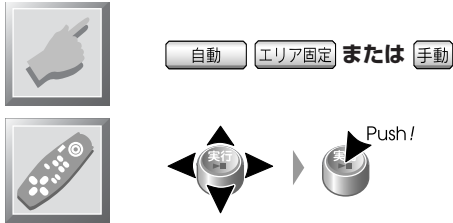


VICS局選択画面

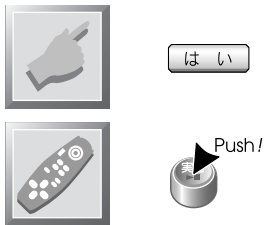
現在の選局方法が表示されます。
さらに、エリア固定選局に設定されている場合には、選
択されているエリアが表示されます。
また、手動選局に設定されている場合には、設定されて
いる周波数が表示されます。

VICS局を 選局する

3 選局方法を選択します。

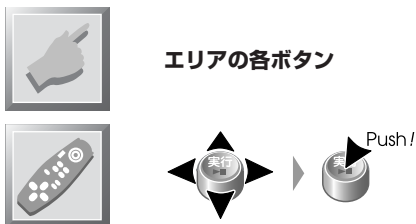


4 **自動** を選択した場合 **はい** を選択します。



VICS局選局画面 (自動選局)

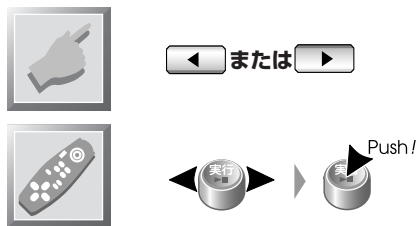
4 **エリア固定** を選択した場合 エリアを選択します。



VICS局選局画面 (エリア固定)

4 周波数を選択します。

手動を選択した場合



VICS局選択画面（手動選局）

5 VICS情報表示画面に戻ります。

いずれの場合も



VICS情報表示画面に戻ります。

情報を見る

MEMO

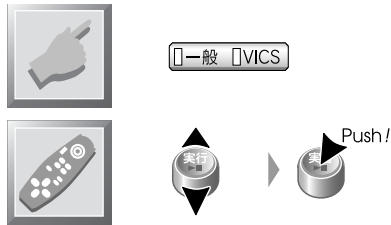
- VICS局の自動選局時に、VICS局以外の放送局が一時的に表示される場合があります。

一般情報局を 選局する

放送局をメモリーするときは

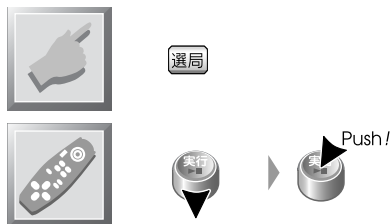
一般情報の放送局をあらかじめメモリーしておくことができます。

1 VICS情報表示画面で、「一般」を選択します。



VICS情報表示画面

2 選局 を選択します。



一般局選局画面

3 オートメモリーするときは オートメモリ を選択します。



一般局選局画面

現在の場所で受信できる一般情報の放送局が4つのボタンに自動的にメモリーされます。

手順6に進みます。

3

手でメモリーするとき

◀ または ▶ で周波数を指定します。



◀ または ▶



Push!



一般局選択画面

情報を見る

4

メモリーを選択します。



メモリー



Push!



一般局選択画面

5

メモリーするボタン (1~4) を選択します。



メモリー先の各ボタン



Push!



一般局選択画面

一般情報局を 選局する

6

いずれの場合も
VICIS情報表示画面に戻ります。



もどる



戻る

VICIS情報表示画面に戻ります。

CAUTION

- オートメモリーでメモリーすると、それまでにメモリーされていた放送局が消去される場合があります。

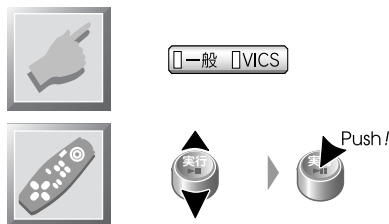
MEMO

- 通常はオートメモリーでメモリーする方法が便利です。
手動でメモリーする方法は、オートメモリーでメモリーされなかった放送局をメモリーするときに便利です。
- メモリーされたボタンには現在地付近の放送局名が表示されます。放送局名のデータがない場合は周波数が表示されます。

メモリーされた放送局を選局するときは

メモリーされた放送局はワンタッチで選局できます。

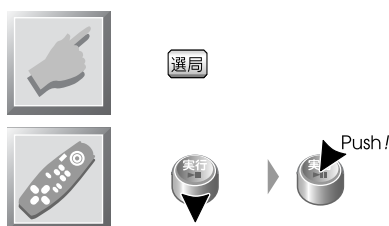
1 VICS情報表示画面で、「一般」を選択します。



VICS情報表示画面

情報を見る

2 選局 を選択します。



一般局選択画面

3 放送局 (1~4) を選択します。



一般局選択画面

一般情報局を
選局する

4 VICS情報表示画面に戻ります。



← もどる



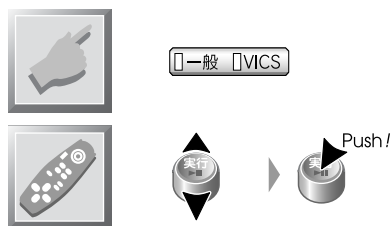
戻る

VICS情報表示画面に戻ります。

プリセットされていない放送局を選局するときは

プリセットされていない放送局を選局することもできます。

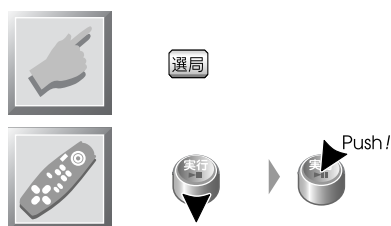
1 VICS情報表示画面で、「一般」を選択します。



VICS情報表示画面

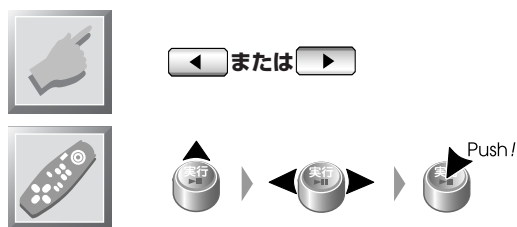
情報を見る

2 選局を選択します。



一般局選択画面

3 ◀ または ▶ で周波数を指定します。



一般局選択画面

4 VICS情報表示画面に戻ります。



← もどる



戻る

VICS情報表示画面に戻ります。

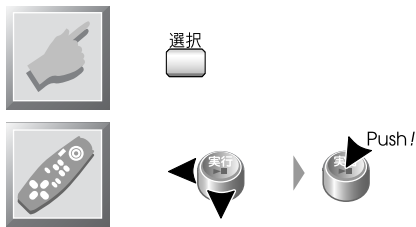
MEMO

- 通常はプリセットボタンで選局する方法が便利です。
手動で選局する方法は、プリセットされていない放送局を一時的に受信するときに使用すると便利です。

番組を 選択する

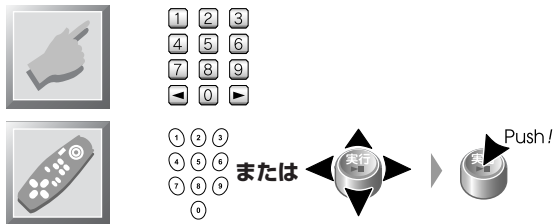
VICS情報または一般情報の番組を選択します。

1 を選択します。






VICS情報画面 (番組選択)

2 番組を選択します。



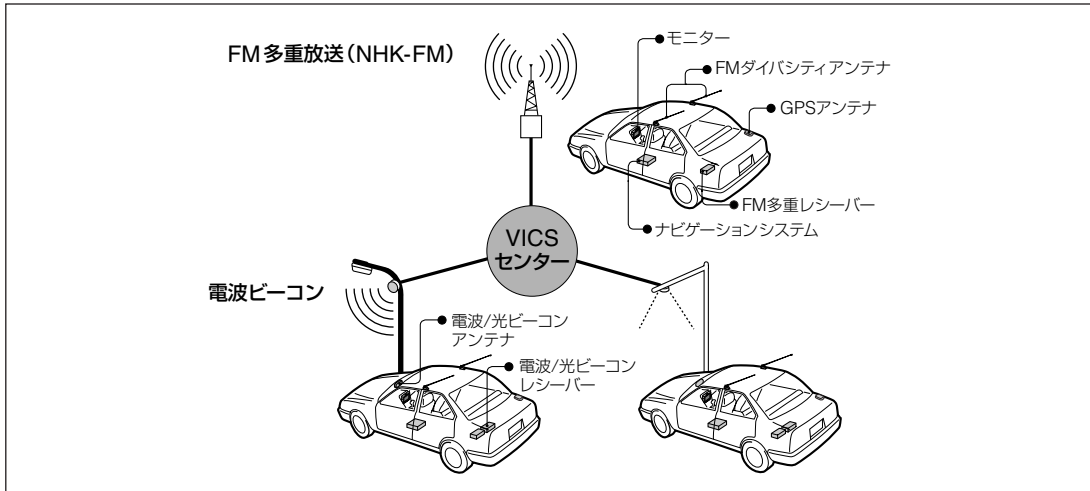
VICS情報画面 (番組選択)

番組選択が続く場合は、見たい番組が表示されるまで操作を繰り返します。

 または  を選択すると、番組のページが切り替わります。 を選択すると、最初の番組メニューに戻ります。

VICSとは

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、財団法人道路交通情報通信システムセンターが円滑かつ安全な道路交通などのために、交通情報をリアルタイムで走行中の車両に提供するためのシステムです。



提供される情報の内容

渋滞情報、事故情報、臨時交通規制情報、旅行時間情報、駐車場情報、その他（緊急放送）の情報が提供されます。これにより、運転者は一番早く目的地に到着するための道路を発見したり、空いている道路を選んだりすることができます。

提供される情報レベル

VICS情報は次の3つのレベルで提供されます。

レベル1（文字表示）：

情報が文字で表示されます。

レベル2（簡易図形表示）：

模式された道路地図上で表示されます。

レベル3（地図上表示）：

ナビゲーション画面の地図上に情報が表示されます。

VICS情報ご利用上の注意

- 提供される情報はあくまで参考情報です。実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報は最新でない場合があります。実際の交通規制に従ってください。
- 安全のため走行中は操作できない機能があります。

FM多重放送ご利用時のご注意

受信困難な場合： サービスエリア外やトンネル内、外来雑音、マルチパス等により電波環境が良くないとき。

情報蓄積時間： 情報は一定周期で更新していません。更新中は情報を蓄積するまで、時間がかかります。（情報によっては最大5分周期でデータを更新する場合があります。）

夜間休止： 放送サービス時間外はご利用になりません。

電波ビーコンご利用時のご注意

受信困難な場合： 通信エリア外や外来雑音、大型車並走等で走行環境が良くないとき。ビーコンアンテナ付近に電波を遮断するものがあるとき。法定速度以上で走行しているとき。

電波漏れ： 高速道路の高架下で電波ビーコンが受かる場合があります。

光ビーコンご利用時のご注意

受信困難な場合： 通信エリア外や雨、雪などの影響、大型車並走等で光がとどきにくいとき。ビーコンアンテナ付近に光をさえぎるものがあるとき。アンテナ受光面が汚れているとき。直射日光が当たっているとき。法定速度以上で走行しているとき。

VICSリンクの削除に関してのお知らせ

本機は（財）道路交通通信システム（以降VICSセンター）より送られてくる「主要交差点で区切った道路の単位」（これをVICSリンクといいます）のデータをリアルタイムに受信し、道路の渋滞情報を地図画面上で表示（赤、オレンジ、緑の矢印）する機能（レベル3）があります。

VICSセンターは道路の変化（道路の新設や改築、信号機の設置など）に伴い、VICSリンクのデータの追加や変更を行います。変更前のVICSリンクのデータも変更後3年間は、情報を提供する仕組みになっています。

このためナビゲーションまたは地図ディスクを購入して3年程度経過すると、VICSセンターからの変更前の情報の提供が打ち切れ、一部の道路の交通状況（地図表示型のみ）が表示できなくなります。（文字表示型や簡易図形表示型は従来どおり表示されます。）正しくVICS情報を表示するためには、最新の年度更新版の本機用地図ディスク（別売品）をお使いください。

FM多重VICSキー局一覧

局名	周波数
VICS札幌	85.2MHz
VICS仙台	82.5MHz
VICS福島	85.3MHz
VICS東京	82.5MHz
VICS横浜	81.9MHz
VICS浦和	85.1MHz
VICS千葉	80.7MHz
VICS前橋	81.6MHz
VICS長野	84.0MHz
VICS静岡	88.8MHz
VICS名古屋	82.5MHz
VICS岐阜	83.6MHz
VICS津	81.8MHz
VICS京都	82.8MHz
VICS大阪	88.1MHz
VICS神戸	86.5MHz
VICS岡山	88.7MHz
VICS広島	88.3MHz
VICS山口	85.3MHz
VICS福岡	84.8MHz
VICS宮崎	86.2MHz
VICS沖縄	88.1MHz

（2000年9月現在）

VICSサービスの問い合わせ先

VICSサービスに関する問い合わせ先は、内容により次のようにさせていただきますのでご了承ください。

- VICSの概念やサービスエリア、今後の計画に関する問い合わせ
- 文字情報（レベル1）／簡易図形表示（レベル2）の情報表示に関する問い合わせ



（財）VICSセンター（東京センター）

電話受付 9：30～17：45
（土曜、日曜、祝祭日は除く）
番号（東京）03-3592-2033
（大阪）06-6209-2033
FAX受付 24時間
番号 03-3592-5494

- 当社VICS関連商品の機能や使用方法の問い合わせ
- サービスエリア内の受信可否の問い合わせ
- 地図表示（レベル3）の情報表示に関する問い合わせ



（株）ケンウッド・お客様相談室

東京
受付時間 9：20～17：40
電話番号 03-3477-5335
大阪
受付時間 9：20～17：40
電話番号 06-6394-8085
（土曜、日曜、祝祭日および当社休日は除く）

VICSの最新情報については

中継局や最新のVICS局情報は下記ホームページをご覧ください。

URL：<http://www.vics.or.jp/>

インターネットの 情報を見る

本機に携帯電話が接続されているときには、インターネットに接続してホームページを見たり、電子メールを送受信することができます。



〈情報〉
インターネットメニュー画面

アドレス入力

ホームページのアドレス (URL) を指定してホームページを表示します (135ページ)。

ホームページ

ホームページを表示します (134ページ)。

電子メール

電子メールを送受信します (141ページ)。

各種設定

インターネットの接続に必要な設定を行います (127ページ)。

登録ページ編集

登録してあるページ情報を変更/消去します (139ページ)。

登録ページ

登録してあるページのタイトルを表示します (137ページ)。

ページ履歴

今までに表示したページのタイトルを表示します (138ページ)。

インターネットメニュー画面

ナビ

ナビの画面に戻ります。

MEMO

- インターネットに接続するためには、携帯電話が必要です。
cdmaOne携帯電話を接続時は、パケット方式にて使用してください。回線交換によるデータ通信には対応していません。
- リモコンで画面下部のボタンを操作するときには、まず拡大/縮小キーを「拡大」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。
また、それ以外のボタンを操作するときには、まず拡大/縮小キーを「縮小」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。

インターネットの 接続とメールを設定する

携帯電話とプロバイダの準備が完了したら、必要な設定を行います。

設定のためには次の情報が必要です。

- アクセスポイントの電話番号
- ユーザIDおよびパスワード
- DNSサーバのIPアドレス（プライマリおよびセカンダリ）
- プロキシサーバ名およびポート番号（必要に応じて）
- メールアカウント名、メールパスワード、およびメールアドレス
- POPサーバ名およびSMTPサーバ名

これらの情報は、契約したプロバイダから提供されます。

MEMO

- 各種設定には、あらかじめ携帯電話事業者による接続サービスの設定がされています。これらを使用する場合は、新たな設定や変更は不要です。また、通話料のみでインターネットに接続できます。

これらの接続サービスの詳細については、次のホームページをご覧ください。

NTT DoCoMo： <http://www.nttdocomo.co.jp/mopera/index.html>

IDO： <http://www.ido.co.jp/link/pi08.html>

J-Phone： http://www.j-phone-tokyo.com/p_and_s/mobile/a_inter.htm

MONET-iの接続を設定するときは、各種設定にあらかじめ入力されている設定をもとに、ユーザIDとパスワード等を設定してください。

- 上記の設定は、他のプロバイダ設定を上書きすることによって自由に変更できます。

情報を見る

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



各種設定画面

2 を選択します。



プロバイダ設定画面 (1/6)

インターネットの 接続とメールを設定する

3 入力するボックスを選択します。



入力するボックスに
タッチ

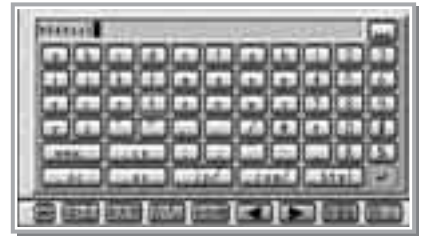


文字入力画面

4 各情報を入力します。



各文字のボタン



文字入力画面

5 **完了** を選択します。



完了



プロバイダ設定画面 (1/7)

6 **次へ** を選択して、次のページに進みます。

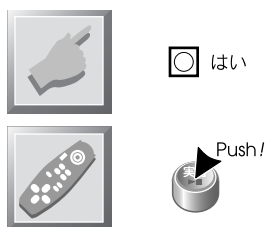
入力する画面は7画面あります。

各ページで必要な項目を入力したら、 **次へ** を選択
します。



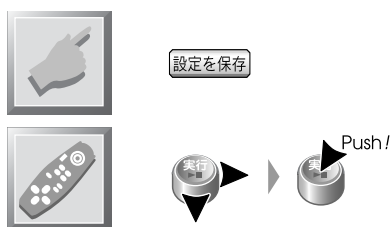
プロバイダ設定画面 (7/7)

7 「はい」 を選択します。



プロバイダ設定画面 (7/7)

8 **設定を保存** を選択します。



設定完了画面

MEMO

- プロバイダには任意の文字列を入力できます。
- プロキシサーバ名とポート番号は、プロキシサーバを使用する場合のみ入力してください。
- 文字入力画面で **削除** を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
- 通常、ユーザID、パスワード、およびメールパスワードは大文字／小文字が区別されます。またプロキシサーバ名、メールアカウント名、メールアドレス、POPサーバ名、およびSMTPサーバ名では、大文字／小文字は区別されません。詳しくはプロバイダからの資料でお確かめください。

インターネットの 接続とメールを設定する

接続するプロバイダを変更するときは

複数のプロバイダが設定されているときには、「普段の接続先」としてプロバイダ（各種設定画面で緑色のマークがついているプロバイダ）に接続されます。

電話がかかりにくいときやアクセスポイントが遠いときなど、接続先のプロバイダを変更できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



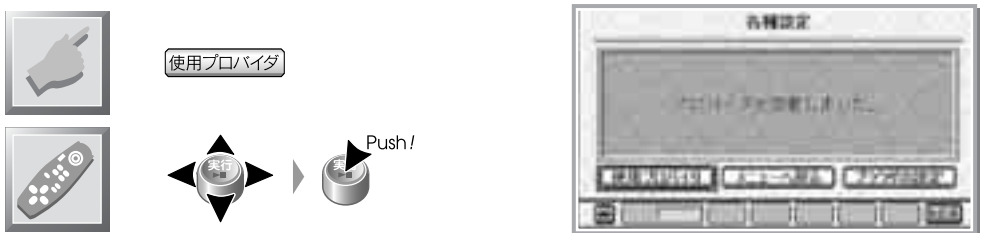
各種設定画面

2 接続するプロバイダを選択します。



各種設定画面

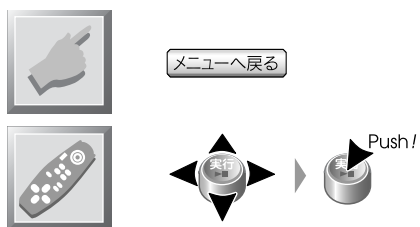
3 を選択します。



各種設定画面

4

メニューへ戻る を選択します。



インターネットメニュー画面に戻ります。

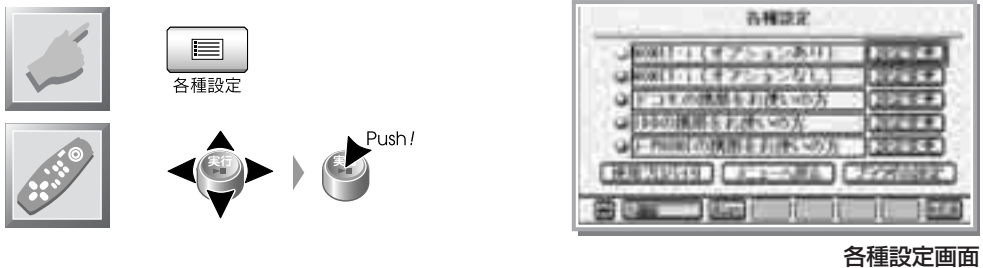
インターネットの 接続とメールを設定する

ブラウザを設定するとき

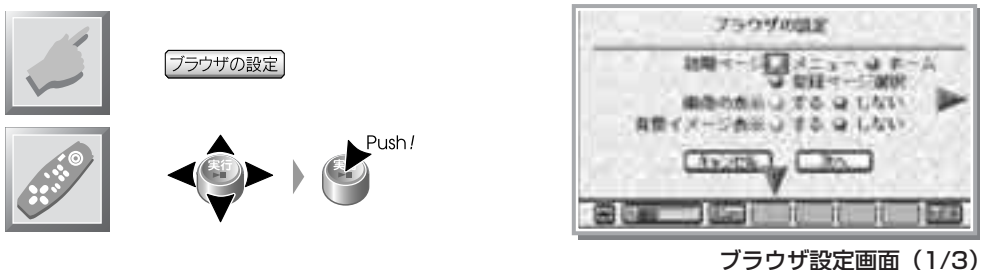
ブラウザでの表示に関して次の項目を設定します。

- 初期ページ
ブラウザの画面を開いたときに表示するページを指定します。
- 画像の表示
ページ中に貼り付けられている画像の表示の有無を設定します。表示するように指定すると、ページデータの読み込みに時間がかかります。
- 背景イメージの表示
ページの背景に使用されているイメージの表示の有無を設定します。表示するように指定すると、ページデータの読み込みに時間がかかります。
- 回線自動切断
データの送受信がなくなってから回線を自動的に切断するまでの時間を指定します。
- 文字コード
文字コードを指定します。通常は「自動認識」で使います。
- ホームページ
ホームページのアドレスを指定します。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



2 ブラウザの設定 を選択します。



3 各項目を設定します。

4 **次へ** を選択して、次のページに進みます。

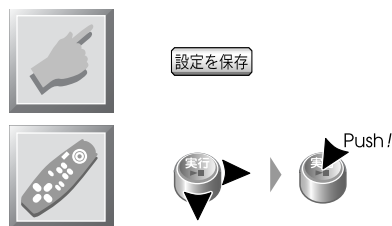
入力する画面は3ページあります。



ブラウザ設定画面 (3/3)

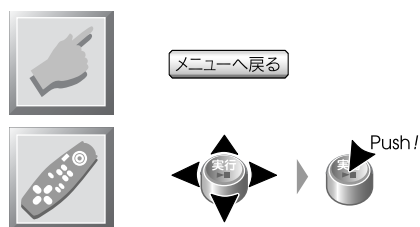
情報を見る

5 **設定を保存** を選択します。



各種設定画面

6 **メニューへ戻る** を選択します。



インターネットメニュー画面に戻ります。

MEMO

- ホームページを登録するときには、“http://” から始まるアドレスを正しく指定してください。
- 登録ページの1つをホームページとすることもできます。
- 文字入力画面で **削除** を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。

ページを見る

見るホームページは、次の4つの方法で指定できます。

- **ホームページ**

最も頻繁に見るページをホームページとして登録しておく、ワンタッチでそのページを表示できます。

- **アドレスで指定したページ**

アドレスで指定すると、任意のページを表示できます。(135ページ)。

- **登録されているページ**

よく見るページを登録しておく、リストから選択するだけで簡単に表示できます。(137ページ)。

- **履歴から選択したページ**

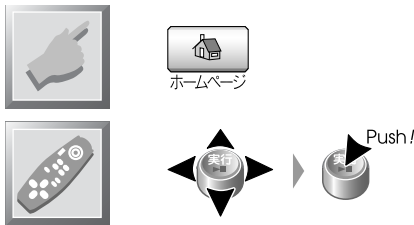
ホームページを見るたびに、履歴が自動的に記録されています。最近見たホームページは履歴から選択すると簡単に表示できます。(138ページ)。

ホームページを見るときは

ホームページとして登録されているページはワンタッチで表示できます。

1

インターネットメニュー画面で  を選択します。

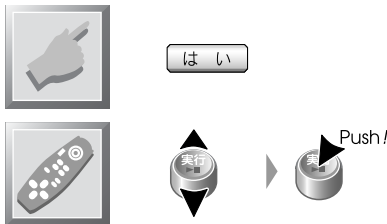


接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

2

を選択します。



ブラウザ画面

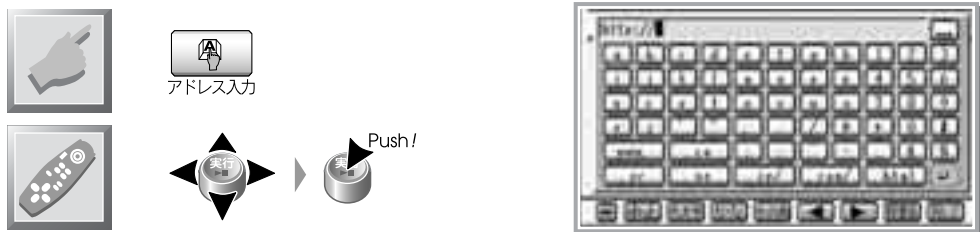
MEMO

- リモコンで画面下部のボタンを操作するときには、まず拡大／縮小キーを「拡大」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。
また、それ以外のボタンを操作するときには、まず拡大／縮小キーを「縮小」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。

アドレスを指定するときは

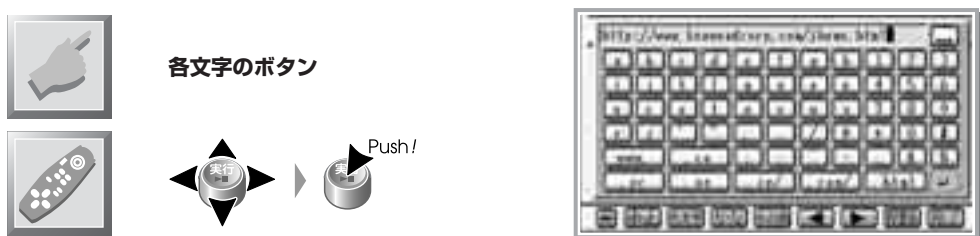
アドレス（URL）を指定すると、インターネット上の任意のページを表示できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



文字入力画面

2 ページのアドレス（URL）を入力します。



文字入力画面

3 を選択します。

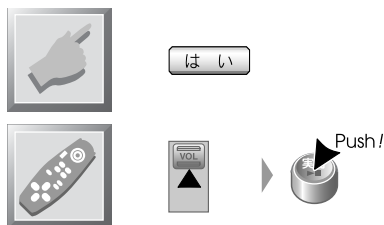


接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

4




はい を選択します。



ブラウザ画面

指定したアドレスのページが表示されます。

MEMO

- アドレスの「~」（チルダ）には  を使用してください。
- ページのアドレスでは大文字と小文字は区別されます。正確に指定してください。
- 文字入力画面で  を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
-  を選択すると、現在表示されているページを登録できます。登録したページの表示方法については137ページを参照してください。



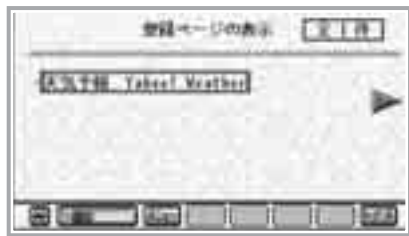
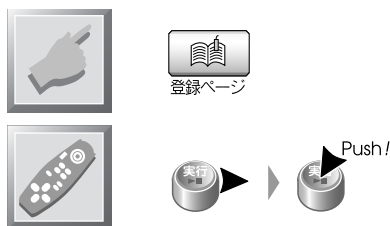
BitSpirit® Internet

BitSpirit® Internet Copyright 1995–2000 Aplix Corporation. All rights reserved.
本製品で使用されているブラウザはBitSpirit® Internetです。
BitSpiritは株式会社アプリックスの登録商標です。
BitSpirit Internetロゴは、株式会社アプリックスの商標です。

登録されているページを見るときは

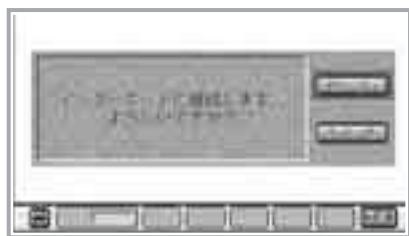
アドレスが登録されているページは、リストから選択するだけで簡単に表示できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



登録ページリスト画面

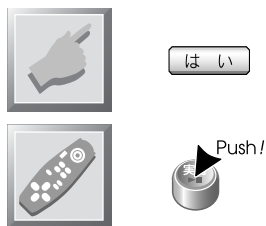
2 表示するページを選択します。



接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

3 を選択します。



ブラウザ画面

選択した登録ページが表示されます。

MEMO

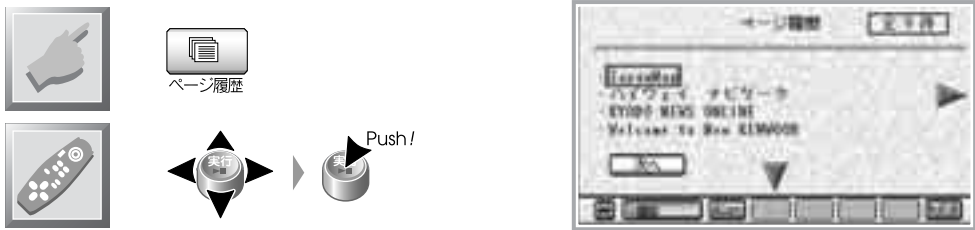
- 登録ページの情報を変更または消去する場合は139ページを参照してください。

ページを見る

ページ履歴から選択して見るときは

最近表示したページは、ページ履歴から選択するだけで表示できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



ページ履歴画面

2 表示するページを選択します。



接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

3 はい を選択します。



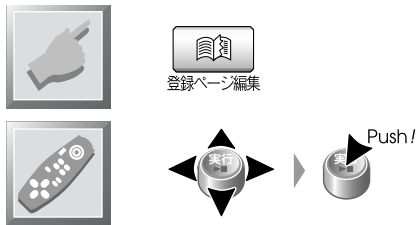
ブラウザ画面

選択したページが表示されます。

登録ページの 情報を編集する

ページを登録すると、そのページのタイトルとアドレスが情報として記録されます。
これらの情報を変更したり、登録を削除できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



登録ページリスト画面

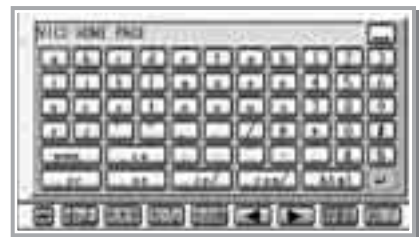
情報を見る

2 表示するページを選択します。



登録ページ編集画面

3 修正する項目（タイトルまたはアドレス）を選択します。



文字入力画面

登録ページの 情報を編集する

4 文字を入力します。



各文字のボタン



文字入力画面

5 完了 を選択します。



完了

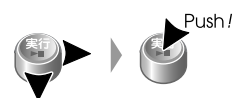


登録ページ編集画面に戻ります。

6 修正完了 を選択します。




修正完了



登録ページリスト画面に戻ります。

MEMO

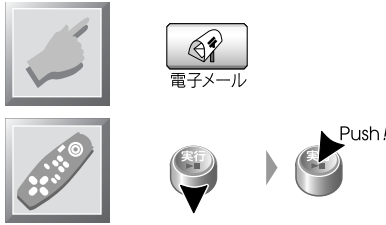
- 文字入力画面で 削除 を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
- 登録ページの修正・消去画面で 消去 を選択すると、選択している登録ページが消去されます。この場合、手順3~5は不要です。
- 登録ページリスト画面で 全消去 を選択すると、すべての登録ページが消去されます。
- 登録ページ修正・消去画面で「ホームページとして設定する」のチェックボックス を選択してチェックマークをつけると、インターネットメニュー画面の  を選択するだけで表示できるようになります。

電子メールを送受信する

電子メールを送受信します。

電子メールを送信するときは

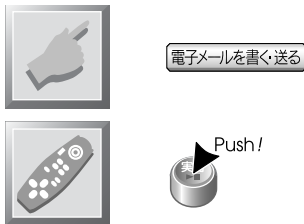
1 インターネットメニュー画面で  を選択します。



電子メールメニュー画面

情報を見る

2 「電子メールを書く/送る」を選択します。



電子メール送信画面

3 「To」「タイトル」、または本文のボックスを選択します。



文字入力画面

MEMO

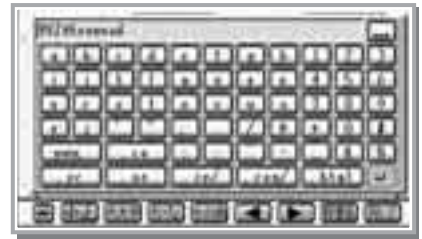
- メールアカウント、メールパスワード、メールアドレス、POPサーバ/SMTPサーバの設定をしていない場合メッセージが表示され、電子メール機能は使用できません。各種設定で入力をしてください。

電子メールを送受信する

4 各ボックスに送信先のメールアドレス (To)、タイトル、および本文を入力します。



各文字のボタン

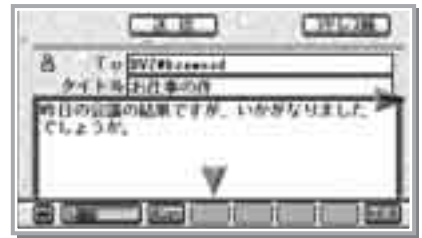


文字入力画面

5 **完了** を選択します。



完了



電子メール送信画面

電子メール送信画面に戻ります。

6 メールアドレス、タイトル、本文を書き終わったら、**送信** を選択します。



送信

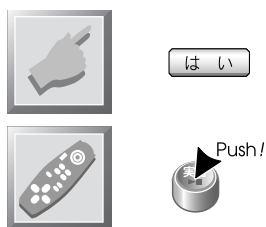


送信確認画面

送信の確認画面が表示されます。

7

はい を選択します。

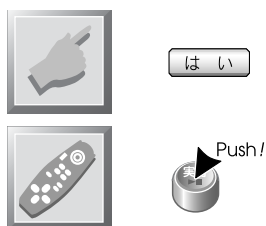


接続の確認画面が表示されます。

接続確認画面

8

はい を選択します。



電子メールが送信され、電子メールメニュー画面に戻ります。

MEMO

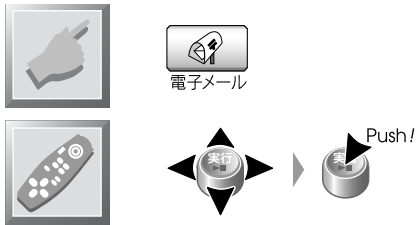
- 電子メールを送信した後も、プロバイダとは接続状態のままです。
必要に応じて **切る** を選択して、接続を切断してください。
- 電子メール送信画面で **アドレス帳** を選択すると、アドレス帳から送信先を選択できます。
- 画面をスクロールするときには、リモコンのジョイスティックを上下に動かすか、画面の **▲ ▼** にタッチします。

電子メールを送受信する

電子メールを受信するときは

1

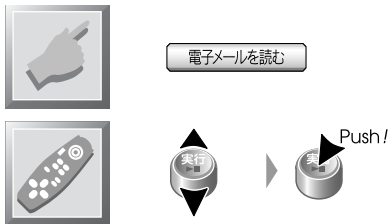
インターネットメニュー画面で  を選択します。



電子メールメニュー画面

2

を選択します。

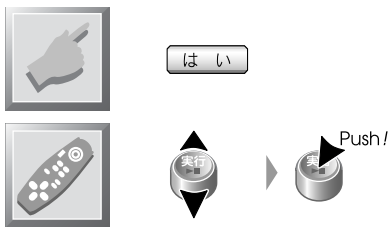


接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

3

を選択します。



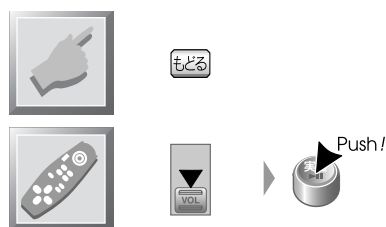
受信メールリスト画面

4 読むメールを選択します。



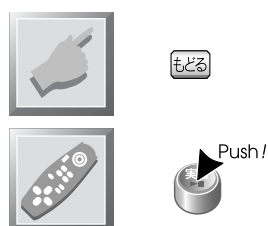
電子メール受信画面

5 もどる を選択します。



受信メールリスト画面

6 もどる を選択します。



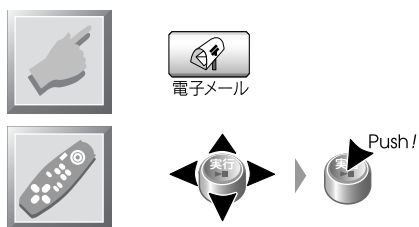
電子メールメニュー画面に戻ります。

MEMO

- 電子メールを受信した後も、プロバイダとは接続状態のままです。
必要に応じて **切替** を選択して、接続を切断してください。
- 電子メール受信画面で **アドレス帳に追加** を選択すると、表示している電子メールの発信者のメールアドレスをアドレス帳に登録できます。
- 受信したメールは、電子メール受信画面の **次のメール** または **消去** を選択したあとに表示される削除確認画面で **はい** を選択すると削除できます。
ただし、削除操作が完了する前にプロバイダーとの接続が切れたときは、受信メールが削除されない場合があります。

アドレス帳を 編集・消去する

1 インターネットメニュー画面で  を選択します。



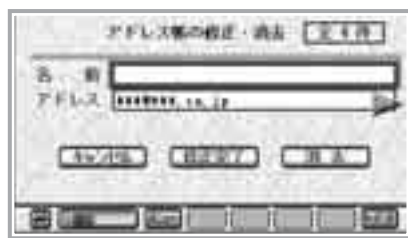
電子メールメニュー画面

2 アドレス帳編集 を選択します。



メールアドレスリスト画面

3 修正するメールアドレスを選択します。



登録アドレス編集画面

4 修正する項目を選択します。



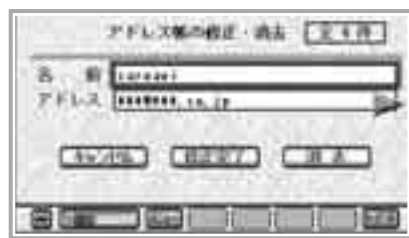
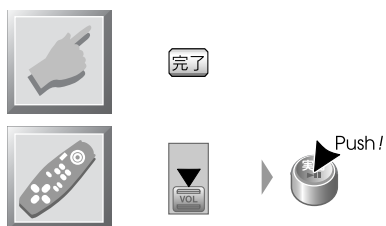
文字入力画面

5 文字を入力します。



文字入力画面

6 完了を選択します。

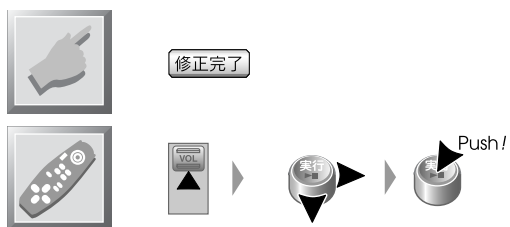


登録アドレス編集画面

登録アドレス編集画面に戻ります。

アドレス帳を 編集・消去する

7 **修正完了** を選択します。



メールアドレスリスト画面に戻ります。



メールアドレスリスト画面

MEMO

- 文字入力画面で **削除** を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
- アドレス帳の修正・消去画面で **消去** を選択すると、選択しているメールアドレスが消去されます。この場合、手順4～6は不要です。
- メールアドレスリスト画面で **全消去** を選択すると、すべてのメールアドレスが消去されます。

MONET-iの 情報を見る

本機と携帯電話を接続し、株式会社トヨタメディアステーションのオンライン情報システムMONET-iに加入すると、交通情報や天気予報、お薦めスポットなどの情報を見ることができます。



情報を見る

〈情報〉
メニュー画面



ブラウザ画面

MEMO

- MONET-iに接続するためには、携帯電話が必要です。またMONET-i（株式会社トヨタメディアステーション）との契約も必要です。
- cdmaOne携帯電話を接続時は、パケット方式にて使用してください。回線交換によるデータ通信には対応していません。
- MONET-iに接続するための設定方法については127ページを参照してください。
- リモコンで画面下部のボタンを操作するときには、まず拡大／縮小キーを「拡大」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。
また、それ以外のボタンを操作するときには、まず拡大／縮小キーを「縮小」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。

MONET-iに 接続する

MONET-iで情報を見たりMONET-iで電子メールを送受信するときには、MONET-iのホームページを表示します。

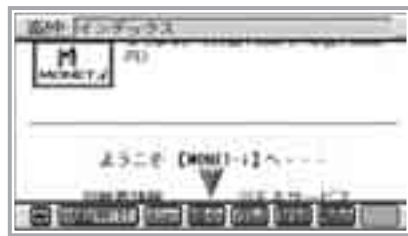
1 <情報>メニュー画面で を選択します。



接続確認画面







接続の確認画面が表示されます。

2 はい を選択します。



ブラウザ画面

MEMO

- MONET-iに接続する前に、インターネットメニュー画面にある各種設定画面で、接続に必要な設定を行ってください（127ページ）。設定がされていない場合は、 を選択後、インターネットメニュー画面が表示されます。設定が終了後、 を選択してください。
- 初めてMONET-iを使用するときには、接続確認画面が表示されます。2回目以降に  を選択したときには、前回最後に見ていたページが表示されます。以後、MONET-iに接続が必要なページを表示するときは確認画面が表示され、MONET-iへの接続が行われます。
- MONET-iのホームページは、MONET-iに接続しているときのみ表示できます。他のプロバイダに接続しているときには表示できません。
- MONET-iのページによっては、ユーザID（会員番号）とパスワードの入力が必要な場合があります。
- MONET-iで得られたスポットを選択するとスクロール地図画面が表示されます。このとき  を選択すると登録表示画面が表示されます。ここで、 を選択すると、スポットがメモリー地点として登録され、現在地図画面に戻ります。 を選択すると、すぐにルート探索が開始されます。
- MONET-iで得られたスポットを選択してナビゲーションシステムの画面が表示されると、その時点で接続は自動的に切れます。
- MONET-iに接続してからの操作は、画面の表示またはMONET-iの説明書を参照してください。

ドライブガイドを 利用する

地図ディスクに収録されている観光案内などから場所を探します。

1 <情報> メニュー画面で **ドライブガイド** を選択します。



ドライブガイド画面

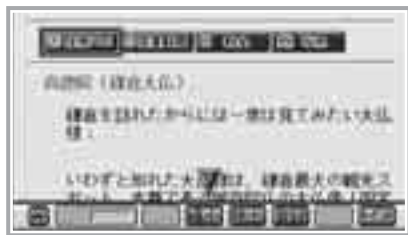
これ以降は画面の表示に従って操作してください。
画面に▼が表示されているときには、下側に表示しきれ
ていない情報があります。ジョイスティックを下に動か
すか、▼にタッチしてください。
また、▲が表示されているときには、上側に表示しきれ
ていない情報があります。ジョイスティックを上を動か
すか、▲にタッチしてください。

情報を見る

2 目的の場所を選択します。



目的の場所のボタン



検索結果画面

MEMO

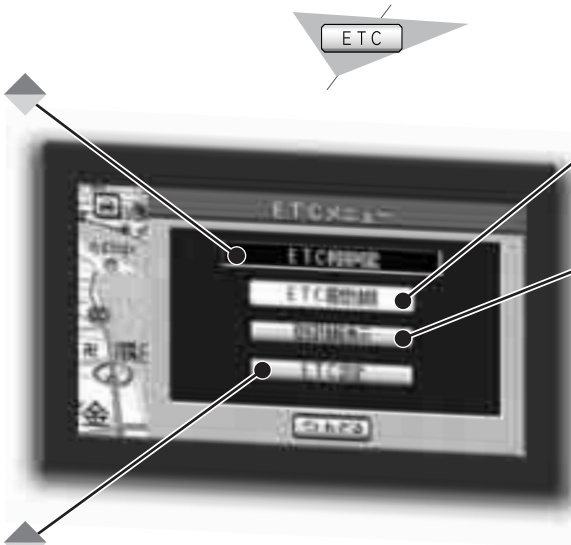
- ブラウザの画面をリモコンで操作する場合は、画面下部の **メニュー** ~ **もどる** は「拡大／縮小」キーを「拡大」側に動かしてから操作します。また、画面中央の表示部は「縮小」側に動かしてから操作します。
- 「おすすめドライブコース」を使用してコースを設定すると、自動的にルート探索が開始されます。

ETCを使う

ETC (Electronic Toll Collection) ユニット ETC-2200 (別売品) が接続されているときには、その設定や情報表示をナビゲーションシステムから操作できます。



ETCの状態が表示されます。



過去の課金情報を表示します (154ページ)。

登録情報を表示します (155ページ)。

ETCの各種の設定を行います (156ページ)。

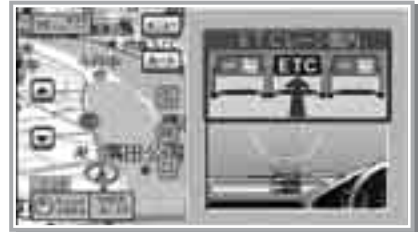
ETCメニュー画面

MEMO

- ETCカードの挿入や取り出し、その他のETC車載器の操作やETCユニットのディスプレイに表示されるメッセージなどについては、ETCユニットに付属の取扱説明書を参照してください。
- ETCユニットETC-2200 (別売品) が接続されていないと **ETC** は表示されません。

ETC ガイド

料金所に近づくと、レーン予告ガイドが表示されます。



レーン予告ガイド画面

入口ゲートに進入すると、ゲート進入ガイドが表示されます。



ゲート進入ガイド画面

料金所を通過すると、徴収された料金が表示されます。



料金徴収画面

CAUTION

- 地図ディスクの作成時期との関係により、ETCガイドが実際と異なる場合があります。料金所のゲートを通過する際には、ゲートの表示に従って通過してください。

MEMO

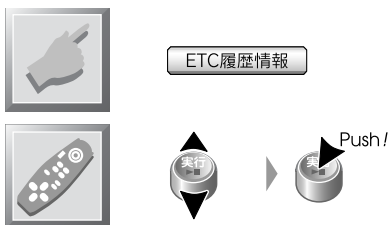
- ACCオン時警告表示／警告音声割込やボイスガイドをオフに設定している場合（156ページ）、ACCをオンにしてもカード挿入を促すガイドはありません。
- カード忘れ警告をオフに設定している場合（156ページ）、ACCをオフにしてもカードの抜き取りを促す警告はありません。
- ETCガイドの割込表示やボイスガイドをオフに設定している場合（156ページ）、料金所に近づいてもガイドされません。

ETCの課金情報を表示をする

ETCで支払った通行料金の履歴を表示します。

1

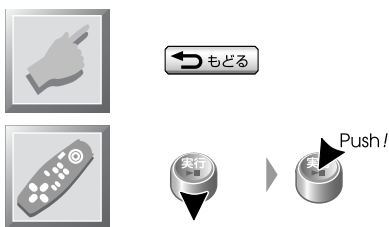
ETC履歴情報 を選択します。



ETC利用履歴画面

2

←もどる を選択します。



ETCメニュー画面に戻ります。

MEMO

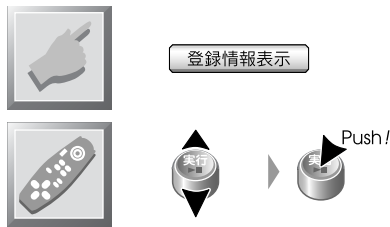
- ▲ または ▼ を選択すると、履歴をスクロールできます。
- 最新の情報を 選択すると、直近4件の使用履歴が表示されます。

ETCカードに 登録されている情報を表示する

ETCカードに登録されている情報を表示します。

1

登録情報表示 を選択します。

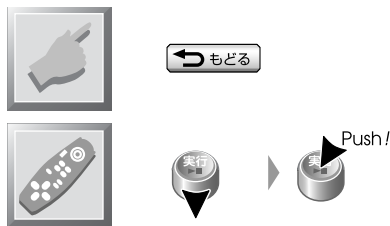


ETC登録情報画面

情報を見る

2

もどる を選択します。



ETCメニュー画面に戻ります。

MEMO

- 登録されている情報を書き換えることはできません。

ETCを 設定する

ETCシステムの次の機能を設定します。

機能	設定内容	
割込表示	ON	ETCガイドを割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
音声案内	ON	ETCガイドをボイスガイドします。
	OFF	ボイスガイドしません。
ACCオン時 警告表示	ON	ACCをオンにしたときに、ETCシステムの状態を表示 します。
	OFF	状態表示しません。
ACCオン時 警告音声割込	ON	ACCをオンにしたときに、ETCシステムの状態をボイ スガイドします。
	OFF	状態をボイスガイドしません。
カード忘れ警告	ON	ACCをオフにしたときにETCカードを挿入したままに しておくと、カードの抜き忘れとしてETCユニットが ビープ音と表示で警告します。
	OFF	警告しません。

1

ETC設定

を選択します。



ETC設定



ETC設定画面

2

各項目の選択肢（「ON」または「OFF」）を選択します。

3

OK

を選択します。



OK



ETCメニュー画面に戻ります。

電話をかける

本機に携帯電話とマイクキットKNA-VM2000（別売品）が接続されているときは、ナビゲーションシステムから電話をかけることができ、相手が応答すればそのままハンズフリー通話ができます。なお、本機と携帯電話の接続には携帯電話接続インターフェースケーブルNA-400TまたはNA-420T（ともに別売品）が必要です。



〈情報〉
メニュー画面

情報を見る

JAF

日本自動車連盟（JAF）のロードサービス救済コールに電話をかけます。

リダイヤル

本機から直前にかけた10件の番号に再び電話をかけます。

目的地

目的地の施設に電話をかけます。

MEMO

- 携帯電話とマイクキットKNA-VM2000（別売品）が接続されているときは、電話をかけたあとそのままハンズフリー通話ができます。ハンズフリー通話は、マイクキットKNA-VM2000のトークスイッチを押し続けると切ることができます。
- 携帯電話が接続されていてマイクキットKNA-VM2000が接続されていないときは、電話をかけることは可能でも通話できません。携帯電話だけが接続されているときは、この機能は使用しないでください。

電話

交通情報

日本道路交通情報センター（JARTIC）に電話をかけます。

メモリー地点

メモリー地点に登録されている番号に電話をかけます。

電話帳

電話帳を開きます。

電話画面

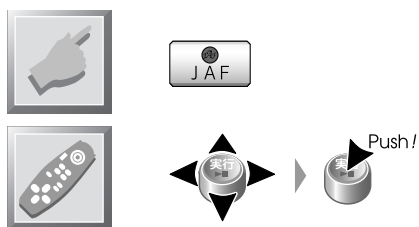
番号入力

電話番号入力画面が表示されて、ナビゲーションシステムから電話をかけることができます。

JAFに 電話する

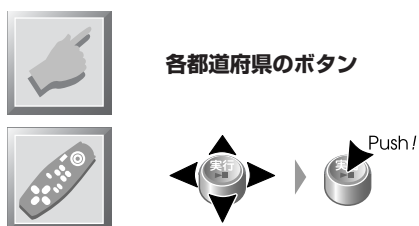
日本自動車連盟（JAF）のロードサービス救援コールに電話をかけます。

1 電話画面で、 を選択します。



都道府県リスト画面

2 都道府県を選択します。



各都道府県のボタン



施設リスト画面

3 施設を選択します。

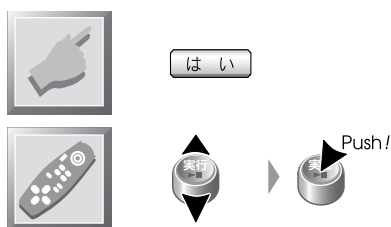


各施設のボタン



確認画面が表示されます

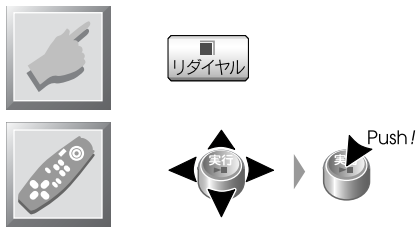
4 はいを選択します。



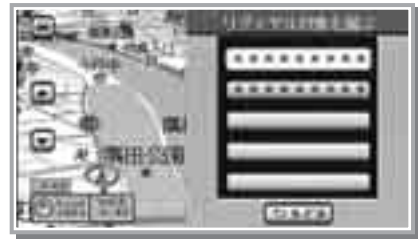
リダイヤル する

ナビゲーションシステムからかけた直近の10件の番号に再び電話をかけます。

1 電話画面で、**リダイヤル** を選択します。



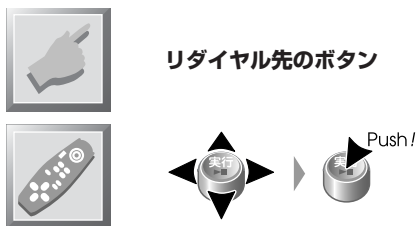
確認画面が表示されます



リダイヤルリスト画面

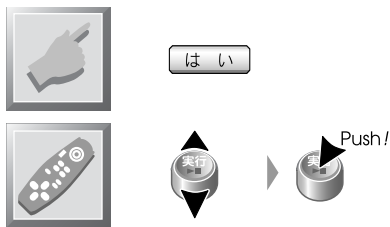
情報を見る

2 リダイヤル先を選択します。



確認画面

3 **はい** を選択します。



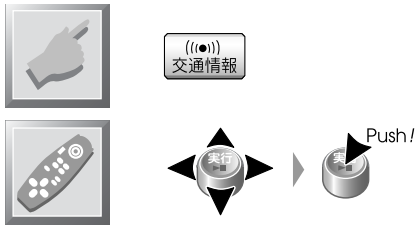
MEMO

- ◀ ▶ で前ページまたは次ページを表示できます。
- 携帯電話に記憶されている電話番号を使ってリダイヤルすることはできません。

交通情報を 聞く

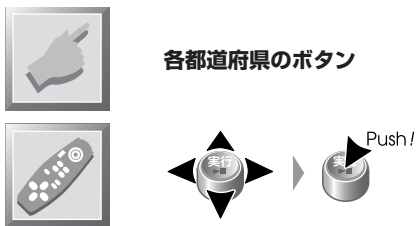
日本道路交通情報センター（JARTIC）に電話をかけます。

1 電話画面で、 を選択します。



都道府県リスト画面

2 都道府県を選択します。



各都道府県のボタン



3 施設を選択します。



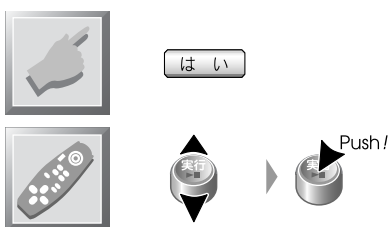
各施設のボタン



確認画面が表示されます

確認画面

4 はい を選択します。

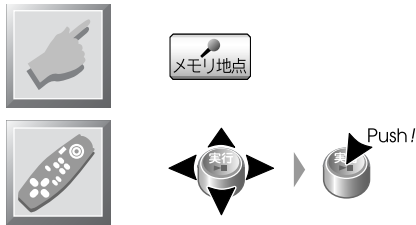


はい

メモリー地点に 電話する

メモリー地点に登録されている電話番号に電話をかけます。

1 電話画面で、 を選択します。



地点リスト画面

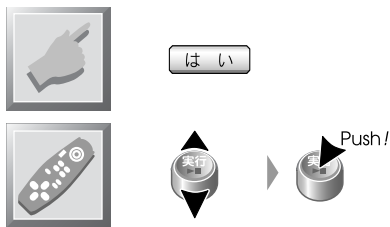
2 電話をかけるメモリー地点を選択します。



確認画面

確認画面が表示されます

3 を選択します。



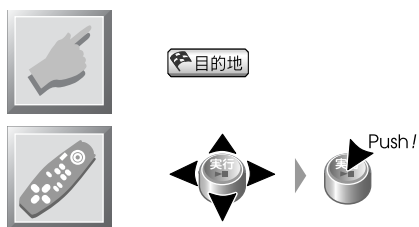
MEMO

- 電話番号が登録されていないメモリー地点には電話はかけられません。電話番号の登録方法については176ページを参照してください。

目的地の施設に 電話する

目的地の施設に電話をかけます。

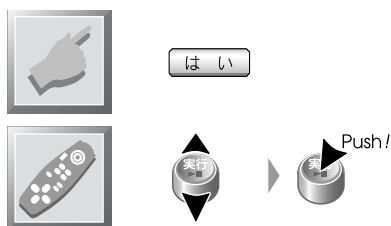
1 電話画面で、**目的地** を選択します。



確認画面が表示されます

確認画面

2 **はい** を選択します。



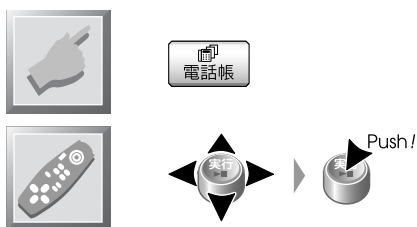
MEMO

- 電話番号情報のない目的地（訪問宅検索で探した個人宅など）には電話はかけられません。

電話帳で 電話をかける

電話帳に登録されている相手に電話をかけることもできます。

1 電話画面で、 を選択します。



電話帳画面

2 相手の先頭の文字を選択します。



電話帳画面

3 ダイヤル先を選択します。



確認画面

電話帳で 電話をかける

4

はい を選択します。



はい



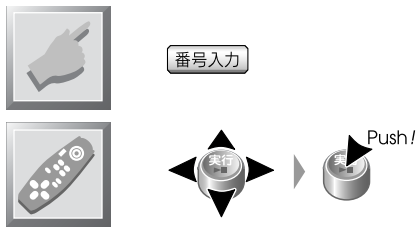
MEMO

- 携帯電話に登録されている電話帳をナビゲーションシステムの電話帳に読み込むことができます (210ページ)。
- 電話帳の設定方法については209ページを参照してください。

任意の場所に 電話する

任意の場所に電話をかけます。

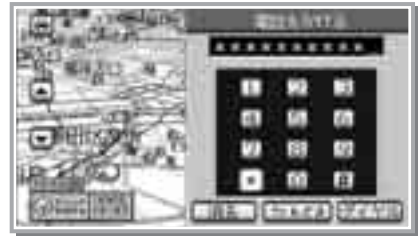
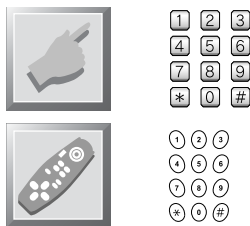
1 電話画面で **番号入力** を選択します。



電話番号入力画面

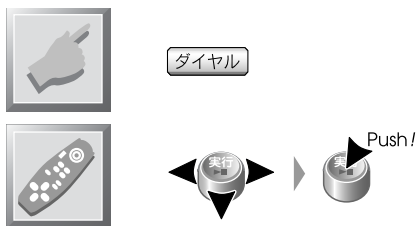
情報を見る

2 電話番号を入力します。



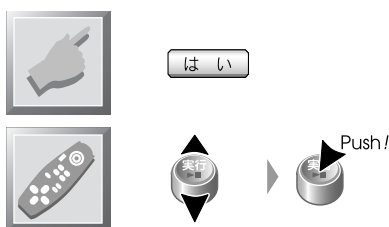
電話番号入力画面

3 **ダイヤル** を選択します。



確認画面

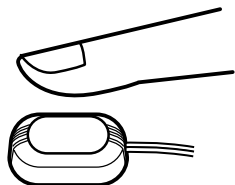
4 **はい** を選択します。



ハンズフリーで 電話をかける

ボイスコマンドを使用して、ハンズフリーで電話をかけることができます。
メモリーダイヤルは電話帳に「読み仮名」を登録してあるところには、それを言うとも電話をかけることができる機能です。

1 トークスイッチを押します。



2 “ピッ” という音がしたら「メモリーダイヤル」と言います。

電話番号を言ってダイヤルするときは、「電話をかける」と言います。

3 「メモリーダイヤル名称をお話してください」とアナウンスされたら発信先の相手の「読み」を言います。

「電話をかける」と言った場合は、「電話番号をお話してください」とアナウンスされたら電話番号を言い、言い終えたら「完了」と言います。
相手が応答すると、ハンズフリー通話ができます。

4 電話を切るときには、トークスイッチを押しつづけます。

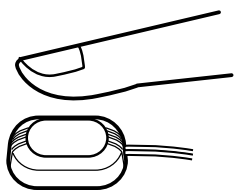
MEMO

- ハンズフリー通話するためには、マイクキットKNA-VM2000（別売品）が必要です。
- 任意の番号に電話したり、リダイヤルすることもできます。237ページの「ハンズフリーコマンド」を参照してください。
- 電話の音量は、ボイスガイド等と独立して調整できます。

ハンズフリーで 電話を受ける

ハンズフリー通話機能が使用可能なときは、かかってきた電話にもハンズフリーで応答することができます。

1 電話がかかってきたときに、KNA-VM2000のトークスイッチを押します。



着信に応答して、ハンズフリー通話が可能となります。

2 通話を切るときはトークスイッチを押し続けます。

MEMO

- ハンズフリー通話するためには、マイクキットKNA-VM2000（別売品）が必要です。
- 電話がかかってきたときにトークスイッチを約2秒以上押しつづけると、応答保留となります。
- 電話帳に登録されている相手から電話がかかってきたときには、着信を知らせる画面に相手の登録名称が表示されます。登録されていない相手からの着信時には相手の電話番号が表示されます（発番号通知時のみ）。
- ナビゲーション以外の画面を表示しているときは、接続されているモニターがタッチパネルTVであれば画面がナビゲーション画面に切り替わります。
タッチパネルTV以外のモニターが接続されている場合は、音声ナビゲーション以外の音声に切り替わっているためハンズフリー機能は使用できません。
テレビを見ているときなどは、携帯電話をインターフェースケーブルNA-400T/420Tから抜いて、ハンズフリー機能を解除してください。
または、アクティブスピーカーKNA-SP100（別売品）をナビゲーションに接続すると、テレビを見ながらハンズフリー機能を使用できるようになります。
- 電話の音量はボイスガイドと独立して調整できます。

計測機能を使う

DVZ-2081Mでは、各種の時間計測を行えます。



〈情報〉メニュー画面

スタート
計測を
始めま
す。



ストップ
計測を
中止し
ます。

リセット
表示を
リセッ
トしま
す。

モード
計測モ
ードを
切り替
えます。

タイムトライアル画面

MEMO

●計測できる所要時間は次のとおりです。

- 0→100 m
- 0→400 m
- 0→1000 m
- 0→100 km/h

また、ストップウォッチとしても使用できます。

- 実際の計測は停車後に走行を始めて、車速パルスが発生することにより開始されます。
- 本機の車速検出コードが正しく配線されていないと、ストップウォッチ以外の計測機能は使用できません。

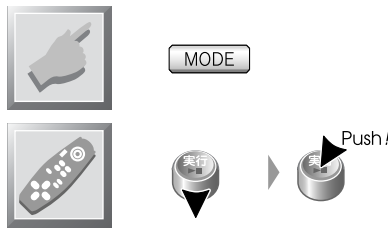


計測機能は、公道では使用しないでください。

警告

1 <情報>メニューで **McLaren** を選択します。

2 計測モードを選択します。

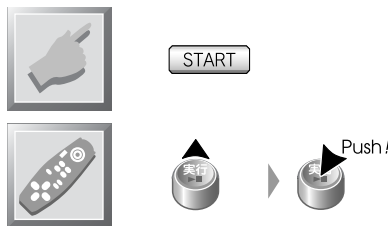


タイムトライアル画面

情報を見る

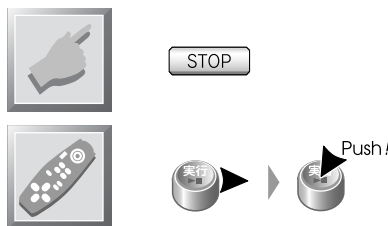
使用する計測モードが表示されるまで **MODE** を選択します。

3 計測を開始します。



車を動かすと実際の時間計測が始まり、所定の距離を走行するか、所定の速度に達すると計測は終了します。

4 **ストップウォッチの場合のみ** ストップウォッチを止めます。

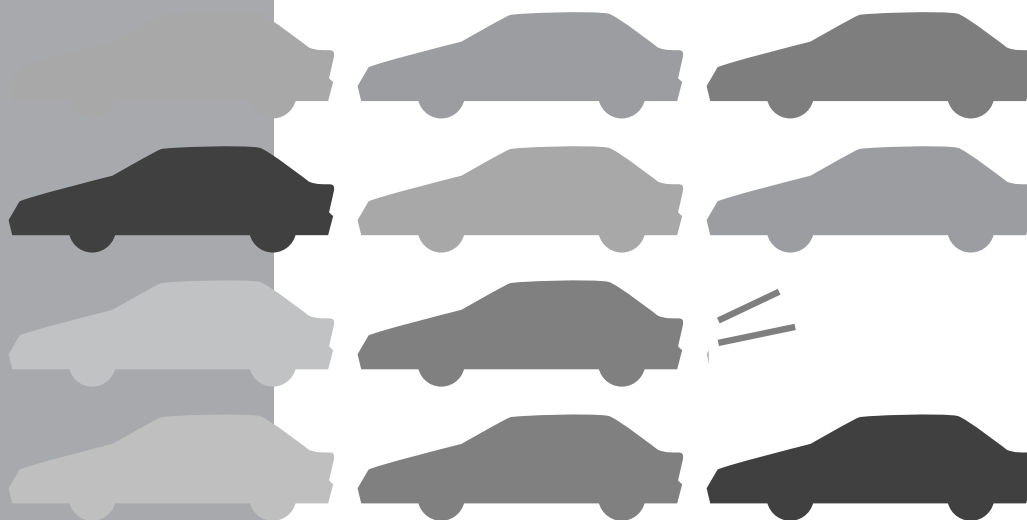


MEMO

- 同じ計測モードで何回か計測するときは、**RESET** を選択して表示されている時間をクリアしてください。

ナビのリファレンス

編集する・設定する

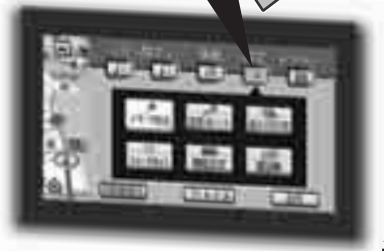


登録されている地点やルートなどを編集
します。

また、ナビゲーションシステムの各種の
機能を設定します。

メモリー地点を編集する

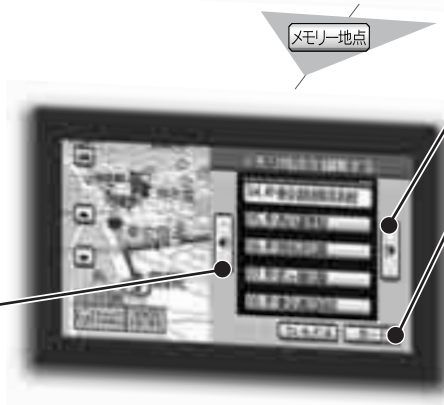
メモリー地点に名前や電話番号を登録したり、地図に表示するマークを変更することができます。



〈設定〉
メニュー画面

本機に登録されているメモリー地点の一覧が表示されます。
編集するメモリー地点をここで選択します。

前ページ
前の5つのメモリー地点を表示します。



次ページ
次の5つのメモリー地点を表示します。
カード
メモリー地点をメモリーカードに保存します。また、メモリーカードからメモリー地点を読み込みます (180ページ)。

地点リスト画面

メモリー地点を選択

マーク変更
メモリー地点のマークを変更します (173ページ)。

電話番号登録
メモリー地点の電話番号を登録・変更します (176ページ)。

場所変更
メモリー地点の位置を変更します (178ページ)。

消去
地点リスト画面で選択したメモリー地点を消去します (179ページ)。

メモリー地点名登録
メモリー地点に名前を登録します (174ページ)。

読み仮名設定
メモリー地点の読み仮名を設定します (175ページ)。


方向設定
メモリー地点に近づいたときに音声を鳴らす進入方向を設定します (177ページ)。

地点編集画面

MEMO

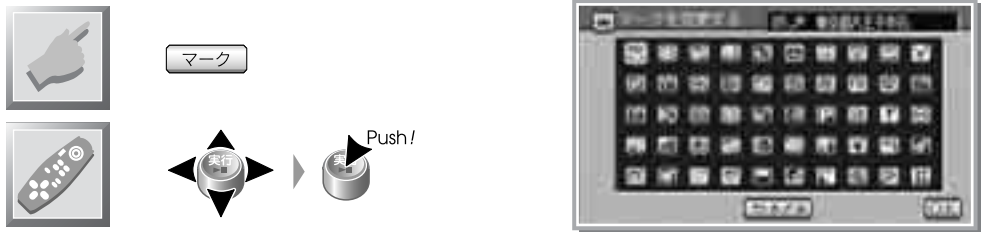
- メモリー地点の登録方法については70ページを参照してください。
- 自宅地点の編集はできません。

メモリー地点の マークを変更する

登録したメモリー地点には、地図上で  マークで表示されます。
このマークを50種類の中からお好みのマークに変更できます。

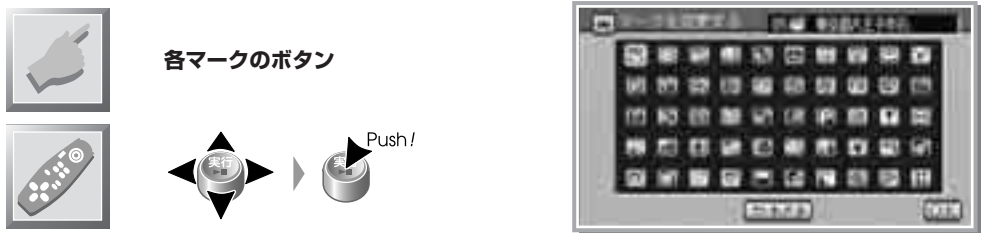
1 地点リスト画面で、マークを変更するメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で、**マーク** を選択します。



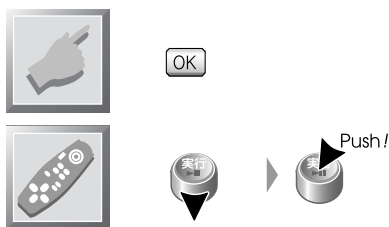
マーク変更画面

3 新しいマークを選択します。



マーク変更画面

4 **OK** を選択します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

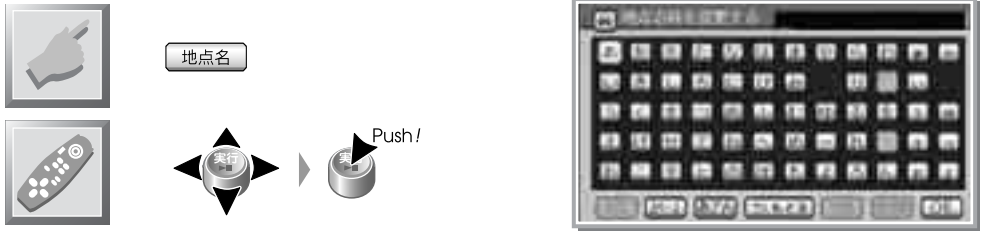
- 音符マーク (♪) が付いているマークは、音声ガイド付きのマークです。
走行時にこれらのマークを設定したメモリー地点の約500m以内に近づくと、音声ガイドが流れます。
特定の方向から近づいたときだけ音声ガイドを流すように設定することもできます (177ページ)。

メモリー地点に 名前をつける

登録したメモリー地点には、付近の地名が名前としてつけられています。
メモリー地点の名前をわかりやすいものに変更できます。

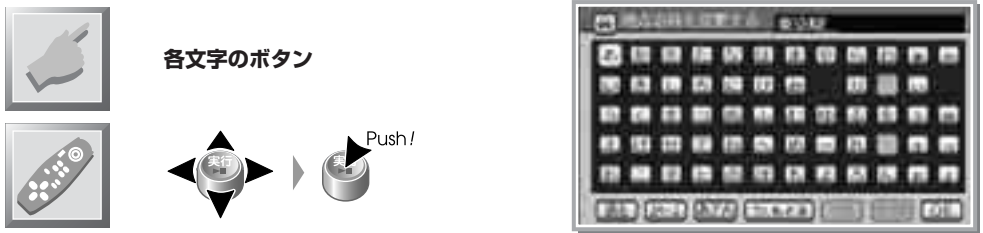
1 地点リスト画面で、名前を付けるメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で、 地点名 を選択します。



地点名変更画面

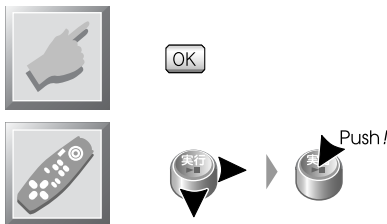
3 名前を入力します。



地点名変更画面

文字の入力方法については222ページを参照してください。

4 OK を選択します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

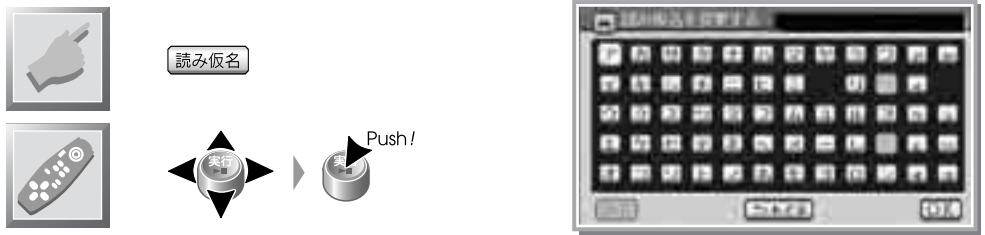
- メモリー地点を登録したときには、付近の地名または検索したときの施設名がメモリー地点名として使用されています。
- すでに登録されている地点名を消去するとき、または入力をまちがえたときには 消去 を選択してください。右端の文字が消えます。

メモリー地点名に読み仮名をつける

メモリー地点名に読み仮名をつけておくと、ボイスコントロールで検索できるようになります。

1 地点リスト画面で、読み仮名をつけるメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で、 **読み仮名** を選択します。



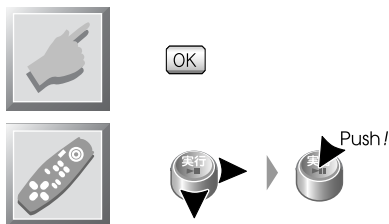
読み仮名入力画面

3 読み仮名を入力します。



読み仮名入力画面

4 OK **を選択します。**



地点編集画面に戻ります。

MEMO

- すでに登録されている読み仮名を消去するとき、または入力を間違えたときには **消去** を選択してください。右端の文字が消えます。
- 読み仮名は8文字まで登録できます。

メモリー地点に 電話番号を登録する

メモリー地点に電話番号を登録しておくと、接続されている携帯電話から簡単に電話をかけられます。

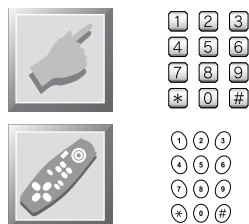
1 地点リスト画面で、電話番号を登録するメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で **電話番号** を選択します。



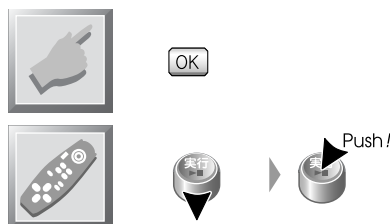
電話番号変更画面

3 新しい電話番号を入力します。



電話番号変更画面

4 **OK** を選択します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

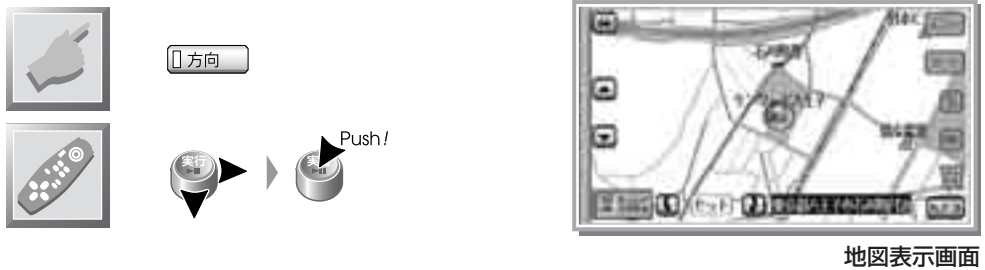
- すでに登録されている電話番号を消去するとき、または入力をまちがえたときには **消去** を選択してください。右端の文字が消去されます。
- 電話番号を登録したメモリー地点は、電話番号検索の対象となります。ただし、「*」や「#」が含まれる電話番号は検索できません。
また、電話番号は11桁まで登録できますが、検索の対象となるのは10桁までの番号です。

メモリー地点の 方向を設定する

メモリー地点に近づいたときに音声を鳴らす進入方向を設定できます。

1 地点リスト画面で、進入方向を設定する音声付きメモリー地点を選択します。

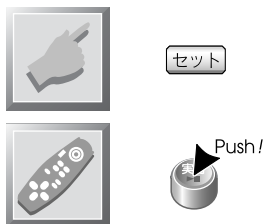
2 地点編集画面で、**方向** を選択します。



3 進入方向を選択します。



4 設定します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

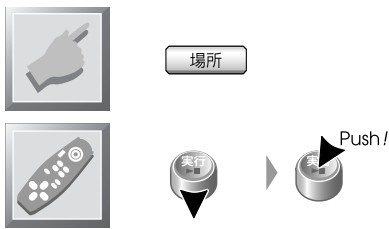
- 進入方向は32方向に設定できます。

メモリー地点の位置を変更する

メモリー地点の位置を変更します。

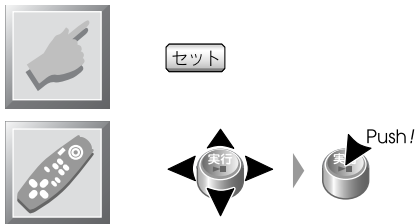
1 地点リスト画面で、位置を変更するメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で **場所** を選択します。



地図表示画面

3 新しい位置にカーソル ⊕ を合わせて **セット** を選択します。



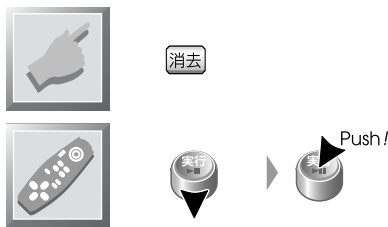
地点編集画面に戻ります。

メモリー地点を 消去する

不要なメモリー地点を消去できます。

1 地点リスト画面で、消去するメモリー地点を選択します。

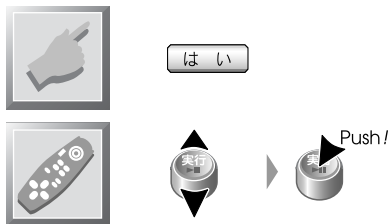
2 地点編集画面で、**消去**を選択します。



メモリー地点消去確認画面

確認の画面が表示されます。

3 **はい**を選択します。



地点リスト画面に戻ります

CAUTION

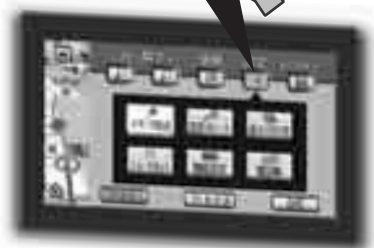
- 消去したメモリー地点を元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

MEMO

- 地点がすべて消去された場合は、〈設定〉メニュー画面に戻ります。

メモリーカードを使う

メモリーカードを使うと、本機に登録したメモリー地点をメモリーカードに保存したり、反対にメモリーカードに保存されているメモリー地点を本機に読み込むことができます。



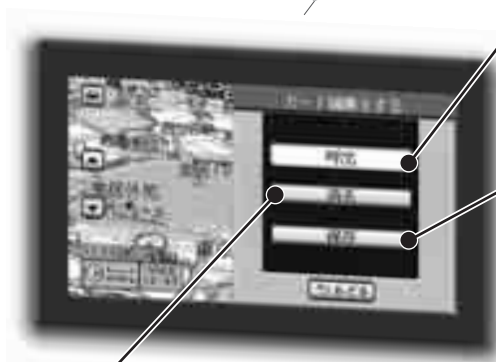
〈設定〉メニュー画面

メモリー地点



地点リスト画面

カード



呼出

メモリーカードに保存されているメモリー地点を本機に読み込んで使える状態にします（182ページ）。

保存

本機に登録されているメモリー地点をメモリーカードに保存します（181ページ）。

カード編集画面

消去

メモリーカード内のメモリー地点ファイルを消去します（183ページ）。

MEMO

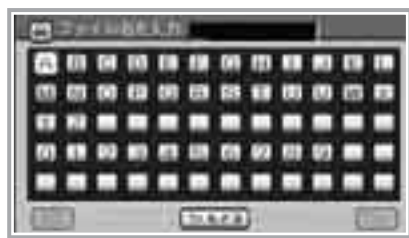
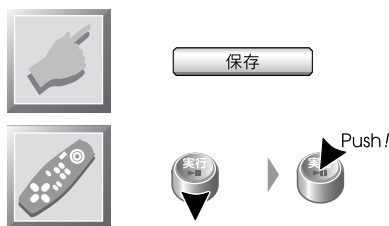
- メモリーカードには、本機に登録されているすべてのメモリー地点（最大100か所）が1つのファイル（メモリー地点ファイル）として保存されます。
- メモリーカードには、5つのメモリー地点ファイルを保存できます。
- メモリーカードに保存されているメモリー地点ファイルのうち、1つのファイルを本機に読み込むことができます。

メモリー地点を メモリーカードに保存する

本機に登録されているすべてのメモリー地点を、メモリーカードに保存できます。

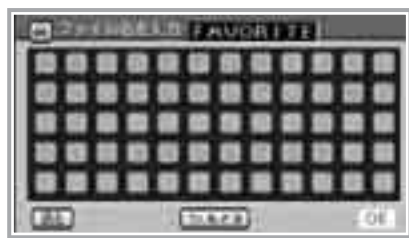
1 地点リスト画面で、**カード** を選択します。

2 カード編集画面で、**保存** を選択します。



ファイル保存画面

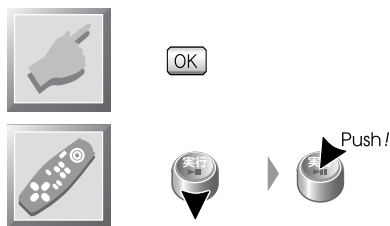
3 ファイル名を入力します。



ファイル保存画面

入力できるファイル名は8文字までです。

4 **OK** を選択します。



カード編集画面に戻ります。

CAUTION

- すでに存在するメモリー地点ファイルと同じファイル名で登録すると、そのファイルが書き換えられてしまいます。

MEMO

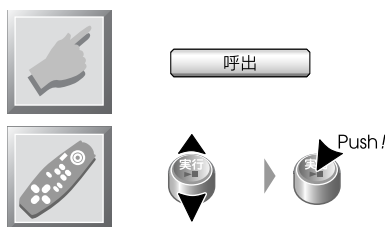
- 入力をまちがえたときには **消去** を選択してください。右端の文字が消去されます。
- メモリーカードに保存できるファイル数は5つまでです。ただし、容量が不足した場合には、保存できるファイル数が少なくなります。

メモリーカードから メモリー地点を読み込む

メモリーカードに保存されているメモリー地点ファイルを呼び出して、メモリー地点を本機に読み込みます。

1 地点リスト画面で、**カード** を選択します。

2 カード編集画面で、**呼出** を選択します。



ファイルリスト画面

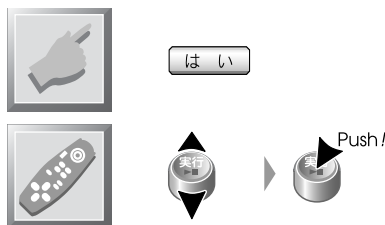
3 呼び出すファイルを選択します。



確認画面

確認の画面が表示されます。

4 **はい** を選択します。



地点リスト画面に戻ります。

CAUTION

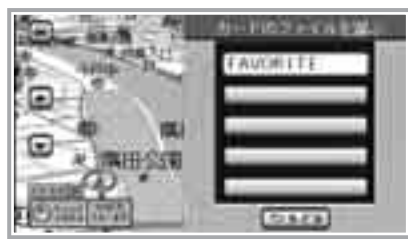
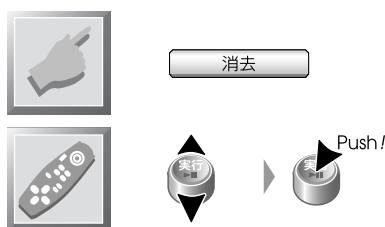
- メモリーカードからメモリー地点ファイルを本体に読み込むと、そのときに本体に登録されているメモリー地点はすべて消去され、呼び出したファイルの地点に置き替わります。必要なメモリー地点は、あらかじめメモリーカードに保存してください。

メモリーカードの ファイルを消去する

メモリーカードに保存されているメモリー地点ファイルのうち、不要なファイルを消去します。

1 地点リスト画面で、**カード** を選択します。

2 カード編集画面で、**消去** を選択します。



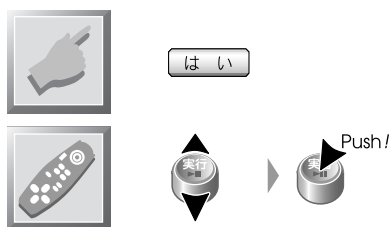
ファイルリスト画面

3 消去するファイルを選択します。



確認の画面が表示されます。

4 **はい** を選択します。



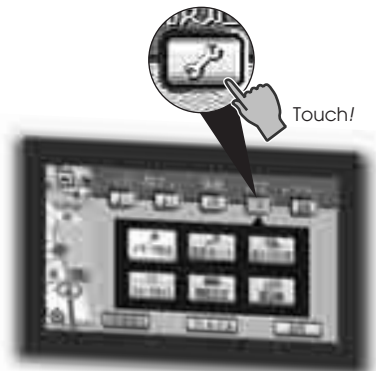
カード編集画面に戻ります。

CAUTION

- 消去したメモリー地点ファイルを元に戻す方法はありません。まちがいのないように慎重に操作してください。

設定ルートを編集する

現在のルートの通過点の位置や順番を変更したり、消去できます。



〈設定〉メニュー画面

設定ルート

現在のルートの通過点が表示されます。編集する通過点をこの画面で選択します。



ルート編集画面

全消去

すべての通過点と目的地を消去します (188ページ)。

通過点を選択



ルート修正画面

順番変更

通過点の順番を変更します (185ページ)。

場所変更

通過点の位置を変更します (186ページ)。

消去

通過点を消去します (187ページ)。

MEMO

- 通過点の登録方法については44ページを参照してください。
- 目的地を変更したい場合は、目的地を登録しなおしてください (46ページ)。
- 出発地は変更できません。常に現在地です。

通過点の 順番を変える

登録されている通過点の順番を入れ替えます。

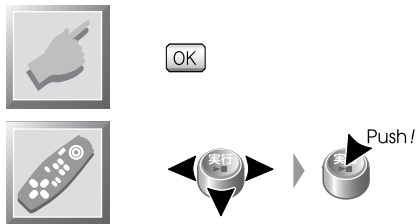
1 ルート編集画面で、順番を変更する通過点を選択します。

2 ルート修正画面で、順番を入れ替えます。



ルート修正画面

3 **OK** を選択します。



目的地が設定されているときはルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

MEMO

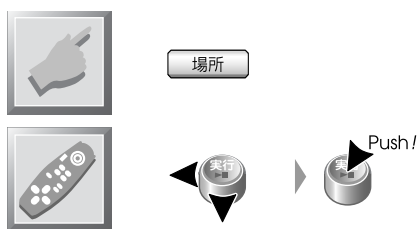
- ドライブガイドのコースは変更できません。

通過点の位置を変える

登録されている通過点の位置を変更します。

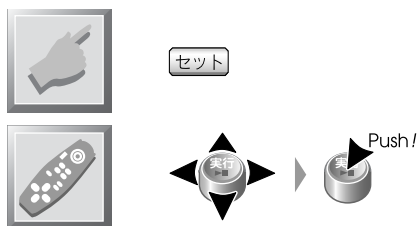
1 ルート編集画面で、位置を変更する通過点を選択します。

2 ルート修正画面で **場所** を選択します。



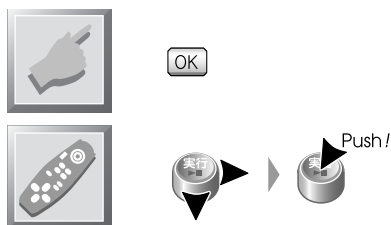
地図表示画面

3 新しいカーソル ⊕ を合わせて **セット** を選択します。



ルート修正画面

4 **OK** を選択します。



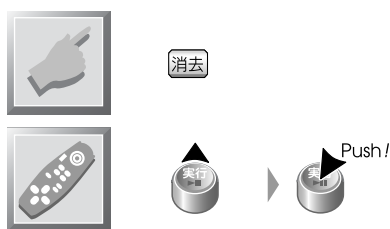
目的地が設定されているときはルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

通過点を 消去する

登録されている通過点を消去します。

1 ルート編集画面で、削除する通過点を選択します。

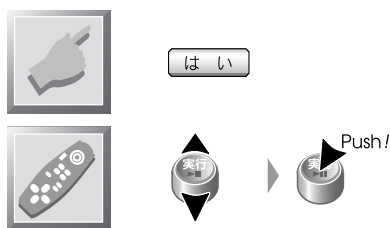
2 ルート修正画面で、**消去** を選択します。



確認画面

確認の画面が表示されます。

3 **はい** を選択します。



探索結果画面

目的地が設定されているときはルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

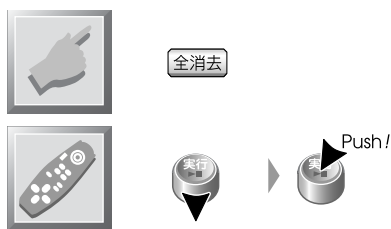
CAUTION

- 消去した通過点を元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

すべての通過点と目的地を 消去する

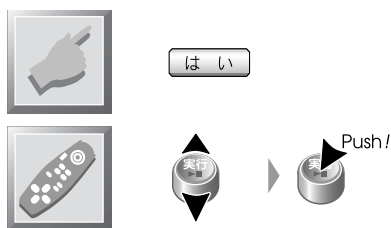
登録されているすべての通過点をまとめて消去することもできます。

1 ルート編集画面で、**全消去** を選択します。



確認の画面が表示されます。

2 **はい** を選択します。



〈設定〉メニュー画面に戻ります。

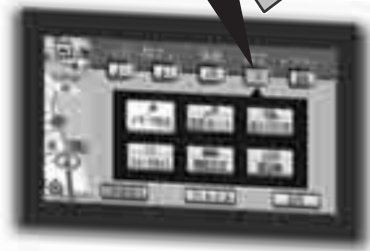
CAUTION

- 消去した通過点を元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

過去の目的地を 消去する

本機には、ルート探索して実際に到達した目的地（過去目的地）のうち、最新の20件が保存されています。

不要になった目的地を個別にまたはすべてを一括して消去できます。



〈設定〉メニュー画面

過去目的地

最新20か所の過去目的地が表示されます。消去する過去目的地をこの画面で選択します。



目的地リスト画面

全消去
すべての過去目的地を消去します。

MEMO

- 過去目的地からの検索方法については102ページを参照してください。
- ルート探索して、実際に目的地に到達した場所が過去の目的地として記憶されます。ルート探索しただけでは過去目的地とはなりません。

過去の目的地を 消去する

過去の目的地を消去します。

1 目的地リスト画面で、消去する過去目的地を選択します。



各過去目的地のボタン



すべての過去目的地を消去する場合には **全消去** を選択します。

確認の画面が表示されます。

2 はい を選択します。



はい



目的地リスト画面に戻ります。

CAUTION

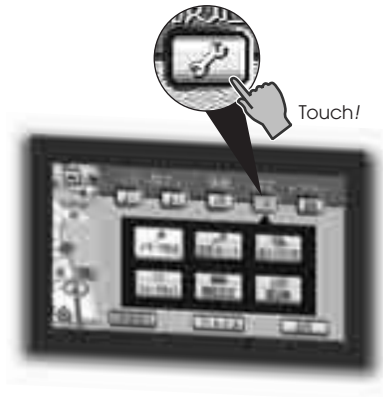
- 消去した過去目的地を元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

MEMO

- すべての過去目的地を消去した場合は、〈設定〉メニュー画面に戻ります。

ショートカットを登録する

ショートカットキーによく使う機能を登録しておく、メニューをたどる手間が省け、操作が簡単になります。



〈設定〉メニュー画面



ショートカット

ショートカットAキー
● () とBキー () に登録されている機能が表示されます。



ショートカット設定画面

MEMO

- () は機能が登録されていないことを表します。

ショートカットを登録する

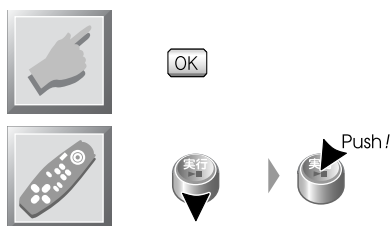
1 登録先を選択します。



2 登録する機能を選択します。



3 OK を選択します。





〈設定〉メニュー画面に戻ります。

ショートカットを登録する

MEMO

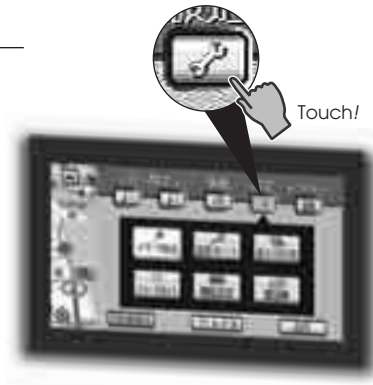
- 手順1～2を繰り返して、各ショートカットキーに3つまでの機能を登録できます。
- ショートカットキーには次の機能を登録できます。

 2D/3D切換	 再探索
 画面分割切換	 電話番号で探す
 3D調整切換	 郵便番号で探す
 視点切換	 マップコードで探す
 アクティブ切換	 VICS情報表示
 キーワードで探す	 INTERNET
 住所で探す	 MONET-i
 施設で探す	 メモリー地点を登録する
 過去目的地で探す	 案内音声発声
 メモリ地点で探す	 ルート地点で探す
 最寄りを探す	 電話帳
 機能設定	 未設定
 自宅に戻る	

- すでに機能が登録されているショートカットに新しく登録すると、ショートカットが書き替えられます。
- すでにショートカットキーに登録されている機能を消去するときは **未設定** を選択してください。
- 登録した機能の1～3は、リモコンの  キーまたは画面の  ボタンで切り替えることができます。

各種の機能を 設定する

ナビゲーションシステムの各種の機能を設定します。



〈設定〉メニュー画面

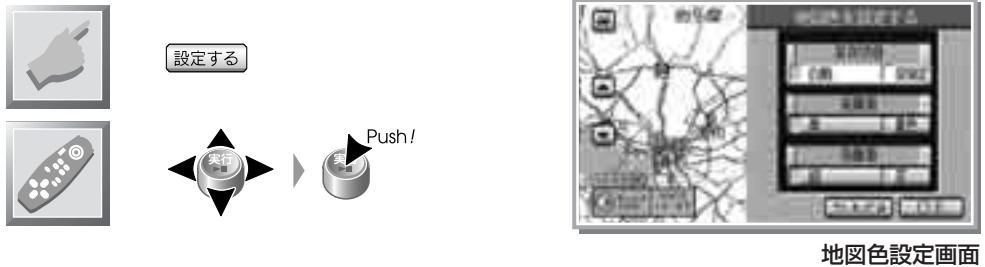


機能設定画面

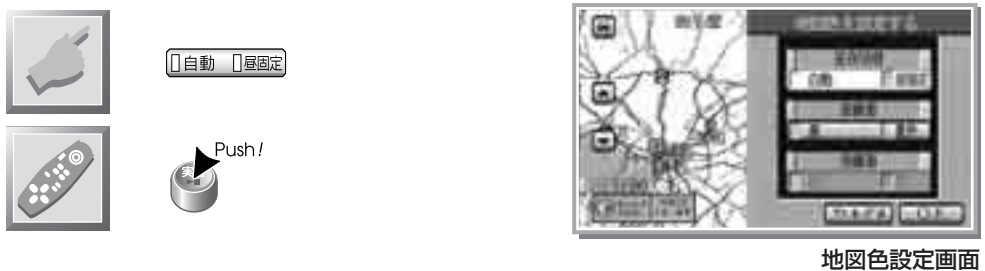
地図の色を設定する

昼画面／夜画面の自動切り替えまたは昼画面固定を設定します。
また、昼画面および夜画面の地図の色を設定できます。

1 機能設定画面で、地図色の **設定する** を選択します。



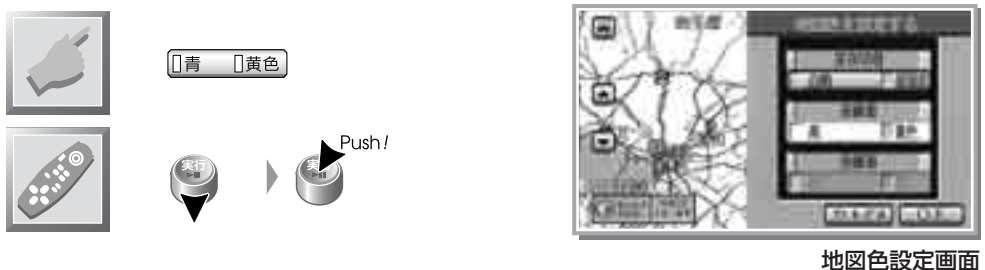
2 昼夜切り替えを設定します。



ライトの点灯に連動して自動的に昼画面と夜画面を切り換えるときには「自動」、常に昼画面で表示するときには「昼固定」を選択します。

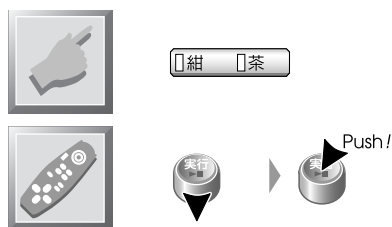
編集する設定する

3 昼画面の色を設定します。



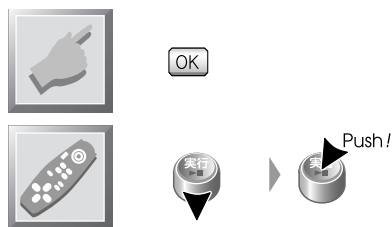
地図の色を設定する

4 夜画面の色を設定します。



地図色設定画面

5 OK を選択します。



機能設定画面に戻ります。

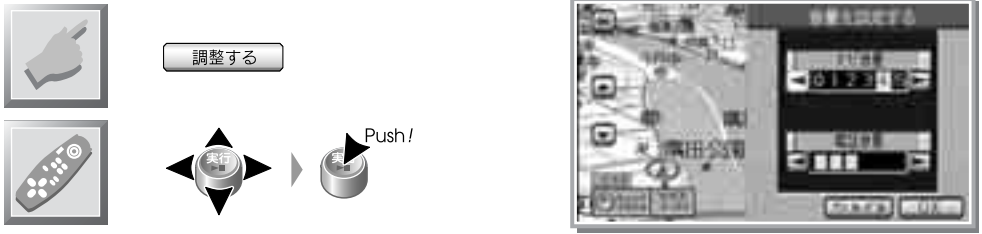
MEMO

- 夜画面とは、幻惑などを避けるために地図などを色彩を抑えて表示する画面です。
- 手順2で「昼固定」を選択した場合には、手順4の夜画面の色は設定できません。

音量を調整する

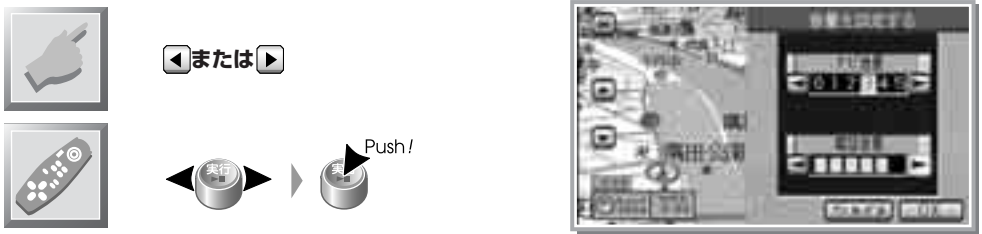
ボイスガイドやボイスアドバイザーおよび電話の音量を調整します。

1 機能設定画面で、音量調整の **調整する** を選択します。



音量調整画面

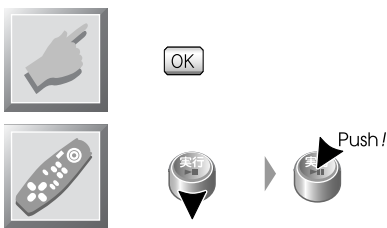
2 音量を設定します。



音量調整画面

編集する設定する

3 **OK** を選択します。



機能設定画面に戻ります。

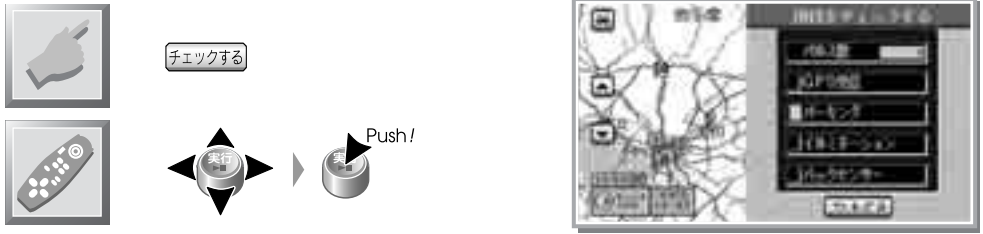
MEMO

- ここで音量調整しても、ビープ音（「ピッ」音）の音量は変化しません。

システムを チェックする

ナビゲーションシステムの状態をチェックします。

1 機能設定画面で、接続チェックの **チェックする** を選択します。



接続チェック画面

2 **もどる** を選択します。



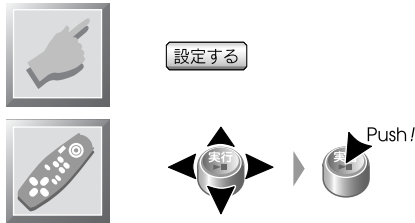
MEMO

- チェックされる項目は、車速パルス、GPS衛星受信、パーキングブレーキ、イルミネーション、バックセンサーです。
- システム状態は次の色で表示されます。
 - 水色：信号が入力されている（オン）の状態です。
 - 黒色：信号が入力されていない（オフ）または各コードが接続されていない状態です。
- GPS衛星の受信状態は次の色で表示されます。
 - 水色：受信しています。
 - 暗い水色：受信はしていますが測位はできていません。
 - 黒色：受信していません。
- 接続チェック画面ではなにも設定できません。

現在地を補正する

GPS衛星からの電波を受信できないときに、地図上の自車マークの位置を実際の位置に合わせます。

1 機能設定画面で、現在地補正の **設定する** を選択します。



現在地補正画面

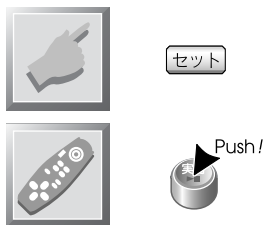
2 各種の検索機能や地図をスクロールして、実際の現在地をカーソル ⊕ に合わせます。



スクロール地図画面

編集する設定する

3 現在地を決定します



地図表示画面

現在地を 補正する

4 車の向きを選択します。



地図表示画面

5 車の向きを決定します。



セット



機能設定画面に戻ります。

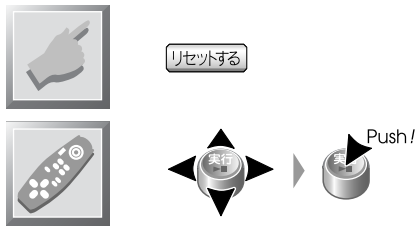
MEMO

- GPS衛星からの電波を受信できるようになると補正した現在地は無効になり、GPS衛星からのデータを使って算出された位置が現在地となります。

車速パルスの学習をリセットする

本機では、現在装着されているタイヤでの車速パルス数と距離の関係が学習されて最適化されます。タイヤを交換したときなどは、車速パルス数をリセットして新しいタイヤでの車速パルス数の学習をやりなおしてください。

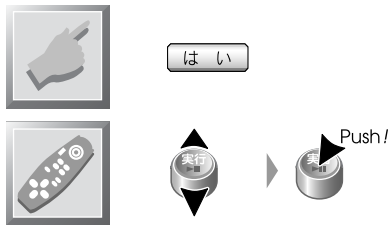
1 機能設定画面で、パルスリセットの **リセットする** を選択します。



パルスセット確認画面

確認の画面が表示されます。

2 **はい** を選択します。



機能設定画面に戻ります。

MEMO

- 通常は車速パルス数をリセットする必要はありません。タイヤを交換したときなどに行ってください。

画面の表示方法を 設定する

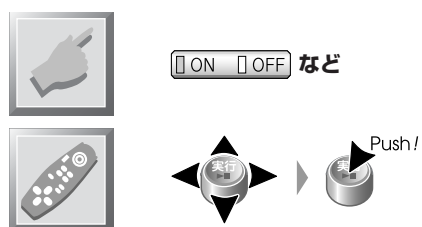
測位と画面表示に関する各種の機能を設定します。

機能	設定内容	
DGPS	ON	DGPS (Differential GPS) による補正機能をオンにします。
	OFF	オフにします。
地図フォント	固定	地名などを常に同じ大きさの文字で表示します。
	可変	3D地図表示時は地図のスケールに応じた大きさの文字で表示します。
地図スクロール	2D	現在地図画面の表示方法に関係なく、スクロール地図画面は2Dで表示します。
	自動	現在地図画面と同じ表示方法でスクロール地図画面を表示します。
ビジュアルクルーズ	ON	道路を縁取りし、施設の地図記号に色を付けて表現します。(50mスケールよりも広域表示時)
	OFF	表現しません。
メモリー地点名表示	ON	地図上にメモリー地点名称を表示します。
	OFF	表示しません。
道路名称	ON	走行中の道路の名称を現在地図画面に表示します。
	OFF	表示しません。
タッチパネル対応TV	ON	タッチパネルボタンを表示します。
	OFF	表示しません。
3Dランドマーク	ON	画面の地図上に3Dランドマークを表示します。
	OFF	表示しません。
ボイスアドバイザー	ON	表示されている画面の操作を音声で説明します。
	OFF	説明しません。
軌跡表示	ON	地図上の走行した道に印を表示します。
	OFF	表示しません。

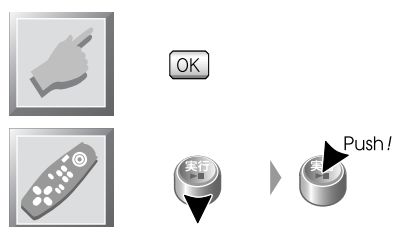
MEMO

- 地図フォントを「可変」に設定すると、表示に少し時間がかかるようになります。
- ここでの設定にかかわらず、MONET-iおよびブラウザ画面（インターネットなど）ではボイスアドバイザーは機能しません。
- 軌跡表示をオフに設定すると、その時点までに記憶された軌跡は消去され、次に軌跡表示がオンに設定されるまでの軌跡は記憶されません。

1 機能設定画面で、設定する機能項目の選択肢（ ON OFF など）を選択します。



2 を選択します。



〈設定〉メニュー画面に戻ります。

MEMO

- 機能設定画面で設定を変更した場合には、 を選択してください。
- で〈設定〉メニュー画面に戻ったり、 で現在地図画面に戻ったりすると、操作は無効になって設定は変化しません。

ルートガイドの機能を設定する

ルート探索およびルートガイドに関する各種の機能を設定します。

機能	設定内容	
季節時間考慮探索	ON	ルート探索時に季節を限った交通規制（冬季閉鎖など）のある道路を使わないルートを探索します。
	OFF	考慮しません。
通過交差点案内	ON	通過する交差点の名称を画面に表示します。
	OFF	表示しません。
次交差点案内	ON	次のガイドポイントの交差点の名称、そこまでの距離、そこでの進行方向を画面に表示します。
	OFF	表示しません。
距離時刻表示	ON	目的地までの距離と予測到達時刻を表示します。
	OFF	表示しません。
レーン案内	ON	通過交差点の通行区分と、推奨レーンを画面表示と音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。
オートリルート	ON	ルートからはずれたときに、元のルートに戻る道筋を自動的に探索します。
	OFF	オートリルートしません。
ハイウェイモード	ON	インターチェンジ、ジャンクション、SA/PAを模式図で表示します。
	OFF	表示しません。
TV割り込み	ON	他の画面を映していても、ガイドポイントに近づくとき自動的にナビゲーションシステムの画面に切り換わります。
	OFF	自動切換されません。
越境お知らせ	ON	都道府県境を越えたときに画面表示と音声でガイドします。
	OFF	都道府県境を越えてもガイドしません。
カーブ警告	ON	急カーブがあるときに、その手前で画面表示と音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。

合流警告	ON	合流があるときに、その手前で画面表示と音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。
踏切警告	ON	踏切があるときに、その手前で画面表示と音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。
オーディオATT	ON	ボイスガイド時や音声認識時に、カーオーディオの音量を一時的に下げます。
	OFF	アッティネートしません。
タクシーモード	ON	電源をオンにしたときに、自動的にタクシー機能（230ページ）を作動させます。
	OFF	作動させません。

MEMO

- 操作方法は203ページを参照してください。
- TV割り込み機能は、タッチパネルTVが接続されている場合のみに有効です。
- TV割り込み機能によってナビゲーション画面に切り換わっても、ガイドポイントを過ぎると自動的に元の画面に戻ります。
- タクシーモードは、マイクキットKNA-VM2000（別売品）が接続されていなくても動作しますが、ボイスコントロールができないため使用することはできません。

VICSの機能を 設定する

VICSに関する各種の機能を設定します。

機能	設定内容	
VICS割込表示時間	VICS情報を割り込み表示する時間（10、20、30秒）を設定します。	
VICS表示	VICS情報を表示する道路の種別（高速道路、一般道、両方）を設定します。	
VICS渋滞情報表示	表示する情報の種類（渋滞、空き、両方）を設定します。	
VICS規制情報表示	ON	臨時の通行規制情報を表示します。
	OFF	表示しません。
VICS駐車場表示	ON	駐車場の位置と状態を表示します。
	OFF	表示しません。
VICS文字割込	ON	VICS文字情報（レベル1）を割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
VICS図形割込	ON	VICS図形情報（レベル2）を割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
(VICS) TV割込	ON	ナビゲーション以外の画面を見ているときにVICS情報を受信すると割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
VICS渋滞回避	ON	ルート探索時に、VICSの渋滞情報を元に、渋滞を回避したルートを探します。
	OFF	考慮しません。
VICS自動回避 (ルートガイド中)	ON	ルート上の渋滞情報を受信したときに、自動的にルートを再探索します。
	OFF	再探索しません。

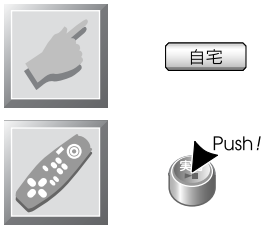
MEMO

- 操作方法は203ページを参照してください。
- VICS文字割込表示とVICS図形割込表示の両方がオンに設定されている場合には、図形表示が優先されます。
- VICS割込表示時間、VICS文字割込、VICS図形割込、(VICS) TV割込、およびVICS自動回避を設定するためには、VICS電波／光ビーコンレシーバーVF-B2200（別売品）が必要です。
- VICS自動回避機能はVICSの渋滞情報をもとに最短時間のルートを探す機能であり、渋滞を回避する機能ではありません。このため、再探索した結果が渋滞している道路を通るルートとなる場合があります。
- TV割り込み機能は、タッチパネルTVが接続されている場合のみに有効です。

自宅を登録する

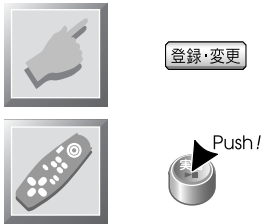
自宅を登録しておくことで、どこからでも、簡単に帰路のルートを探ることができます。

1 <設定>メニュー画面で **自宅** を選択します。



自宅登録確認画面

2 **登録・変更** を選択します。

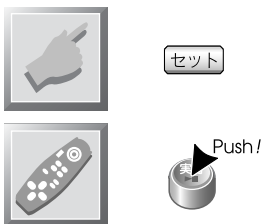


地点検索画面

編集する設定する

3 自宅の位置を検索します。

4 **セット** を選択します。



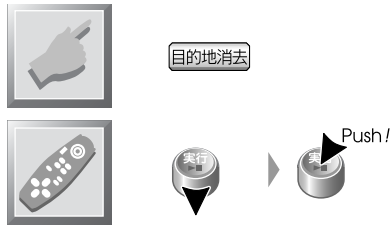
MEMO

- 各検索方法の詳細については80ページを参照してください。
- 手順2で**消去**を選択すると、登録されている自宅を消去します。

目的地を 消去する

現在のルート上の目的地を消去します。

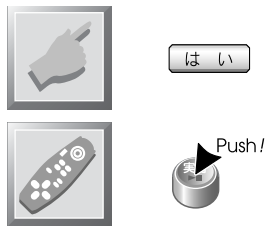
1 <設定> メニュー画面で「目的地消去」を選択します。



目的地消去確認画面

確認の画面が表示されます。

2 「はい」を選択します。



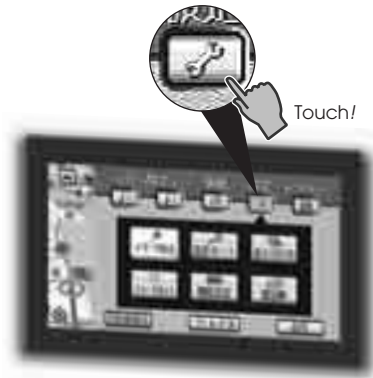
現在のルート上の目的地が消去され、<設定>メニュー画面に戻ります。

MEMO

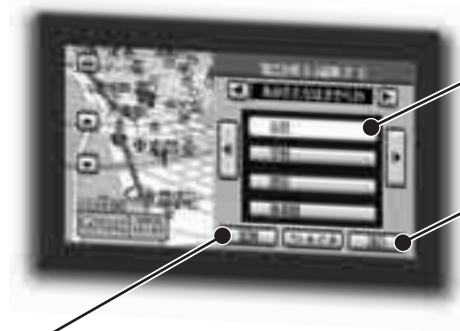
- 目的地を消去すると、探索されたルートも消去されます。

電話帳を編集する

本機に接続した携帯電話から簡単に電話をかけられるように電話帳が用意されています。電話帳には、本機で独自に電話番号を登録/編集できます。また、接続している携帯電話の電話帳の登録内容を本機の電話帳に読み込むこともできます。



〈設定〉メニュー画面



電話帳リスト画面

電話帳に追加登録します (211ページ)。

電話帳の登録内容を編集します (213ページ)。

携帯電話の電話帳を読み込みます (210ページ)。

編集する設定する

携帯電話から 読み込む

携帯電話の電話帳に登録されているデータを本機の電話帳に読み込みます。

1 電話帳リスト画面で、**読込** を選択します。



読込



確認画面

2 **はい** を選択します。



はい



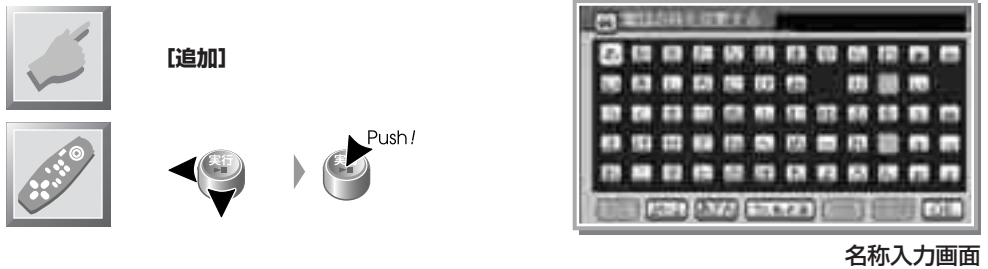
MEMO

- 携帯電話から読み込んだデータは、**読込** を選択するたびに書きなおされます。
- 携帯電話から読み込める電話番号は500件までです。
- 携帯電話から読み込めるデータは、名称、読み、および電話番号です。
- 携帯電話側でシークレット機能等が設定されている電話番号は読み込めない場合があります。
- 電話番号の読み込み中には、携帯電話の接続ケーブルをはずさないでください。
- 電話番号の読み込み中に着信した場合、または発信などのボタン操作を行った場合には、完全に読み込めない場合があります。
- 読みのデータがあると、ボイスコントロールで電話をかけることができます。
- 読み込み中に **電話帳** を選択すると、読み込み状況を確認することができます。

電話帳に追加登録する

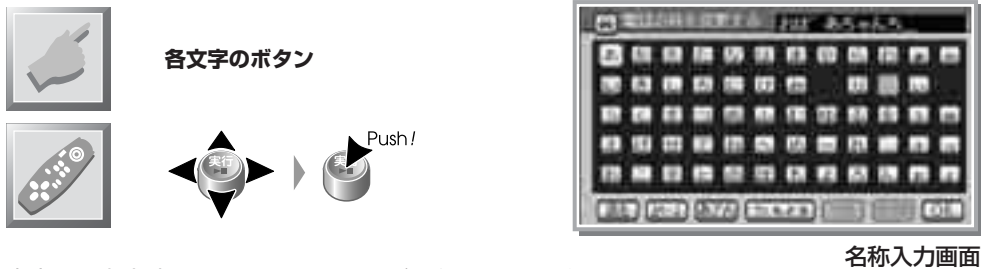
本機の電話帳にダイヤル先を追加します。

1 電話帳リスト画面で、**追加** を選択します。



名称入力画面

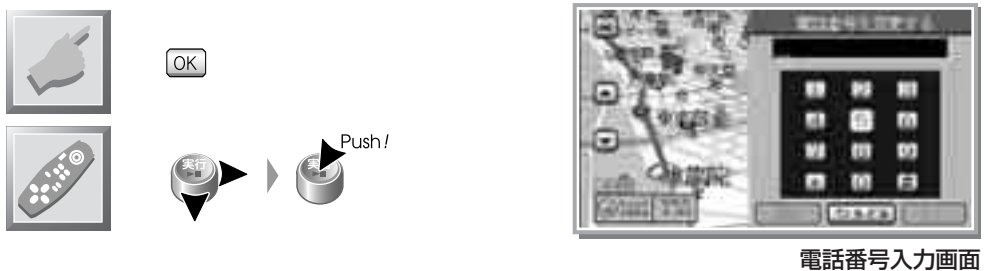
2 名称を入力します。



名称入力画面

文字の入力方法については222ページを参照してください。

3 **OK** を選択します。

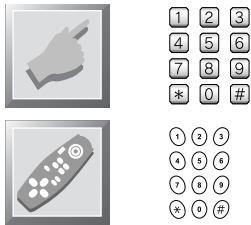


電話番号入力画面

編集する設定する

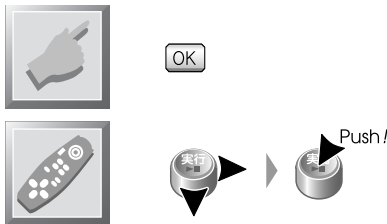
電話帳に 追加登録する

4 電話番号を入力します。



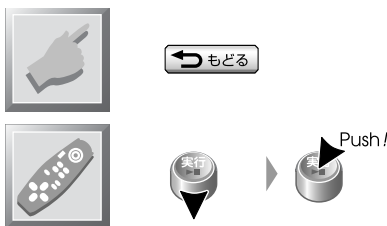
電話番号入力画面

5 OK を選択します。



電話帳編集画面

6 ←もどる を選択します。



MEMO

- 追加登録できるのは、携帯電話の電話帳から読み込んだデータの件数とは関係なく、100件までです。
- 手順6で追加した名称を選択したあと **読み仮名** を選択すると、続けて名称の読みを登録できます (222ページ)。
- 読み仮名を登録しておく、ボイスコントロールで電話をかけることができます。
- 読み仮名を登録していないと、電話帳画面で先頭の文字を選択することはできません。

電話帳を編集する

本機の電話帳に登録されているデータを修正/消去します。

1 電話帳リスト画面で、編集または消去するデータを選択します。



データのボタン

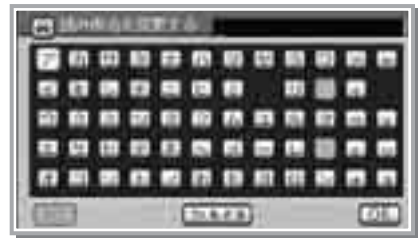


電話帳編集画面

2 修正する項目を選択します。



修正する項目のボタン



読み入力画面

編集する設定する

3 データを修正します。

4 を選択します。



OK



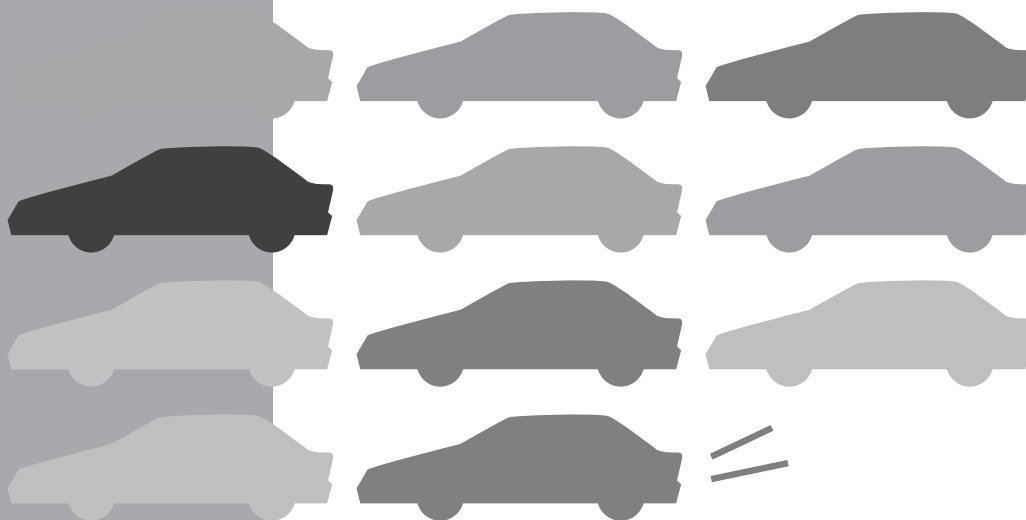
電話帳編集画面に戻ります。

電話帳を編集する

MEMO

- 手順2で **名称** を選択すると名称入力画面が表示されます。新しい名称を入力し（手順3）、**OK** を選択してください（手順4）。電話帳編集画面に戻ります。
- 手順2で **電話番号** を選択すると電話番号入力画面が表示されます。必要に応じて **消去** で古いデータを消してから新しい名称を入力し（手順3）、**OK** を選択してください（手順4）。電話帳編集画面に戻ります。
- 手順2で **消去** を選択すると、手順1で選択したデータを消去できます。
- 携帯電話の電話帳から読み込んだデータの編集および消去はできません。
- 本機に接続されている携帯電話の電話帳は、本機からは編集できません。携帯電話側で行ってください。
- 消去した電話帳のデータを元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

ナビのリファレンス レッスン



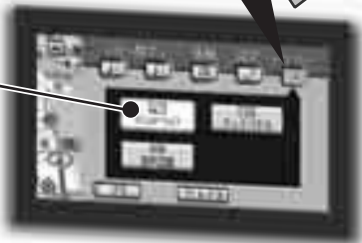
操作方法のデモンストレーションや走行シミュレーションを見ます。
また、タッチパネルやボイスコントロールの練習をします。

走行シミュレーションを見る

探索したルートの走行をシミュレーションすることができます。



シミュレーション開始
走行シミュレーションを開始します。



〈レッスン〉メニュー画面



シミュレーション中

シミュレーション中止
走行シミュレーションを中止します。

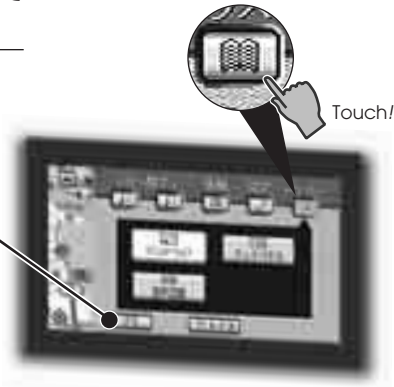
MEMO

- あらかじめルートを探索しておいてください。ルート探索が完了していないときには、**シミュレーション**は選択できません。
- 走行中は、シミュレーションは行えません。

デモモードを オン/オフする

本機のデモンストレーション機能をオン/オフできます。

デモモード設定
選択するたびに、デモモードがオン/オフされます。




デモ



デモンストレーション中止
デモンストレーションを中止します。

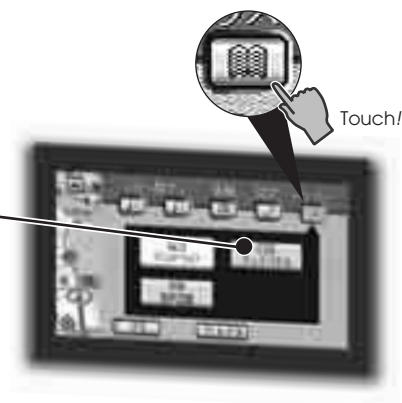
MEMO

- デモモードをオンに設定しておくと、本機の電源がオンになったときまたは約5分間なにも操作しなかったときに、自動的にデモンストレーションが開始されます。
- 走行すると、デモモードは自動的にオフに設定されます。それ以降、オンに設定されるまで、デモモードは開始されません。
-  でデモンストレーションを中止しても、デモモードの設定はオフにはなりません。

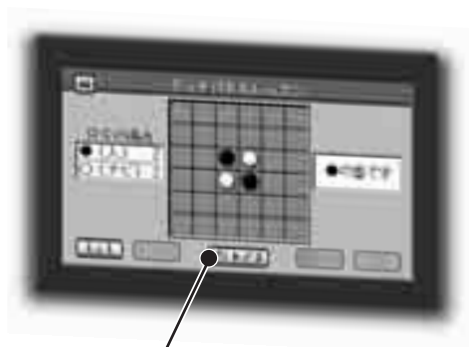
タッチパネルの操作を練習する

タッチパネルTVが接続されているときに、ゲームを使ってタッチパネルの操作を練習できます。

レッスン開始
タッチパネル
のレッスンを
開始します。



〈レッスン〉
メニュー画面



タッチパネルレッスン中

レッスン中止
タッチパネル
のレッスンを
中止します。

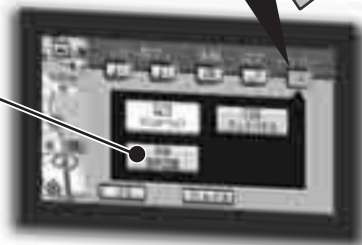
MEMO

- レッスンのゲームの画面の操作は、ボイスアドバイザーのガイダンスに従ってください。
- レッスンのゲームはリモコンでは操作できません。

ボイスコントロールを練習する

マイクキットKNA-VM2000（別売品）が接続されているときには、ボイスコントロール（音声認識）を練習することができます。

レッスン開始
ボイスコントロールのレッスンを開始します。



〈レッスン〉メニュー画面

音声認識



ボイスコントロールレッスン中

レッスン中止
ボイスコントロールのレッスンを中止します。

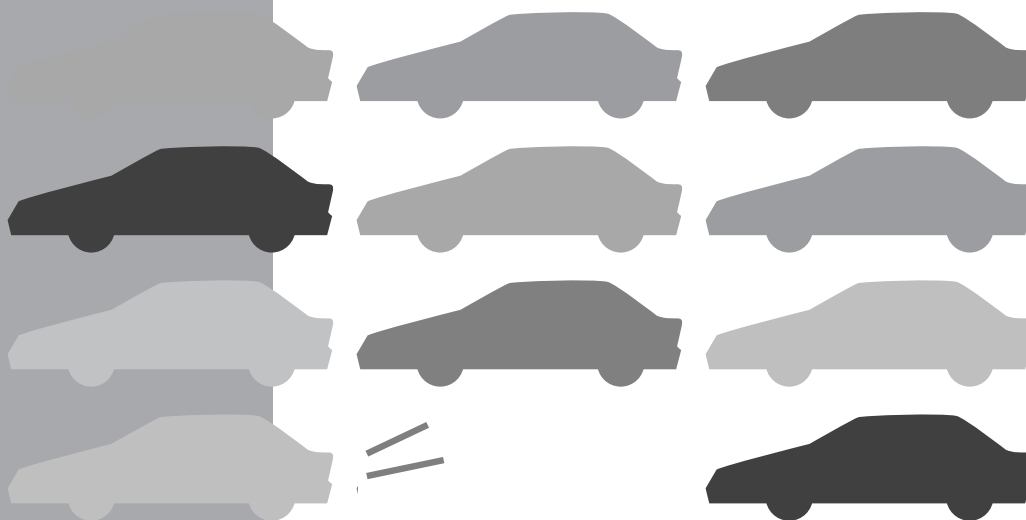
レッスン

MEMO

- トークスイッチを押し、ピッと音が鳴った後で、画面に表示された文字を読み上げてください。
- ボイスコントロールの操作の詳細は229ページを参照してください。
- レッスンでのボイスコントロールでは、実際には動作しません。
- ナビゲーションシステムが復唱しないボイスコマンドもあります。

ナビのリファレンス

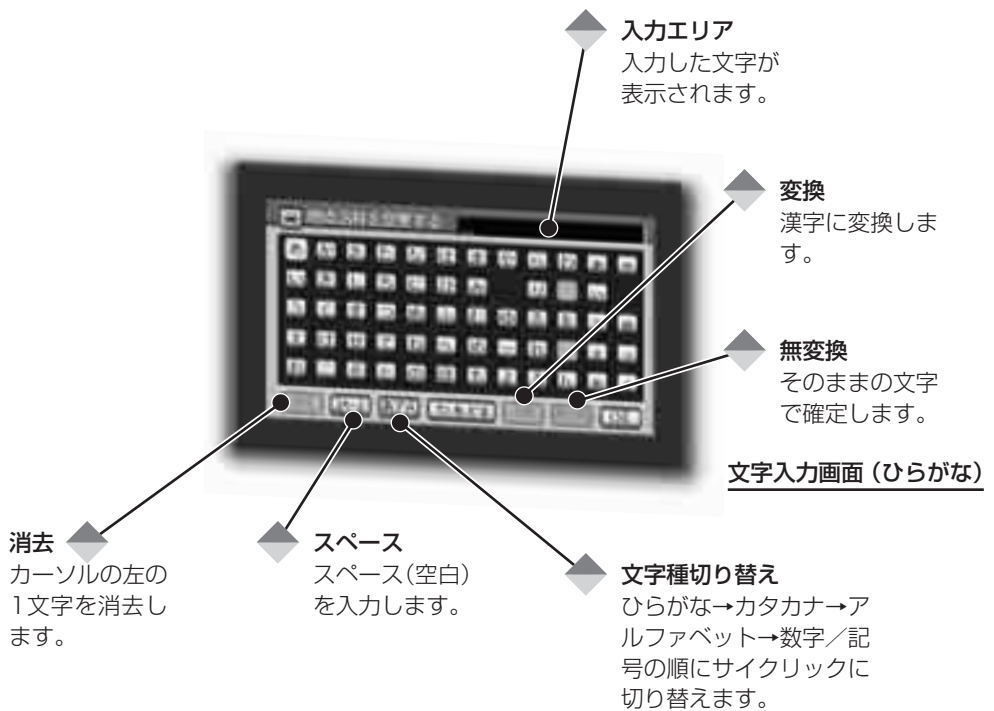
文字の入力



メモリー地点などの文字の入力方法
について説明します。

文字を 入力する

本機では、漢字、ひらがな/カタカナ、アルファベット、および数字/記号を入力することができます。



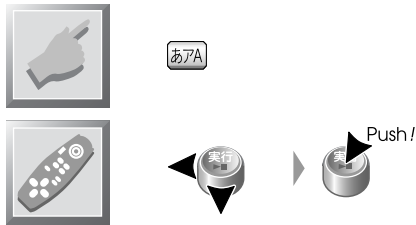
MEMO

- 画面上部の表示エリアに希望の文字列を表示できたら、**[OK]** を選択して直前の画面 (地点編集画面など) に戻ります。表示されていた文字列が地点名などとして入力されます。
- [もどる]** を選択すると、文字入力画面での操作はすべて取り消されて直前の画面に戻ります。

漢字以外を 入力する

漢字以外は画面で直接選択できます。

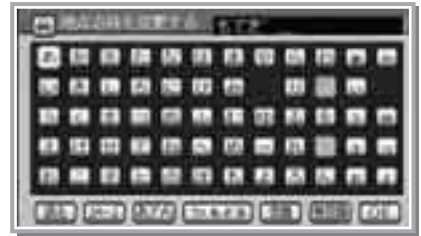
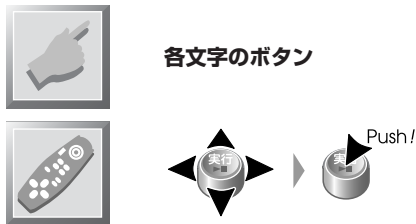
1 文字種を切り替えます。



文字入力画面（ひらがな）

画面に入力する文字種が表示されるまで、**あ/A**を選択します。

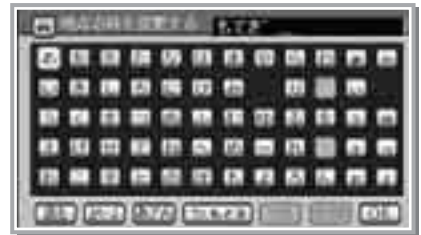
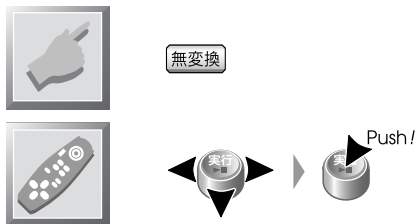
2 文字を選択します。



文字入力画面（ひらがな）

入力した文字が入力エリアに表示されます。

3 文字を確定します。



文字入力画面（ひらがな）

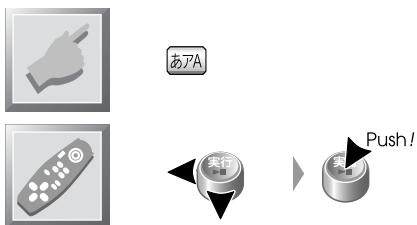
MEMO

- ひらがなのままで使用するときには、手順3で**無変換**を選択して文字列を確定してください。確定していないと、漢字に変換する文字列と区別がつかなくなり、うまく変換されない場合があります。
- 濁音を入力するときには、濁点の付く文字を入力した後で**濁点**を選択します。
- 半濁音を入力するときには、半濁点の付く文字を入力した後で**半濁点**を選択します。
- まちがえたときには**消去**、スペースを入力するときには**スペース**を選択します。

漢字を 入力する

読みをひらがなで入力し、漢字に変換します。

1 文字種をひらがなに切り替えます。

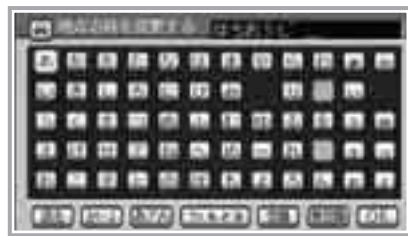
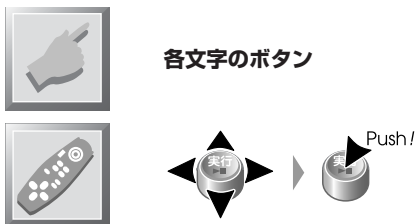


画面にひらがなが表示されるまで、**あアA** を選択します。



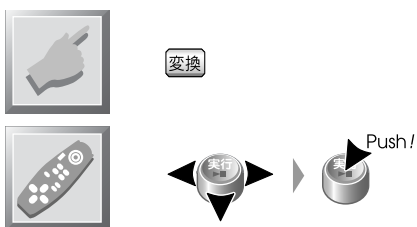
文字入力画面 (ひらがな)

2 漢字に変換する文字を入力します。



文字入力画面 (ひらがな)

3 漢字に変換します。

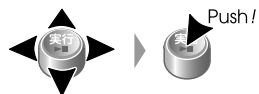


漢字変換リスト画面

4 漢字を選択します。



各漢字のボタン



文字入力画面（ひらがな）

入力した文字に対するすべての漢字を手順3～4を繰り返して選択します。
すべての文字の選択が終わると、文字入力画面に戻ります。

MEMO

- 希望の漢字が表示されていないときは、**前候補** または **次候補** を選択して表示を切り替えてください。
- 変換を中止するときは **無変換** を選択します。文字入力画面に戻ります。

ナビのリファレンス

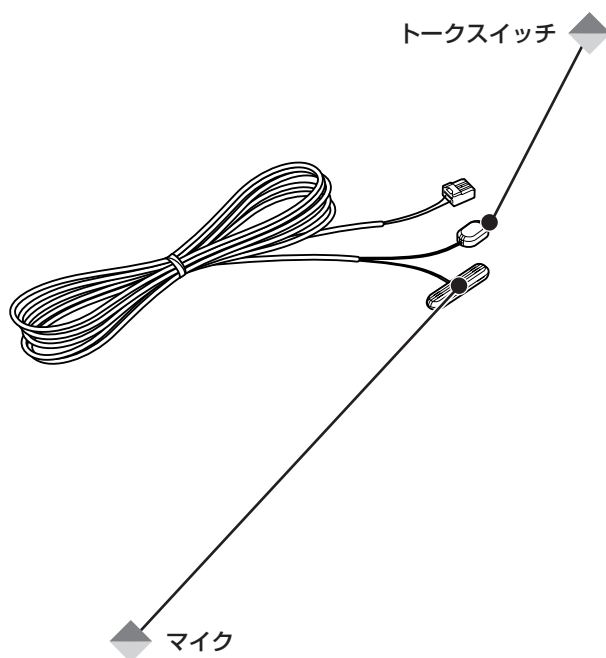
ボイスコントロール



声でナビゲーションシステムを
コントロールします。

ボイス コントロール

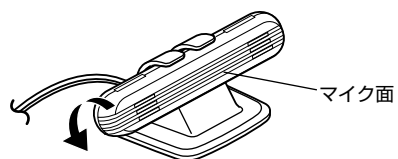
マイクキットKNA-VM2000（別売品）を接続すると、本機を音声でコントロールできるようになります（ボイスコントロール）。



ボイスコントロール使用時のご注意

ボイスコントロールの使用時には、認識率を高めるために、次の点にご注意ください。

- マイクには指向性があります。マイク面に向かってしゃべってください。

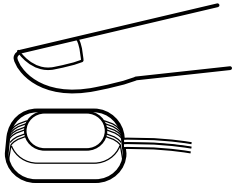


- 自然にしゃべってください。
- 車両の窓は閉めてください。また、カーステレオなどの音量は下げてください。

基本的な 使いかた

ボイスコントロールは、トークスイッチをチョンと押して、ボイスコマンドをしゃべるだけです。

1 トークスイッチのボタンを押します。



2 “ピッ” という音がしたら、ボイスコマンドを言います。

ボイスコマンドが認識されると、ナビゲーションシステムは復唱します。

MEMO

- 使用できるボイスコマンドについては234ページを参照してください。
- ボイスコマンドの入力を中止する場合は、トークスイッチを押し続けてください。“ピーツ”という音がし、手順1の前の状態に戻ります。

タクシー機能を使う

タクシー機能を使うと、目的地の検索からルート探索まで自動的に行われます。

1 トークスイッチのボタンを押します。

2 “ピッ” という音がしたら、「タクシー」と言います。

3 「どちらへ行きますか」とアナウンスされ、“ピッ” という音がしたら、行き先を言います。

行き先は、都道府県名と施設名（例：「愛知県 名古屋城」）、または都道府県名からの住所（例：「東京都千代田区内神田」）を言います。

行き先が検索され、ルート探索されてガイドが開始されます。

MEMO

- 場所の検索のみを行う場合は231ページ以降を参照してください。

ボイスコントロールで 施設名検索する

施設名を言うだけで検索できます。

1 トークスイッチのボタンを押します。

2 “ピッ” という音がしたら、「施設^{シセツ}」と言います。

3 「施設」をどうぞとアナウンスされたら施設名を言います。

施設名が認識されると、ナビゲーションシステムは復唱します。

鉄道の駅の場合： 「JR中央線八王子駅」等

道路施設の場合： 「中央道八王子インター」等

その他の施設の場合： 「東京都東京サマーランド」等

MEMO

- 施設名での検索は施設により次のように言ってください。

駅名の施設……鉄道会社名、路線名、駅名を続けて言います。

例：「JR^{ジェイアール} 中央線^{チュウオウセン} 八王子駅^{ハチオウジエキ}」「小田急^{オダキユウ} 小田原線^{オダワラセン} 小田原駅^{オダワラエキ}」「京王線^{ケイオウセン} 京王八王子駅^{ケイオウハチオウジエキ}」

道路の施設……道路名、IC/SA/PA名を続けて言います。

例：「中央道^{チュウオウドウ} 八王子^{ハチオウジ} インター」

その他の施設……都道府県名、施設名を続けて言います。

例：「東京都^{トウキョウト} 東京サマーランド^{トウキョウ}」

ただし、現在地の都道府県内の施設または3Dランドマークが設定されている施設を検索するときには、都道府県名は省略できます。

- 交差点名では検索できません。
- 応答後に「戻る」と言っても直前に表示していた地図に戻ります（探索中画面など、操作により戻れない場合があります）。
- 復唱された施設名がまちがっているときには、トークスイッチを押してからもう一度言いなおしてください。
- 認識できる施設名は234ページのリストには掲載されていません。
- 読み仮名が登録されているメモリー地点も検索できます。

ボイスコントロールで 住所検索する

住所を言うだけで検索できます。

1 トークスイッチのボタンを押します。

2 “ピッ” という音がしたら、「住所」と言います。

3 「住所をどうぞ」とアナウンスされたら、住所を言います。

丁目まで一気に言います(例:東京都江東区有明3丁目)。
指定した住所付近の地図が表示されます。
このとき「番地が指定できます」と表示されている場合は、番地と戸建番号の検索ができます。この表示がされていないときは、手順4以降の操作はできません。

4 「番地を指定できます」と表示されていたら、トークスイッチのボタンを押して「^{バンチ}番地」と言います。

5 「番地をどうぞ」とアナウンスされたら、番地と戸建番号を言います。

(例えば「21番1号」であれば、「^{ニイチ イチ}21の1」と言います。)
指定した番地の地図が表示されます。

MEMO

- 番地／戸建番号を指定できない地域もあります。
- 応答後に「戻る」と言っても、直前に表示していた地図に戻ります(探索中画面など、操作により戻れない場合があります)。
- 復唱された住所がまちがっているときは、トークスイッチを押してからもう一度言いなおしてください。
- 認識できる住所は234ページのリストには掲載されていません。

ボイスコントロールで 電話番号検索、マップコード検索、または郵便番号検索する

検索方法と数字を言うだけで検索できます。

1 トークスイッチのボタンを押します。

2 “ピッ” という音がしたら、^{デンワバンゴウ}「電話番号」と言います。



電話番号入力画面

マップコードで検索するときは「マップコード」、郵便番号で検索するときは「^{ユウビンバンゴウ}郵便番号」と言います。それぞれ、マップコード入力画面、郵便番号入力画面が表示されます。

3 「電話番号入力画面を表示します」とアナウンスされたら、トークスイッチのボタンを押します。

マップコードで検索するときは「マップコード入力画面を表示します」、郵便番号で検索するときは「郵便番号入力画面を表示します」とアナウンスされます。

4 “ピッ” という音がしたら、電話番号などの数字を言います。

数字は、1つずつまたは適当に切って言っても、一気に言っても認識されます。

5 ^{けんさく}「検索」と言います。

MEMO

- 認識された数字がまちがっているときは、^{ショウキョ}「消去」と言うと、右端から数字を1文字ずつ消すことができます。また、「^{ゼンショウキョ}全消去」と言うと、すべての数字を消すことができます。もう一度、トークスイッチのボタンを押して、数字を言いなおしてください。

ボイスコマンド

ボイスコントロールでは次のコマンドを使用できます。

MEMO

- 復唱されたコマンド名がまちがっているときは「次の候補」と言うと次の候補を復唱します。

グローバルコマンド

コマンド名称	はたらき
現在地	現在地図画面に戻ります。
電話番号	電話番号入力画面を表示します。
マップコード	マップコード入力画面を表示します。
郵便番号	郵便番号入力画面を表示します。
次の候補	次の候補を復唱します。
消去	右端の数字を1文字消去します。
全消去	すべての数字を消去します。
戻る	直前に表示していた地図画面に戻ります。
検索	検索を開始します。

地図表示コマンド

コマンド名称	はたらき
市街図	市街図を表示します。
最大図	地図を最も詳細なスケールで表示します。
25メートル	地図を25mスケールで表示します。
50メートル	地図を50mスケールで表示します。
100メートル	地図を100mスケールで表示します。
200メートル	地図を200mスケールで表示します。
400メートル	地図を400mスケールで表示します。
800メートル	地図を800mスケールで表示します。
広域	地図を広域（縮小）表示します。
詳細	地図を詳細（拡大）表示します。

地図向き変更コマンド

コマンド名称	はたらき
ノースアップ	地図の向きを北上固定に切り替えます。
ヘディングアップ	地図の向きを進行方向固定に切り替えます。
地図向き変更	地図の向き（北上固定／進行方向固定）を交互に切り替えます。

案内音声再発声コマンド

コマンド名称	はたらき
再音声	案内音声を再発声します。

表示画面分割コマンド

コマンド名称	はたらき
2D表示	2D表示に切り替えます。
3D表示	3D表示に切り替えます。
2画面	2画面表示に切り替えます。
1画面	1画面表示に切り替えます。
右画面アクティブ	右画面をアクティブにします。
左画面アクティブ	左画面をアクティブにします。

ルート設定コマンド

コマンド名称	はたらき
目的地セット	目的地を登録します。
自宅に帰る	自宅を目的地に設定します。
通過点セット	通過点を登録します。
ルート探索	標準ルートを探索します。
ルート案内中止	ルート案内を中止します。

情報表示コマンド

コマンド名称	はたらき
VICS割込情報表示	VICS割り込み情報を表示します。
FM多重一般放送表示	FM多重の一般放送の情報を表示します。
VICSビーコン図形情報表示	VICSのビーコンの図形情報を表示します。
VICSビーコン文字情報表示	VICSのビーコンの文字情報を表示します。
VICS FM図形情報表示	VICSのFM多重の図形情報を表示します。
VICS FM文字情報表示	VICSのFM多重の文字情報を表示します。

メモリー地点登録コマンド

コマンド名称	はたらき
メモリー地点	メモリー地点として登録します。

各種設定コマンド

コマンド名称	はたらき
タクシー	タクシー機能が動作します。

インフォメーションコマンド

コマンド名称	はたらき
いつ着きますか？	目的地到着予想時刻をガイドします。
あとどれくらい？	目的地到着予想所要時間と距離をガイドします。
あと何分？	
あと何キロ？	
今何時ですか？	現在の時刻をガイドします。
今走っている道路は？	現在の走行道路名称をガイドします。
どっち向いているの？	現在の走行方向をガイドします。
今日は何日？	今日の日付をガイドします。
今日は何の日？	記念日などの情報をガイドします。
通過点にいつ着きますか？	次の通過点到着予想時刻をガイドします。
通過点まであとどれくらい？	次の通過点到着予想所要時間と距離をガイドします。
通過点まであと何分？	
通過点まであと何キロ？	
どこから乗るの？	ルート上の次の有料道路入口をガイドします。
どこで降りるの？	ルート上の次の有料道路出口をガイドします。
この先渋滞は？	ルート上の次の渋滞情報をガイドします。
今何キロ？	現在の走行スピードをガイドします。
次の施設は？	有料道路上の次の施設（PAやSAなど）をガイドします。
次のサービスエリアは？	次のサービスエリアまでの距離をガイドします。

ボイスコマンド

地図画面スクロールコマンド

コマンド名称	はたらき
少し上	地図を少し上にスクロールします。
少し下	地図を少し下にスクロールします。
少し左	地図を少し左にスクロールします。
少し右	地図を少し右にスクロールします。
少し左上	地図を少し左上にスクロールします。
少し左下	地図を少し左下にスクロールします。
少し右上	地図を少し右上にスクロールします。
少し右下	地図を少し右下にスクロールします。
上	地図を上スクロールします。
下	地図を下スクロールします。
左	地図を左スクロールします。
右	地図を右スクロールします。
左上	地図を左上にスクロールします。
左下	地図を左下にスクロールします。
右上	地図を右上にスクロールします。
右下	地図を右下にスクロールします。
たくさん上	地図をたくさん上にスクロールします。
たくさん下	地図をたくさん下にスクロールします。
たくさん左	地図をたくさん左にスクロールします。
たくさん右	地図をたくさん右にスクロールします。
たくさん左上	地図をたくさん左上にスクロールします。
たくさん左下	地図をたくさん左下にスクロールします。
たくさん右上	地図をたくさん右上にスクロールします。
たくさん右下	地図をたくさん右下にスクロールします。

ランドマーク表示コマンド

コマンド名称	はたらき	
ガソリンスタンド/ジーエス	指示したランドマークが表示されます。	
コンビニエンスストア/コンビニ		
レストラン		
駐車場		
銀行		
喫茶店		
食事すべて		
ファミリーレストラン		
ファーストフード		
うどん・そば		
寿司		
ラーメン		
ランドマーク消去		ランドマーク表示をすべて消去します。

ナビ音量設定コマンド

コマンド名称	はたらき
ボリュームアップ	ボイスガイドの音量を上げます。
ボリュームダウン	ボイスガイドの音量を下げます。

ハンズフリーコマンド

コマンド名称	はたらき
電話をかける	任意の電話番号が指定できます。
完了	指定した任意の電話番号にダイヤルします。
メモリーダイヤル	電話帳に読みを登録してあるところに電話します。
リダイヤル	直前にかけた番号にダイヤルします。

MEMO

- ボイスコマンドでランドマーク表示をすると、それまでのランドマーク設定はクリアされ、指示したランドマークだけが表示されます。
- ボイスコマンドで表示できるランドマークは1種類です。

ナビのリファレンス

HELP?



思ったとおりに動作しないときの解決方法を説明します。

また、この取扱説明書で使用されている主な用語を説明します。

HELP? operation

?地図ディスクを取り出せない

→電源がオフになっている。

イグニッションキーをACCまたはONの位置まで回して、本機の電源をオンにしてください。

?地図が表示されない

→付属の地図ディスク以外のディスクがセットされている。

付属の地図ディスクに交換してください。

?リモコンで操作できない

→リモコンの操作モードスイッチが“NAV”以外に切り替わっている。

操作モードスイッチを“NAV”の位置に切り替えてください。

→リモコンの操作時の方向が正しくない。

リモコンは、リモコン受光部またはタッチパネルTVに向けて操作してください。

→接続がちがっている。

取付説明書を参照して正しく接続してください。

?リモコンで地図がスクロールできない

?リモコンでポインターの移動が1つずつしかできない。

→リモコンの電池が消耗している。

リモコンの電池を交換してください。

?入口ICや出口IC変更で、使用したいインターチェンジを選択できない。

→ルート探索で選ばれたインターチェンジの前後3つのインターチェンジまでを選択できます。

選択できるインターチェンジを指定してください。また、ルートによっては変更できない場合があります(51ページ)。

?通過点を変更できない。

→ドライブガイドのドライブコースを使用している。

ドライブガイドのドライブコースを使用しているときには、通過点は追加・削除・変更できません。

?シティークルーズビュー表示が勝手に解除された。

→有料道路に入った。

シティークルーズビュー表示中に有料道路に入ると、自動的に解除されて50mスケールの地図に切り替わります。有料道路から出ても、シティークルーズビューには自動的に復帰しません。

?市街地図を表示できない。

→表示している地域には市街地図データがない。

表示できるもっとも詳細なスケールで使用してください。

→シティークルーズビュー表示時に有料道路に入った。

有料道路を出てからスケールを変更してください。

→80km以上で走行している。

80km以下で走行中にスケールを変更してください。

?ルート探索の結果が消去された。

→シミュレーション走行中にアクセサリ(ACC)回路がオフ/オンされた。

シミュレーション走行中にはアクセサリ回路はオフにしないでください。

→ を選択する前に、 を選択したり、電源がオフになった。

目的地や通過点は保持されていますので、[再探索]を選択してルート探索しなおしてください。

?走行中に市街地図(25mスケール)が縮小された。

→スピードが80km/h以上になった。

時速80km/h以上では市街地図は表示できません。

?ランドマーク情報が表示されない。

?テナント情報が表示されない。

→地図のスケールが不適切です。

ランドマーク情報を表示する場合は、50mスケールよりも広域のスケールに切り替えてください。テナント情報を見る場合は、25mスケールに切り替えてください。

?ランドマーク、VICSマークが表示されない。

→地図スケールが不適切です。

ランドマーク、VICSマークが表示されるのは、400m以下のスケールで地図を表示しているときです。

また、地図を無段階に拡大すると、400mと800mの間のスケールで表示しているときもスケール表示は400mと表示されますが、400m以上のスケール表示をしているため、ランドマークやVICSマークは表示されません。

?画面が真っ黒になった。

→プログラムのロード中にプログラム/地図ディスクをイジェクトした。

いったんリセットし、プログラム/地図ディスクをセットしてください。

?地図の向きを変更できない

→3D表示中は、地図の向きは変更できない。

3D表示中は地図の向きは変更できません。2D表示にしてから地図の向きを変更してください。

?メモリー地点を登録できない。

→すでに100か所登録されている。

不要なメモリー地点を消去するか、メモリー地点をメモリーカードに保存してメモリー地点を消去してください。

?通過点を登録できない。

→すでに5か所（乗降ICの指定を含む）が登録されている。

不要な通過点を削除するか、入口/出口ICの指定を解除してください。

?目的地が書き替えられた。

→すでに目的地が登録されているときに、さらに目的地を登録した。

目的地を登録しなおしてください。

?5種類のルートが同じになる。

→出発地と目的地の位置関係による。

出発地と目的地の位置関係によっては同じになる場合があります。

?住所検索で戸建番号を指定できない。

→地域によっては戸建番号を指定できない場合があります。

付近を検索して、地図上で探してください。

?ルート探索した目的地が記憶されていない。

→目的地に到達していない。

到達していない目的地は過去目的地としては記憶されません。

→目的地に到着したのが、最近の20か所の目的地よりも古い。

過去目的地として記憶できるのは20か所までです。

?自転車マークが走行中の道路と異なる道路上にある。

→Y字路等を通じたときに、実際と異なる道路にマップマッチされた。

しばらく走行すると正しい位置に表示されます。

→テレビの56chを受信している。

56chの2倍の高調波がGPS衛星の受信周波数に近いため影響を受けやすくなります。

56ch以外のテレビを受信してください。

→GPSの測位誤差です。

4個以上のGPS衛星からの電波を受信できている状態では、現在地は三次元測位されます。この状態で、GPSの測位誤差は30~200mです。

3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは、最後に三次元測位できたときの高度を元にして二次元測位されます。この状態では、三次元測位時よりも誤差は大きくなります。

2個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは測位できません。

HELP? operation

? 自車マークが道路外に表示される。

→市街地図（25mスケール）を表示している。

市街地図のまま走行すると、地図データ等の誤差により道路外に表示されてしまう場合があります。

? 自車マークの方向が実際と異なる。

→本機の電源がオフのときに車両の向きが変わった。

しばらく走行すると正しい方向に表示されます。

? VICSの地図表示情報（レベル3）が表示されない。

→地図のスケールが不適切。

VICSの地図表示情報（レベル3）を表示できるスケールは、800～50mです。

? VICS情報が割込表示されない。

→別売品の電波／光ビーコンレシーバー（VF-B2200）が正しく接続されていない。

正しく接続してください。

→割込表示がオフに設定されている。

機能設定画面で割込表示をオンに設定してください。

? VICS情報表示画面にVICS情報を表示できない。

→情報の種類として「一般」（一般情報）が選択されている。

「VICS」を選択してください。

? VICS局からの電波を受信できない。

自動選局に切り替えてください。

? 一般情報を表示できない。

→情報の種類として「VICS」が選択されている。

「一般」（一般情報）を選択してください。

? VICS自動回避をオンに設定しているが、渋滞している道路が回避されない。

→他の道路よりも、現在のルート上の道路を通るほうが渋滞していても早い。

自動回避は、渋滞道路を回避するのではなく、渋滞を考慮に入れた上で最短時間になるように探索されます。

? FM多重放送が受信できない。

→アンテナが伸びていない。

DVZ-2081M、DVZ-2201TV、DVZ-9191TVを使用しているときは、TVアンテナの左外側エレメントを伸ばしてください。

→TVモニターのFMトランスミッターで設定した周波数と、受信しようとしているFM多重放送局の周波数が近いいため混信している。

FMトランスミッターをオフにするか、周波数の設定を変えてください。

? インターネットに接続できない。

? MONET-iに接続できない。

→別売品の携帯電話接続ケーブル（NA-400T/NA-420T）または携帯電話が正しく接続されていない。

正しく接続してください。

→接続の設定に誤りがある。

ユーザID（会員番号）やパスワードなどを確認してください。特に、大文字／小文字の区別などに気をつけてください。

? インターネットへの接続ユーザID等がわからない。

? MONETの会員番号やパスワードがわからない。

契約したプロバイダーからの資料を確認してください。MONETからの資料を確認してください。

? ページが表示されない。

→指定したアドレスに誤りがある。

アドレスを確かめてください。特に、大文字／小文字の区別などに気をつけてください。

?ボイスコントロールでメモリー地点検索できない。

→読み仮名が登録されていない。

読み仮名を登録してください。

?すべてのメモリー地点が書き替えられた。

→メモリーカードから読み込んだ。

メモリーカードから読み込むと、本機に登録されているメモリー地点は失われます。あらかじめ、メモリーカードに保存してください。

?夜画面が表示されない。

→「昼固定」に設定されている。

「自動」に設定してください。

→イルミネーションコードが接続されていない。

正しく接続してください。

- ?画面表示の設定を変更したが変わらない。
- ?地図の色の設定を変更したが変わらない。
- ?案内方法の設定を変更したが変わらない。
- ?ボイスガイドの音量を調整したが変わらない。
- ?軌跡表示などの設定を変更したが変わらない。
- ?VICISの表示方法の設定を変更したが変わらない。

→設定完了時に **OK** を選択していない。

もう一度設定し、最後に **OK** を選択してください。

?オーディオATTをOFFにしているのにカーオーディオの音が小さくなる。

→トークスイッチを押している。

オーディオATTをOFFに設定しても、音声認識中はカーオーディオの音が小さくなります。

?電源をオンにすると、すぐにデモモードが始まる。

→デモモードがオンに設定されている。

レッスンメニューで、デモモードをオフに設定してください。

?キーワード検索時に漢字が入力できない。

ひらがなで入力してください。

?ボイスコマンドが認識されない。

→トークスイッチを押しているときにしゃべっている。

トークスイッチを離して“ピッ”という音が鳴ってから言ってください。

→周囲の音が大きすぎる。

窓を閉め、カーオーディオの音量を小さくしてください。

?タッチで操作できない。

→タッチパネルTVが接続されていない。

タッチパネルTVを接続してください。

→ノーマルサイズのタッチパネルTVを接続している。

リモコンで操作してください。

?車速のパルスの学習をリセットできない。

→車速パルスの学習が完了していない。

車速パルスの学習が完了してからリセットを行ってください。

?距離時刻表示が表示されない。

→レーン案内が表示されている。

レーン案内の表示中は距離時刻表示はされません。レーン案内はオフにすることもできます。

?電話がかかってきても、ハンズフリー通話の音声に切り替わらない。

→モニターのスピーカー音声モード設定でナビゲーション画面時の音声を変更されている。

モニターのナビゲーション画面時の音声をノーマルまたはナビゲーションに設定してください。

?ボイスガイドされない。

→音量が0に設定されている。

ボイスガイドの音量を調整してください。

HELP?

word

地点

目的地、通過点、メモリー地点をまとめて呼ぶときに使用しています。

地点は、住所検索などの検索機能を使って探したり、地図をスクロールして探すことができます。

通過点

目的地に行くまでに通る（立ち寄りたい）場所です。

通過点が登録されていると、そこを通るようなルートが探索されます。

ブラウザ

インターネットの情報が表示される画面です。また、ドライブガイドもブラウザの画面に表示されます。

プロバイダ

インターネットへの接続サービスを提供する業者です。プロバイダとの契約は、本機の購入とは別に行ってください。

ボイスアドバイザ

画面が切り替わるたびに、音声で説明する機能です。

ボイスガイド

走行中にルートなどを音声で知らせる機能です。

メモリー地点

本機に記憶させておく場所で、100か所まで登録できます。

また、メモリーカードを使うと、登録してあるメモリー地点をメモリーカードに保存したり、反対にメモリーカードに保存されているメモリー地点を本機に読み込むことができます。

目的地

行き先で、探索するルートの終点となります。

目的地が登録されているとルート探索できます。

ランドマーク表示

現在地などの周辺にある施設などをマークで地図上に表示する機能です。

表示する施設の種類はユーザーが指定できます。

ルート

出発地（現在地）から目的地に到達するための道筋です。

本機では、標準ルート（最短時間）、距離優先ルート（最短距離）、別ルート、有料道路優先ルート、一般道優先ルートの最大5ルートが同時に探索されます。

ルート探索

出発地（現在地）から目的地に到達するための道筋を探し出す機能です。

最低限、目的地が登録されている必要があります。

付録



索引や各種の資料が記載されています。

用語索引

英数字

1画面表示/2画面表示	35
2D/3D表示	35
3Dランドマーク	202
DGPS	202
ETC	152
FM多重チューナー	110
IC/JCT拡大図	61
MONET-i	149
VICS	124
VICS緊急情報	69
VICS受信時刻	29
VICS注意警戒情報	69

あ行

アドレス帳	146
〈行く・探す〉メニュー	80
一般情報	112
一般道優先道路	49
緯度経度検索	81
入口IC変更	51
インターネット	126
ウォークスルーモード	42
迂回路再探索	65
越境のお知らせ	57, 204
エントランスガイド	61
オートリルート	62, 204

か行

ガイドポイント	60
ガイドポイント付近での画面表示	61
ガイドポイント付近でのボイスガイド	60
ガイドルート	57
拡大/縮小キー	23
拡大ボタン	28

過去目的地検索	102
カーソル	30
カーブ警告	58, 204
簡易図形情報	69, 124
簡易図形情報(レベル2)の割り込み表示	69, 206
キーワード検索	80
軌跡表示	202
季節時間考慮探索	204
北上固定	34
距離時刻表示	57, 59
距離優先ルート	49
計測	168
携帯電話	27, 210
現在地キー	23
現在地ボタン	30
交差点拡大図	61
合流警告	58, 205

さ行

細街路	28, 49, 62
再探索	80
次交差点案内	57
次施設案内	59
自転車マーク	29
施設検索	80
シティークルーズビュー	35
自動回避(VICS)	206
車速パルス	201
住所検索	80
渋滞回避(VICS)	206
縮小ボタン	28
ジョイスティック	24
ジョイスティックリモコン	22
〈情報〉メニュー	109
ショートカットAキー	25
ショートカットAボタン	29
ショートカットBキー	25

ショートカットBボタン29
 ショートカット切替キー24
 ショートカット切替ボタン29
 進行方向固定34
 スクロール地図画面30
 スケール28
 〈設定〉メニュー171
 走行シミュレーション216
 操作モードスイッチ23

た行

タクシーモード（ボイスコントロール）205, 230
 地図の向き／方位28
 地図表示情報（レベル3）のリアルタイム表示68
 地図／プログラムディスク22
 地点情報32
 通過交差点案内58, 204
 通過点44
 出口IC変更51
 デモモード217
 デュアル電話検索95
 電子メール126, 141
 電波／光ビーコンレシーバー69
 電話帳157, 163, 209
 道路名称57, 202
 トークスイッチ228
 ドライブガイド151

は行

ハイウェイモード59, 204
 ハンズフリー166
 標準ルート49
 踏切警告58, 205
 ブラウザ132
 別道路66
 別ルート49

ボイスアドバイザー202
 ボイスガイド60
 ボイスコマンド234
 ボイスコントロール228
 訪問宅検索91

ま行

マイクキット（KNA-VM2000）228
 マップコード検索81
 メニューキー25
 メニューボタン29
 メモリーカード27
 メモリー地点70
 メモリー地点検索81
 メモリー地点ファイル180
 目的地46
 文字情報69, 124
 文字情報（レベル1）の割り込み表示69, 206
 最寄り施設検索80

や行

郵便番号検索81
 有料道路優先ルート49

ら行

ルート案内56
 ルート学習62
 ルート地点検索81
 〈レッスン〉メニュー215
 レーン案内204

わ行

割込表示時間（VICS）206

目的別索引

英数字

3Dの俯角をダイレクトに調整する	24, 39
3Dランドマークを表示する	202
DGPSを使う	202
ETCを使う	152
JAFに電話をかける	158
MONET-iに接続する	150
TVを見ているときでもガイドポイントでの案内を表示する	204
VICS情報の種類を設定する (VICS)	112
VICS情報の割込表示時間を設定する (VICS)	206
VICS情報表示画面に表示する情報を選択する	112
VICS局をエリアを固定して自動選局する	113
VICS局を自動選局する	113
VICS局を手動で選局する	113
VICS局を選局する	113
VICS情報を表示する道路を設定する (VICS)	206

あ行

アクティブ画面を切り替える	38
アドレス帳で宛先を指定する (インターネット)	143
アドレス帳を消去する (インターネット)	146
アドレス帳を編集する (インターネット)	146
アドレスで指定したページを見る (インターネット)	135
アルファベットを入力する	223
案内方法を設定する	204
一部しかわからない言葉で検索する	82
一般情報局を手動で選局する	121
一般情報局を選局する	116
一般情報局をメモリーする	116
一般情報局をワンタッチで選局する	119
一般道のVICS情報を表示する (VICS)	206
迂回ルートを再探索する	65
越境のお知らせを表示する	204
オートリルートを設定する	204
大文字を入力する	223

か行

過去の目的地から検索する	102
過去の目的地を消去する	189
カタカナを入力する	223
簡易図形情報を表示する (VICS)	112
簡易図形情報を割込表示する (VICS)	206
漢字を入力する	224
キーワードで検索する	82
記号を入力する	223
規制情報を表示する (VICS)	206
軌跡を消去する	202
軌跡を表示する	202
季節を限った交通規制を考慮したルート探索を行う	204
北が画面の上になる向きで地図を表示する	34
急カーブがあることを知らせる	204
携帯電話の電話帳を読み込む	210
経度・緯度で検索する	107
現在地からのルートを再探索する	64
現在地図画面に戻る	23, 31
現在地付近の一般道路と高速道路を入れ替えて 再探索する	66
現在地付近の地図を表示する	31
現在地を補正する	199
広域の地図を表示する	23, 28
高速道路のVICS情報を表示する (VICS)	206
交通情報を聞く	160
合流があることを知らせる	205
個人名で検索する	91
小文字を入力する	223

さ行

最近見たページを見る (インターネット)	138
システムの状態をチェックする	198
施設名で検索する (ボイスコントロール)	231
自宅を登録する	207
車速パルスの学習をリセットする	201

ジャンルで検索する89

ジャンルと施設名で検索する (ボイスコントロール) ...231

住所で検索する86

住所で検索する (ボイスコントロール)232

渋滞情報を考慮して、ルートが最短時間になるように

自動的に再探索する (VICS)206

渋滞を回避するように自動的に再探索する (VICS) ...206

詳細な地図を表示する23, 28

使用するインターチェンジを変更する51

ショートカットキーに機能を登録する191

ショートカットキーに登録されている機能を消去する ...191

ショートカットの機能を切り替える24, 29

進行方向が画面の上になる向きで地図を表示する34

数字を入力する223

数字を入力する (テンキー)23

接続するプロバイダを変更する (インターネット)130

接続を設定する (インターネット)127

接続を設定する (MONET-i)127

走行シミュレーションを中止する216

走行シミュレーションを見る216

走行中の道路名称を表示する202

操作デモを見る217

た行

タクシー機能を使う230

タッチパネルの操作を練習する218

小さい文字を入力する223

地図ディスクを入れる／出す26

地図の色を設定する195

地図の表示方法を設定する34

地図の向きを設定する34

地図の文字の大きさを変える202

地図を拡大／縮小する23, 28

地図をスクロールする30

地図を鳥瞰図で表示する35

地図を平面的に表示する35

地図を立体的に表示する35

駐車場情報を表示する (VICS)206

直前の画面に戻る23, 75, 77

通過交差点案内を表示する204

通過点の順番を変更する52, 185

通過点の場所を変更する54, 186

通過点を消去する187

通過点を登録する44

次の案内交差点を表示する204

電源を入れる／切る26

電子メールを受信する (インターネット)144

電子メールを設定する (インターネット)127

電子メールを送信する (インターネット)141

電話帳で電話をかける163

電話帳を設定する209

電話番号で検索する95

電話番号で検索する (ボイスコントロール)233

登録ページの情報を変更する (インターネット)139

登録ページを消去する (インターネット)139

登録ページを見る (インターネット)137

道路の空き情報を表示する (VICS)206

道路の渋滞情報を表示する (VICS)206

ドライブガイドで探す151

は行

ハイウェイモードを表示する204

場所の詳細情報を表示する32

場所を探す80

番組を選択する (VICS)123

ひらがなを入力する223

踏切があることを知らせる205

ブラウザを設定する (インターネット)132

ページ履歴にあるページを見る (インターネット)138

ボイスアドバイザをオン／オフする202

ボイスガイドの音量を調整する197

ボイスコントロールの基本的な使いかた229

ボイスコントロールの操作を練習する219

ホームページを見る (インターネット)134

目的別索引

ま行

マップコードで検索する	103
マップコードで検索する (ボイスコントロール)	233
メニューの操作を中止する	75, 77
メニューを表示する	25, 74, 76
メモリーカードの地点ファイルを消去する	183
メモリーカードを入れる	27
メモリーカードを出す	27
メモリー地点から検索する	100
メモリー地点に電話番号を登録する	176
メモリー地点に電話をかける	161
メモリー地点に名前を付ける	174
メモリー地点に方向を設定する	177
メモリー地点に読み仮名をつける	175
メモリー地点の位置を変更する	178
メモリー地点のマークを変更する	173
メモリー地点名を表示する	202
メモリー地点を消去する	179
メモリー地点を登録する	70
メモリー地点を編集する	172
メモリー地点をメモリーカードから読み込む	182
メモリー地点をメモリーカードに保存する	181
目的地に電話をかける	162
目的地までの距離と所要時間を表示する	204
目的地を消去する	208
目的地を登録する	46
文字情報を表示する	112
文字情報を割込表示する (VICS)	206
文字を消す	223
文字を入力する	222
最寄りの場所を検索する	98

や行

郵便番号で検索する	105
郵便番号で検索する (ボイスコントロール)	233

ら行

ランドマークの表示する種類を選択する	98
ルートからはずれたときに自動的に再探索する	204
ルートからはずれたときは	62
ルート上を走行しているときの画面表示 (一般道)	57
ルート上を走行しているときの画面表示 (高速道路)	59
ルート走行をシミュレーションする	216
ルートに沿ってスクロールする	67
ルートの種類を選択する	49
ルートの情報を見る	48
ルートを再探索する	63
ルートを探索する	43

付属リモコンによる テレビやオーディオの操作

操作モード切り替えスイッチの位置		AUDIO			
操作対象		オーディオシステム/LZ907/VZ907/LZ919			
各モード		TUNERモード	TAPEモード	CD/MDモード	TVモード
ジョイスティック上	BAND ▲ DISC	FMバンド切り替え	早送り	先のディスクへサーチ	TV1/TV2/VIDEO切り替え
ジョイスティック下	▲ M/S	AMバンド切り替え	巻き戻し	手前のディスクへサーチ	メイン/サブ音声切り替え
ジョイスティック右	▶▶I	チューニングアップ	DPSS先の曲へ	先のトラックへサーチ	チャンネルアップ
ジョイスティック左	I◀◀	チューニングダウン	DPSS手前の曲へ	手前のトラックへサーチ	チャンネルダウン
実行	▶II	—	走行方向切り替え	プレイ/ポーズ	—
拡大/縮小	∧VOL	ボリューム調整			
戻る	PWR	—			
メニュー	SRC	ソース切り替え：TUNER→CD (CD1/CD2)→MD→TAPE→CH1/2→TV→ALL OFF			
現在地	DIRECT	ダイレクト選局	ダイレクト選局	ダイレクト選局	ダイレクト選局
ルート	ATT	アッテネーターのオン/オフ			
● ●	MODE	—			
○ ○	TV/NAV	TV/NAVI/VIDEO1,2映像切替			
● ● ○	OPEN	電動パネルのオープン/クローズ(オーディオシステム)			
10キー	1~0	プリセットメモリー呼出 ダイレクト選局時：周波数入力	ダイレクト選曲時： 飛び越し曲数を入力	ダイレクト選曲時： トラック/ディスクNo.を入力	—
*	AV OUT	—			
#	SBF	—			

操作モード切り替えスイッチの位置		AUDIO	TV	
操作対象		オーディオシステム		LZ907/VZ907/LZ919
各モード		ネームセットモード SBFモード	FM文字多重モード	TVコントロールモード
ジョイスティック上	BAND ▲ DISC	入力文字選択	文字情報ページ戻し	TV1/TV2切り替え
ジョイスティック下	▲ M/S	入力文字選択	文字情報ページ送り	メイン/サブ音声切り替え
ジョイスティック右	▶▶I	ネームセットモード：文字入力カーソルを右へ SBFモード：ファイルネームスクロールアップ	チューニングアップ	チャンネルアップ
ジョイスティック左	I◀◀	ネームセットモード：文字入力カーソルを左へ SBFモード：ファイルネームスクロールダウン	チューニングダウン	チャンネルダウン
実行	▶II	文字種選択 (英大/英小/カタカナ)	メニューの前階層戻し	シークモード切り替え (マニュアル/オート/プリセット)
拡大/縮小	∧VOL	—	—	内蔵SPのボリュームアップ/ダウン (VZ907を除く)
戻る	PWR	—	FM多重(VICS)画面呼出/終了	モニターのオープン/クローズ (LZ907/LZ919)
メニュー	SRC	—	—	内蔵SPの音声切り替え(VZ907を除く)
現在地	DIRECT	—	—	ダイレクト選局
ルート	ATT	—	—	—
● ●	MODE	—	—	画面表示モード(ワイド)切り替え
○ ○	TV/NAV	—	—	TV/NAV/VIDEO1,2映像切り替え
● ● ○	OPEN	電動パネルのオープン/クローズ(オーディオシステム)		モニターのオープン/クローズ (LZ907/LZ919)
10キー	1~0	—	情報項目選択	プリセットメモリー呼出 ダイレクト選局時：チャンネルNo.を入力
*	AV OUT	—	—	AV出力映像の切り替え(VZ907のみ)
#	SBF	SBFモード選択	—	—

MEMO

- オーディオシステムの操作できる機能は、お使いのケンウッドオーディオシステム付属の取扱説明書をご覧ください。

地図ディスクの 地図記号の凡例

付属地図ディスクを使用しているときに画面に表示される地図では、次の地図記号を使用しています。

記号	名称
— (紫)	高速道・都市道・有料道
— (赤)	国道
— (緑)	主要地方道
— (黄)	都道府県道
.....	鉄道 (JR)
++++	鉄道 (JR以外)
....	都道府県界・市町村界
■ (青)	川・湖・海
■ (緑)	緑地
■ (灰)	駅舎・敷地
☎	国の機関 (官公庁)
Ⓜ	都道府県の機関
Ⓢ	市役所・東京23区役所
ⓐ	町村役場・東京以外区役所
🚉	道の駅
□	駅 (地上)
🚇	駅 (地下)
🅇	インターチェンジ
🅈	サービスエリア
🅉	パーキングエリア
🅍	駐車場
✈	空港・飛行場
🚢	フェリーターミナル
🌳	公園・緑地
🏟	競技場
🗑	スキー場
🏌	ゴルフ場
🚔	警察署

記号	名称
🚒	消防署
📧	郵便局
🛤	交差点
🎓	学校
🎓	各種学校
🎓	幼稚園
🏥	病院
⚡	電力施設
☎	電話局
🏦	銀行・金融機関
🏬	デパート
🏨	ホテル・宿泊施設
🏭	工場
🏮	灯台
🏯	神社
🗿	寺院
🏪	教会
🗿	霊園・墓地
🏰	城跡
🏛	史跡
🌊	海水浴場・湖水浴場
🛼	アイススケート場
🛷	ヨットハーバー
🏕	キャンプ場
♨	温泉
🏔	山
🌊	港湾
•	その他

MEMO

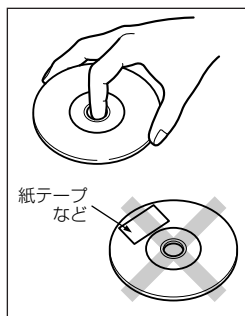
- 表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。
また、複数の施設を代表して1つのマークで表示されることがあります。

こんなことに 気をつけて

地図ディスクの取り扱いについて

DVD（以降、「ディスク」と呼びます）はCDよりも記録密度が高く、精密な構造になっています。ディスクに付いた汚れ、ゴミ、キズ、そりなどは、誤動作の原因になります。いつまでもお使いいただくために、次のことにご注意ください。

地図ディスクの取り扱い

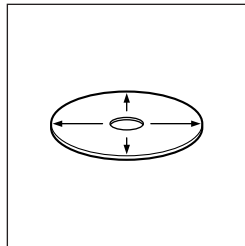


- 記録面に触れないように持ってください。光っている面が記録面です。
- 記録面やラベル面に紙テープなどを貼らないでください。

地図ディスクの保存

- 直射日光が当たる場所など、高温になる場所や温度の高い場所には置かないでください。
- 特に、夏期の直射日光の当たる場所で窓を閉めた車内は、かなり高温になります。このような車内のダッシュボードやシートの上には、絶対に置かないでください。
- 長時間使用しないときは、ケースに入れて保存してください。ケースに入れずに、重ねたり斜めに立てかけて置くと、キズや汚れ、そりの原因になります。

地図ディスクのお手入れ

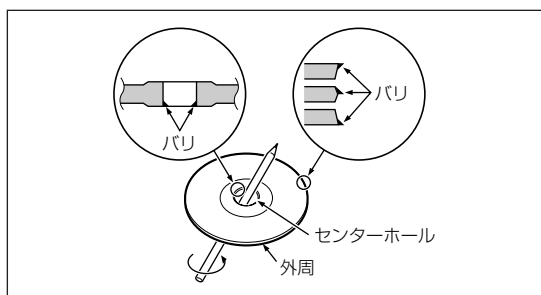


記録面に指紋や汚れが付いたときは、市販のクリーニングクロスややわらかい木綿の布で、放射状に軽く拭き取ってください。シンナーなどの有機性のものや、従来のレコードクリーナー、静電防止剤などは使用しないでください。

新しい地図ディスクを使用するときは

新しい地図ディスクを使用する前に、地図ディスクのセンターホールや外周部にバリがないことを確認してください。バリがある場合は、ボールペンの軸などで取り除いてください。

バリの付いたまま使用すると、ディスクが入らなかったり、地図が表示されないなどの原因になります。

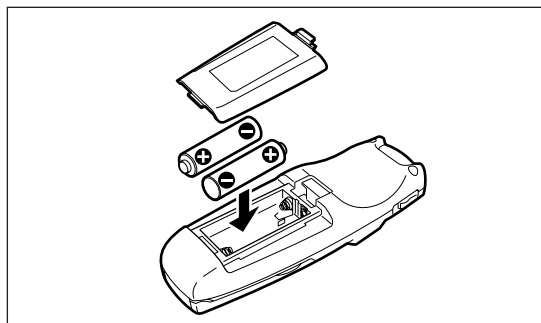


付属の地図ディスク以外は使用できません。

- 両面記録のディスク（映画等）を挿入すると、記録面に傷がつく場合があります。
- 8cmCDを挿入すると、取り出せなくなる場合があります。

リモコンの電池交換

リモコンが反応しなくなったときは、新しい電池（単四型2本）を入れてください。



- 電池の向きを正しく入れてください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)、放送法(昭和25年法律第132号)第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、別表Iのとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表IIに定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されな

い場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

【別表Ⅰ】 「サービスの提供区域」

東京都

23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、田無市、多摩市、調布市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、保谷市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県

厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

埼玉県

上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、浦和市、大宮市、桶川市、春日部市、上福岡市、川口市、川越市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、与野市、和光市、蕨市

千葉県

我孫子市、市川市、市原市、浦安市、柏市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

愛知県

安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、半田市、尾西市、碧南市

大阪府

池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

京都府

綾部市、宇治市、亀岡市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

長野県

飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

兵庫県

相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

福岡県

飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

広島県

因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

宮城県

石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

北海道

赤平市、芦別市、旭川市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、札幌市、砂川市、士別市、滝川市、千歳市、苫小牧市、名寄市、美瑛市、三笠市、夕張市、留萌市

静岡県

熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、清水市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

群馬県

安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

福島県

会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

岡山県

井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市、

沖縄県

糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

宮崎県

小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

岐阜県

恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市

三重県

伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

山口県

岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、新南陽市、徳山市、長門市、萩市、光市、防府市、美祇市、柳井市、山口市

茨城県

石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

和歌山県

有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

滋賀県

大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市

奈良県

生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

【別表Ⅱ】 視聴料金 300円（消費税別）

《付則》この規程は、平成12年9月1日以降、運用開始後実施します。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証について

●保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●保証期間

お買上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

「HELP?」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にお問い合わせください。

(別紙“ケンウッド全国サービス網”をご参照ください。)

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。
あらかじめご了承ください。

●保証期間中は…

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後は…

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。

(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

●持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

- ・修理のために、お買い上げの販売店およびケンウッドサービスセンター、営業所にお持ちになるときは、ディスクを取り出してください。
- ・製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。）

技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。

その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

仕様一覧

ナビゲーション部

アンテナ方式	マイクロストリップ平面アンテナ
受信方式	パラレル8チャンネル
受信周波数	1575.42 MHz (C/Aコード)
受信感度	-130 dBm以下
測定更新時間	約1秒/1回
測位方式	GPS/GPS+自律航法/ハイブリッド

電源部・その他

電源電圧	DC14.4 V (11~16 V)
接地方式	マイナスアース
最大消費電流	1.5 A以下 (電圧 13.2 V時)
使用温度範囲	-10°C ~ 60°C
保存温度範囲	-30°C ~ 85°C
ビデオ出力 (75Ω)	1.0 Vp-p (コンポジット) 0.7 Vp-p (アナログRGB)
オーディオ出力 (10 kΩ)	1.2 Vrms

寸法・質量 (重さ)

本体部	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	204.8 × 47 × 207.7 mm
質量 (重さ)	1910 g
GPSアンテナ部	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	34 × 13.2 × 38 mm
質量 (重さ)	25 g 以下 (ケーブル・コネクタ含まず)
リモコン部	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	45 × 31.7 × 134.5 mm
質量 (重さ)	70 g (電池含まず)
リモコン受光部	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	20 × 12 × 36.2 mm
質量 (重さ)	10 g

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。



ソフトウェア使用許諾書

- 本ソフトを株式会社ケンウッドに無断で複写、複製、加工、改変または解析することはできません。
- 本ソフトを有償で第三者に譲渡、レンタル、再使用許諾することはできません。
- 本ソフトを使用、または使用できなかったことによる派生的、付随的、間接的損害については何らの責を負いません。
- 本ソフトを業務用として使用することはできません。
- 本ソフト内容は予告なく変更または改変されることがあります。
- 本ソフトの使用許諾条件は、購入者および使用者、無償で譲り受けた転得者にも適用されます。

施設情報及び個人情報（電話番号）について

- 個人情報は株式会社ダイケイのテレデータを使用しております。
- これらの情報は本ソフト作成後、変更されている場合があります。
- 本ソフトに格納されるあらゆるデータ、個人情報については、購入者の責任において使用するものとし、当社は何らの責を負いません。また、これらの情報に誤りがあった場合でも、当社は何らの責を負いません。尚、個人情報の削除・掲載・修正に関するお問い合わせは、下記のお客様相談室に御連絡下さい。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

- 商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。

お客様相談室 (東京) 電話 (03)3477-5335 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9
(大阪) 電話 (06)6394-8085 〒532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22

受付時間9:20～17:40 (土、日、祝祭日および当社休日は休まさせていただきます。)

- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、各営業所にご相談ください。